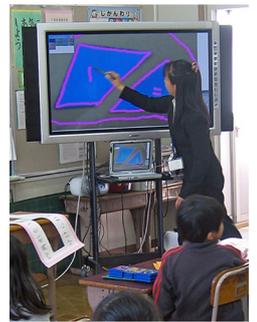




夢・感動教育 あげお



目次

「夢・感動教育 あげお」の実現を目指して

上尾市教育委員会教育長 岡野栄二

第1章 教育行政・教育財政

1 平成22年度教育行政重点施策 ……	1	5 教育委員会委員の主な活動…	10
2 教育委員会委員 ……	4	6 教育委員会の組織と事務分掌…	12
3 歴代の教育委員会委員長 ・委員・教育長 ……	4	7 教育予算…	14
4 教育委員会 会議 ……	6	8 教育費決算…	20

第2章 生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進

1 学校教育指導の重点 ……	23	5 学校保健活動の充実…	54
2 魅力ある学校づくり ……	34	6 学校安全活動の充実…	55
★ 島村穰 上尾市長 学校訪問 ……	40	7 学校における食育の充実…	56
3 教職員の資質の向上 ……	47	8 教育費支援の充実…	60
4 教育相談の充実 ……	52	9 学校施設の整備…	62

第3章 生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進

1 生涯学習の推進 ……	65	4 文化財の保護・伝統文化の継承…	68
2 人権教育の推進 ……	66	5 公民館事業の充実…	75
3 文化・芸術の振興 ……	67	6 図書館事業の充実…	88

第4章 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進 ……	95
2 スポーツ・レクリエーション施設の整備 ……	97

〔統計等資料〕

市内学校一覧 ……	103
学校別在籍児童生徒数・学級数 ……	107
学校別在籍児童生徒数・学級数推計 ……	109
中学校卒業後の進路 ……	111
児童生徒体格一覧 ……	111
教職員の状況 ……	112
上尾市通学区域図	
上尾市教育関連施設マップ	

「夢・感動教育 あげお」の実現を目指して

少子高齢化が進み、国際化や情報化の発展、ライフスタイルの変化など、子どもたちを取り巻く環境が刻々と変化していく中で、教育に対するニーズは多様化し、教育に寄せられる期待は切実であると感じております。その期待に応えるべく、上尾市では「夢・感動教育 あげお」のキャッチフレーズの下、教育行政重点施策として「生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進」「生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進」「健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進」を掲げ、大きな夢を抱き、さまざまな体験を通じて笑顔と感動を市民の皆様へ送ることができるような教育施策を実施しております。

学校教育につきましては、国における少人数学級の動向に注視しながら、小学校1・2年生及び中学校1年生において30人程度学級「あげおっ子アッププラン」を引き続き実施していくとともに、小・中学校における委嘱発表におきましても、学力・体力の向上、豊かな心の育成など「生きる力」をはぐくむために、指導方法の工夫改善を継続してまいります。情報教育といたしましては、ICTの活用を推進しており、全小・中学校に大型テレビを導入したところでございます。電子黒板として活用するなど、指導方法の幅を広げ、創意工夫を凝らした、より魅力的な学校づくりに取り組んでまいります。そして、来年度から新学習指導要領が全面实施となりますので、円滑に移行できるよう十分に準備を進めてまいります。

学校の安全活動といたしましては、学校安全パトロールカー事業を実施しているところでございますが、平成19年度の稼働から、毎年運行実績が着実に伸びており、保護者の皆様、地域の皆様のご尽力を深謝いたすところでございます。学校安全パトロールカー事業と合わせまして、緊急情報や学校情報をいち早く電子メールで提供する学校配信メールの活用など、子どもたちの安心安全な学校生活を守るため、学校応援団活動の充実など、支援体制の強化に努めてまいります。

さらに、「教育振興基本計画」を本年度中に策定し、上尾市の実情に応じた様々な取り組みを、計画的かつ効果的に実施するとともに、将来に向けての教育のあり方を明確にしてまいります。

生涯学習につきましては、市民一人ひとりが心豊かな人生をおくれるよう、上尾市が取り組むべき施策について、「生涯を通して豊かな学びをサポート」を基本理念とし、「生涯学習振興基本計画」を今年度中に策定いたします。市民の皆様が主体的に学習できる環境及び自らの個性や能力を発揮できる環境づくりを推進してまいります。

生涯スポーツにつきましては、個々の体力や適正に応じてスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境づくりとスポーツ施設の整備充実を図るとともに、指導者やスポーツ・レクリエーション団体の育成に努めてまいります。また、スポーツイベントの充実を図り、いつでも、どこでもスポーツ活動ができるよう地域に根ざした生涯スポーツを一層推進してまいります。

市民の皆様が「夢」を持ち続け、「感動」とともに生きていける教育環境を目指すとともに、子どもたちの未来が輝くよう、教育委員、教職員、事務局職員一同、全力を傾注してまいりますので、引き続き、皆様からのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本冊子は、平成22年度の上尾市の教育行政及び教育機関の諸活動の概要について、教育行政、学校教育、生涯学習、生涯スポーツの領域に分けて収録いたしました。上尾市の教育行政をご理解いただく一助として、幅広くご活用いただければ幸いです。

1 平成22年度 教育行政重点施策

上尾市教育委員会は、上尾市の基本構想に掲げる「市民と築く心豊かなまち」を指針として、社会の変化に柔軟に対応する生涯学習の視点に立ち、健康で豊かな心をはぐくむ学習活動を推進し、「夢・感動教育 あげお」の実現に向けて、次に掲げる施策に取り組む。

1 生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進

学校は、児童生徒に生きる力をはぐくむため、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を育てるとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の場である。

このことを踏まえ、児童生徒の人間として調和のとれた育成を目指して教育課程を編成し、指導法の改善に積極的に取り組むとともに、「学力」「規律ある態度」「体力」について、埼玉県教育委員会が策定した「教育に関する3つの達成目標」の確実な実現を図り、生きる力をはぐくむ。

また、国際化・情報化の進展、科学技術の高度化などの社会の変化や特別支援教育、生徒指導などの今日的課題に対応する質の高い教育を実現するため、学校経営の改善・充実に努め、教職員の資質の向上、小学校1・2年生及び中学校1年生における少人数学級を継続するなど教育環境の整備に取り組む。

学校保健活動・安全活動の充実、給食の安全、食育の充実を図るとともに、富士見小学校校舎改築工事着手をはじめ、学校の耐震補強など安心・安全な学校づくりを推進する。

さらに、学校応援団の活動をはじめ学校・家庭・地域が一体となって児童生徒を育てる教育を充実させ、開かれた学校づくりを一層推進する。

また、就学支援等についても引き続き実施する。

2 生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進

市民は、豊かで充実した人生への希求、時代の変化に伴う新しい知識や技術の習得、家庭・地域の教育力の向上を目指して、自己の生活の充実のために学習意欲を高め、多様な学習機会や情報提供、学習支援を求めている。

こうした学習要求にこたえるため、市民が、いつでも、どこでも、自分が学びたいときに学べる体制を整備しながら自己実現と地域参加を積極的に支援していく。

また、市民一人ひとりが人権を尊重し合う社会を実現するため、家庭、学校、職場、地域社会などすべての生活の場面で人権意識を生かしていくよう推進していく。

市民の文化・芸術活動の展開や活動団体の育成を支援し、市民が豊かな文化の享受と発信ができるような環境づくりを実現していく。

また、人々の暮らしは歴史・文化の上に成り立っていることから地域の歴史への理解や伝統文化の継承、文化財の保存管理に努め、収集・整理を進めていくとともに学習活動を支援する環境を整える。

図書館は生涯学習の基盤施設として、また、市民のための身近な情報ステーションとして、利用者は年々増加傾向にあり、図書資料の充実や施設の整備等が求められている。今後は、平成21年度に策定した「上尾市図書館サービス計画」に基づき運営の充実に努める。また、赤ちゃんと保護者が絵本を介してゆっくり向き合い、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくるため、ブックスタート事業を推進する。

3 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進

少子高齢社会の到来とともに、人々の健康・体力づくりに対する関心やスポーツ・レクリエーション活動へのニーズはますます多様化してきている。

また、市民がいつでも、どこでもあらゆる機会を通じて個々の体力や適性に応じたスポーツ・レクリエーション活動に参加できる環境を整備することが求められている。

上尾市スポーツ都市宣言の趣旨を踏まえ、スポーツ施設の整備・充実に努めるとともに、市民の継続的な生涯スポーツ活動の要となる団体や指導者・リーダーの育成、スポーツイベントや体育指導委員を中心とした地域スポーツ活動の充実など、各種施策を推進する。

◇施策の体系◇

1 生きる力をはぐくむ特色ある学校づくりの推進

1 安心・安全な教育環境の整備

- 校舎の改築、耐震補強工事の実施
- 学校の安全対策の推進
- 校舎等施設の修繕・保全整備の充実

2 教育条件の整備

- コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報教育環境の整備
- 学校図書館図書整備の充実
- 学校管理備品・教材教具の整備・充実
- 30人程度学級の実施
- 学級支援員・特別支援教育支援員・学校図書館支援員・生徒指導支援員
- 向原分校における学校教育の充実

3 学校経営の改善と充実

- 適切な教育課程の編成・実施・評価
- 市委嘱研究の計画的な推進と充実
- 学校評価制度の充実
- 学校評議員制度の充実
- 特色ある誇れる学校づくりの推進
- 家庭、地域と連携した教育活動の推進
- 学校応援団活動の推進

4 教職員の資質の向上と充実

- 計画的、広域的及び経験人事の推進
- 初任者研修等の充実
- 教科等指導法研究の充実
- 市費学校職員の研修の充実
- 学校職員の衛生管理の推進
- 人事評価制度の充実
- 教職員のICT研修の充実

5 豊かな心の育成

- 道徳教育等の充実
- 特別活動・部活動の充実
- 体験活動の充実
- 読書活動の充実
- ボランティア・福祉教育の充実
- 上尾市子ども憲章の活用
- 幼稚園・保育所・小学校が連携した教育の推進
- 中学生海外派遣研修の実施

6 創意工夫を生かした適切な教育指導の実施

- 学力調査、学力向上プランに基づく確かな学力の定着と学力向上の推進
- 「教育に関する3つの達成目標」の推進
- 小学校外国語活動の充実
- 「総合的な学習の時間」の充実
- 指導方法の工夫・改善
- 教育評価の工夫・改善
- ICTを活用した教育指導の推進

7 生徒指導の充実

- 生徒指導体制の充実
- アップー学校パトロール隊の充実
- 保護者・地域・関係諸機関との連携推進
- 総合的な不登校対策の推進
- いじめ・暴力行為防止対策の推進
- 非行・問題行動防止対策の推進

8 人権教育の推進

- 人権教育推進体制の充実
- 人権教育基本方針・基本計画の推進
- 人権教育研修の充実
- 人権作文・標語集及び指導資料の作成と啓発推進

9 進路指導・キャリア教育の充実

- 進路指導体制の充実
- 進路指導・キャリア教育の推進
- 進路相談の充実
- 小学校・中学校・高校相互の連携推進
- 進路意識啓発に係る講演会の実施

10 就学支援の充実

- 就学援助費等の充実
- 入学準備金・奨学金の貸付機会の充実
- 幼稚園就園奨励費補助及び保護者負担軽減費補助事業の推進

11 学校教育相談の充実

- 教育相談体制の充実
- 学校適応指導教室の充実
- 就学相談の充実
- 学校・教育センターとの連携推進

12 特別支援教育の推進

- 特別支援教育体制の充実
- 一人一人の教育的ニーズに応じた支援計画の作成と推進
- ノーマライゼーションの理念に基づく教育の推進

1 3 児童生徒の体力向上

- 「教育に関する3つの達成目標」の推進
- 体力向上推進事業の推進
- 小・中学校体育連盟事業への支援
- 体育的行事・部活動の充実
- 中学校合同部活動の実施

1 4 学校保健活動の充実

- 薬物乱用防止教育の推進
- 性・エイズ教育の推進
- 歯っぴーファイルを利用したう歯治療率の向上
- 生活習慣病に対応した健康診断の実施
- 心の健康の推進
- 学校における労働安全衛生研修会の開催

1 5 学校安全活動の充実

- 生活安全、防犯教育の推進
- 交通安全教育の推進
- 災害安全、防災教育の推進
- 学校安全パトロール事業（青色防犯パトロール）の推進
- 救急救命講習（AED講習を含む）の充実
- 学校メール配信活用の充実

1 6 学校における食育の充実

- 食に関する指導の充実
- 「和食の日」の実施による献立内容の充実
- 家庭・地域との連携の推進
- 衛生管理マニュアルの見直しと衛生管理の徹底
- 学校給食施設・設備・備品の整備充実

2 生きる喜びを分かち合える生涯学習の推進**1 学習機会、情報提供等の充実**

- 「あげおふるさと学園」の充実
- 生涯学習情報提供や学習支援
- 上尾市生涯学習推進員制度の推進
- 「上尾市まなびすと指導者バンク」の推進
- 学校施設開放事業の充実
- 生涯学習関係団体・グループへの支援・援助
- 家庭教育講演会の開催

2 人権教育の推進

- 人権教育集会所事業の推進
- 人権教育指導者の養成
- 地域人権講座の開催

3 文化・芸術活動の促進

- 市美術展覧会、市民音楽祭等の開催
- 市民文化団体の活動支援

4 公民館機能の充実

- 多様化、高度化する市民の学習ニーズに対応した主催事業の実施
- 地域交流と自主サークル活動の支援

5 図書館運営の充実

- 図書館サービスの充実
- 図書館資料の整備・充実
- 視聴覚教材・教具の整備・充実
- ブックスタート事業の推進

6 文化財保存事業の促進と保護思想の啓発

- 文化財の指定・登録の推進
- 埋蔵文化財の保護（出土遺物整理調査の）充実
- 文化財めぐり、郷土史講座等の開催

7 市史調査事業の推進

- 歴史資料の収集・整理・保存
- 文書目録の発行

3 健康で活気に満ちた市民スポーツ活動の推進**1 生涯スポーツ活動の推進**

- スポーツ大会・スポーツ教室の充実
- 体育指導委員活動の充実

2 スポーツ・レクリエーション指導者及び関係団体の育成

- スポーツ指導者の育成
- スポーツ・レクリエーション関係団体の指導・育成

3 スポーツ・レクリエーション施設の整備

- スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実
- 学校体育施設の開放と設備の充実

2 教育委員会委員



委員長
野澤治雄



委員長職務代理者
河合悦子



委員
本田直子



委員
甲原裕子



委員
細野宏道



教育長
岡野栄二

※上尾市教育委員会は、多様化する教育に対するニーズに、多角的視点をもつて的確に応えていくため、上尾市教育委員会の委員の定数を定める条例（平成21年上尾市条例第9号）を制定し、平成21年10月1日から6名の委員をもって組織されています。

3 歴代の教育委員会委員長・委員・教育長

（1）歴代の委員長

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
北西 隆蔵	S30.1.1	S31.9.30	鈴木平八郎	S51.12.1	S59.9.30
新井 賢哉	S31.10.1	S32.3.31	横井 真雄	S59.10.1	S62.11.19
岡田孝次郎	S32.4.5	S35.9.30	北西 兵造	S62.11.24	H1.9.30
山田 良助	S36.1.9	S39.9.30	榎本 進	H1.10.2	H1.10.24
榎本 英治	S39.10.1	S41.9.30	畑 巖	H1.10.25	H3.11.19
関根 政	S41.10.1	S42.9.30	三澤 重雄	H3.11.20	H13.10.24
鎌田 文三	S42.10.1	S43.9.30	青木 恒夫	H13.10.25	H19.10.11
榎本 英治	S43.10.1	S44.9.30	岸井 幸弘	H19.10.12	H21.10.11
鈴木平八郎	S44.10.1	S50.11.30	野澤 治雄（現職）	H21.10.12	
平川 欣典	S50.12.1	S51.9.30			

(2) 歴代の教育委員会委員 【地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）施行後】

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
北西 隆蔵	S30.1.1	S31.9.30	榎本 吉英	S51.10.1	S55.9.30
山根 良朔	S30.1.1	S31.9.30	小林 弘	S51.10.1	S55.9.30
水野 利吉	S35.10.1	S39.9.30	田島 尚	S54.11.20	S58.11.19
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	秋山 衛	S55.10.1	S59.9.30
藤倉 弥平	S30.12.31	S32.3.31	榎本 進	S56.10.25	H1.10.24
山田 良助	S30.12.31	S39.9.30	横井 真雄	S58.11.20	S62.11.19
新井 賢哉	S30.12.31	S32.3.31	北西 兵造	S59.10.1	H1.9.30
細野 順作	S31.10.1	S32.3.31	小松 義昭	S59.10.1	S63.9.30
岡田 孝次郎	S32.4.5	S35.9.30	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
石井 正衛	S32.4.5	S34.12.3	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
八木 武一	S32.4.5	S35.10.25	畑 巖	S62.11.20	H3.11.19
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	小澤 照雄	S63.10.1	H4.9.30
榎本 英治	S35.4.5	S44.9.30	谷川 恵哉	H1.10.1	H8.9.30
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	三澤 重雄	H1.10.25	H13.10.24
黒須喜代松（瓦葺）	S35.12.24	S38.9.30	佐野 基代江	H3.11.20	H7.11.19
市村 賢作	S38.10.1	S42.9.30	宇高 良哲	H4.10.1	H8.9.30
	S46.11.20	S50.11.19	新井 安子	H7.11.20	H11.11.19
鎌田 文三	S39.10.1	S43.9.30	永島 道二	H8.10.1	H12.9.30
関根 政	S39.10.1	S43.5.31	青木 恒夫	H8.10.1	H19.10.11
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
和気 寛道	S42.11.20	S46.11.19	井上 礼子	H11.11.20	H15.11.19
大室 晴一	S43.7.15	S47.9.30	野原 利安	H12.10.1	H16.9.30
鈴木 平八郎	S43.10.1	S59.9.30	岸井 幸弘	H13.10.25	H21.10.24
河原塚 福司	S44.10.1	S46.10.21	野本 昭代	H15.11.20	H19.11.19
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	野澤 治雄（現職）	H16.10.1	
篠田 菊之助	S46.10.25	S48.9.30	岡野 栄二（現職）	H18.10.1	
平川 欣典	S47.10.1	S51.9.30	本田 直子（現職）	H19.11.20	
松本 ハツ	S48.10.25	S56.10.24	河合 悦子（現職）	H19.12.25	
関 小平	S49.10.1	S51.6.30	甲原 裕子（現職）	H21.10.1	
沖 種郎	S50.11.20	S54.11.19	細野 宏道（現職）	H21.10.25	

(3) 歴代の教育長

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	関 小平	S49.10.1	S51.6.30
北西 隆蔵	S31.10.1	S32.3.31	小林 弘	S51.10.1	S61.5.31
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	岡野 栄二（現職）	H18.10.2	

4 教育委員会 会議

(1) 平成21年度 教育委員会会議の開催状況

定例会・臨時会	開催日時		場 所	出席 委員数
平成21年4月定例会	平成21年4月23日(木)	16:32~17:37	上尾市役所 教育委員会室	5名
平成21年第4回臨時会	平成21年5月22日(金)	9:05~9:33	〃	5名
平成21年5月定例会	平成21年5月26日(火)	13:25~14:05	〃	4名
平成21年6月定例会	平成21年6月23日(火)	14:01~14:33	〃	5名
平成21年7月定例会	平成21年7月27日(月)	14:02~14:58	〃	5名
平成21年8月定例会	平成21年8月20日(火)	13:58~14:22	〃	5名
平成21年9月定例会	平成21年9月24日(木)	14:45~15:25	〃	5名
平成21年10月定例会	平成21年10月9日(金)	16:12~16:59	〃	6名
平成21年第5回臨時会	平成21年10月26日(月)	17:03~17:13	〃	6名
平成21年11月定例会	平成21年11月17日(火)	10:08~11:51	〃	6名
平成21年12月定例会	平成21年12月25日(金)	11:17~12:10	〃	6名
平成22年1月定例会	平成22年1月13日(水)	15:22~15:38	〃	6名
平成22年2月定例会	平成22年2月23日(火)	14:05~15:58	〃	6名
平成22年3月定例会	平成22年3月17日(水)	14:12~15:32	〃	6名
平成22年第1回臨時会	平成22年3月24日(水)	13:34~14:30	〃	6名



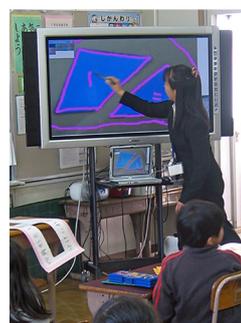
(2) 平成21年度 教育委員会議決案件

議案番号	議 案 名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第25号	平成21年度工事計画について	全員一致可決	議決第25号	平成21年 4月23日
議案第26号	衛生管理者の任命について	全員一致可決	議決第26号	
議案第27号	産業医の委嘱について	全員一致可決	議決第27号	
議案第28号	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第28号	平成21年 5月22日
議案第29号	工事請負契約の締結に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第29号	
議案第30号	工事請負契約の締結に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第30号	
議案第31号	工事請負契約の締結に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第31号	
議案第32号	平成21年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第32号	平成21年 5月26日
議案第33号	上尾市立中学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第33号	
議案第34号	上尾市立人権教育集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第34号	
議案第35号	上尾市スポーツ振興審議会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第35号	
議案第36号	上尾市体育指導委員の委嘱について	全員一致可決	議決第36号	
議案第37号	上尾市図書館規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第37号	平成21年 6月23日
議案第38号	上尾市社会教育委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第38号	
議案第39号	学校薬剤師の委嘱について	全員一致可決	議決第39号	
議案第40号	上尾市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第40号	平成21年 7月27日
議案第41号	上尾市公立学校職員の職務に専念する義務の特例に関する規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第41号	
議案第42号	平成21年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第42号	
議案第43号	平成22年度使用中学校用教科用図書採択について	全員一致可決	議決第43号	

議案番号	議案名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第44号	上尾市図書館協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致可決	議決第44号	平成21年7月27日
議案第45号	平成21年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第47号	平成21年8月20日
議案第46号	教育委員会事務局職員の人事異動について	全員一致可決	議決第48号	
議案第47号	平成22年度当初教職員人事異動の方針について	全員一致可決	議決第47号	平成21年9月24日
議案第48号	上尾市立小・中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第48号	
議案第49号	教育委員会事務局職員の人事異動について	全員一致可決	議決第49号	平成21年10月26日
議案第50号	学校適応指導教室指導員の委嘱について	全員一致可決	議決第50号	
議案第51号	平成21年度市費学校職員人事異動方針について	全員一致可決	議決第51号	平成21年11月17日
議案第52号	平成21年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第52号	
議案第53号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第53号	
議案第54号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第54号	
議案第55号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第55号	
議案第56号	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第56号	
議案第57号	上尾市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	全員一致可決	議決第57号	平成21年12月25日
議案第58号	教育委員会事務局職員の人事異動について	全員一致可決	議決第58号	
議案第1号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第1号	平成22年2月23日
議案第2号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	全員一致可決	議決第2号	
議案第3号	平成21年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第3号	
議案第4号	平成22年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第4号	



夢・感動教育 あげお



議案番号	議 案 名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第5号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第5号	平成22年 2月23日
議案第6号	上尾市立学校屋外運動場夜間照明施設使用料条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致可決	議決第6号	
議案第7号	平成22年度当初教職員人事異動に係る内申について	全員一致可決	議決第7号	
議案第8号	平成22年度上尾市教育行政重点施策の策定について	全員一致可決	議決第8号	平成22年 3月17日
議案第9号	上尾市図書館規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第9号	
議案第10号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に係る報告書の提出について	全員一致可決	議決第10号	
議案第11号	上尾市指定文化財の指定について	全員一致可決	議決第11号	
議案第12号	上尾市文化財保護審議会委員の委嘱について	全員一致可決	議決第12号	
議案第13号	学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	全員一致可決	議決第13号	
議案第14号	さわやか相談室相談員の委嘱について	全員一致可決	議決第14号	
議案第15号	学校適応指導教室指導員の委嘱について	全員一致可決	議決第15号	
議案第16号	臨床心理士の委嘱について	全員一致可決	議決第16号	
議案第17号	社会教育指導員の委嘱について	全員一致可決	議決第17号	
議案第18号	上尾市教育委員会等を名あて人とする上尾市教育委員会規則の様式における敬称の規定の整備に関する規則の制定について	全員一致可決	議決第18号	
議案第19号	上尾市教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則の制定について	全員一致可決	議決第19号	
議案第20号	上尾市教育委員会の権限に属する事務の決裁に関する規程の制定について	全員一致可決	議決第20号	
議案第21号	上尾市立学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致可決	議決第21号	
議案第22号	学校歯科医の委嘱について	全員一致可決	議決第22号	
議案第23号	教育相談員の委嘱について	全員一致可決	議決第23号	
議案第24号	教育委員会事務局及び市立教育機関の職員に係る人事異動について	全員一致可決	議決第24号	

5 教育委員会委員の主な活動

年月日	件名	場所
4月1日	小・中学校新採用・転入職員等着任式	上尾小学校
4月7日	学校評議員委嘱式	上尾市文化センター
4月8日	小・中学校入学式	市内小中学校
4月23日	上尾市教育委員会4月定例会	上尾市役所
4月24日	上尾・桶川・伊奈教育委員会連絡協議会	上尾市役所・伊奈町役場
5月8日	埼玉県南部地区教育委員会連合会定期総会	朝霞市産業文化センター
5月13日	第1回埼玉県第五採択地区教科用図書採択協議会	鴻巣市笠原公民館
5月17日	いきいきライフ大運動会	上尾市民体育館
5月22日	上尾市教育委員会第4回臨時会	上尾市役所
	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会	群馬県桐生市市民文化会館
5月25日	埼玉縣市町村教育委員会連合会総会	川越西文化会館
5月26日・30日・ 31日・6月8日・ 9日	小学校運動会（11校）	各小学校
5月26日	上尾市教育委員会5月定例会	上尾市役所
5月29日	上尾市PTA連合会総会	東武バンケットホール上尾
6月8日	市町村教育委員会教育委員研究協議会	さいたま共済会館
6月23日	上尾市教育委員会6月定例会	上尾市役所
7月8日	上尾桶川伊奈教育委員会連絡協議会先進地視察	山梨県韮崎市立韮崎西中学校
7月14日	教科用図書採択に係る研究会	上尾市役所
7月22日	第2回埼玉県第五採択地区教科用図書採択協議会	クリア鴻巣
7月24日	上尾市中学校吹奏楽演奏会	上尾市文化センター
7月27日	上尾市教育委員会7月定例会	上尾市役所
8月20日	上尾市教育委員会8月定例会	上尾市役所
9月19日・ 20日・29日	小学校運動会（11校）	各小学校
9月24日	上尾市教育委員会9月定例会	上尾市役所
	上尾市PTA連合会との教育懇談会	上尾市役所
9月26日	中学校体育祭	各中学校
10月9日	上尾市教育委員会10月定例会	上尾市役所
10月10日	上尾市立東中学校向原分校体育祭	向原分校
10月11日	上尾市民体育祭	上尾運動公園
10月13日	委員長市長懇談会	上尾市役所
10月20日	上尾市小学校連合運動会	上尾運動公園
10月23日 から2月2日	小中学校校研究委嘱発表会（全13校）	小学校・中学校
10月26日	上尾教育委員会第5回臨時会	上尾市役所
11月15日	2009上尾シティマラソン	上尾運動公園
11月17日	上尾市教育委員会11月定例会	上尾市役所
11月18日	新任委員市長あいさつ	上尾市議会議場
11月19日	上尾市小中学校音楽会	上尾市文化センター

年月日	件 名	場 所
12月25日	上尾市長との教育懇談会	上尾市役所
	上尾市教育委員会 12 月定例会	上尾市役所
1月4日	教育委員会年頭式	上尾公民館
1月10日	成人式	上尾市文化センター
1月13日	上尾教育委員会 1 月定例会	上尾市役所
	教育研究会・意見交換会（第 1 回）	上尾市役所
2月14日	第 28 回上尾市民駅伝競走大会	上尾丸山公園
2月23日	上尾教育委員会 2 月定例会	上尾市役所
	教育研究会・意見交換会（第 2 回）	上尾市役所
3月15日	中学校卒業証書授与式	各中学校
3月17日	上尾教育委員会 3 月定例会	上尾市役所
3月24日	小学校卒業証書授与式	各小学校
	上尾教育委員会第 1 回臨時会	上尾市役所



〔 華崎西中学校の視察の様子 〕



〔 市長との教育懇談会の様子 〕

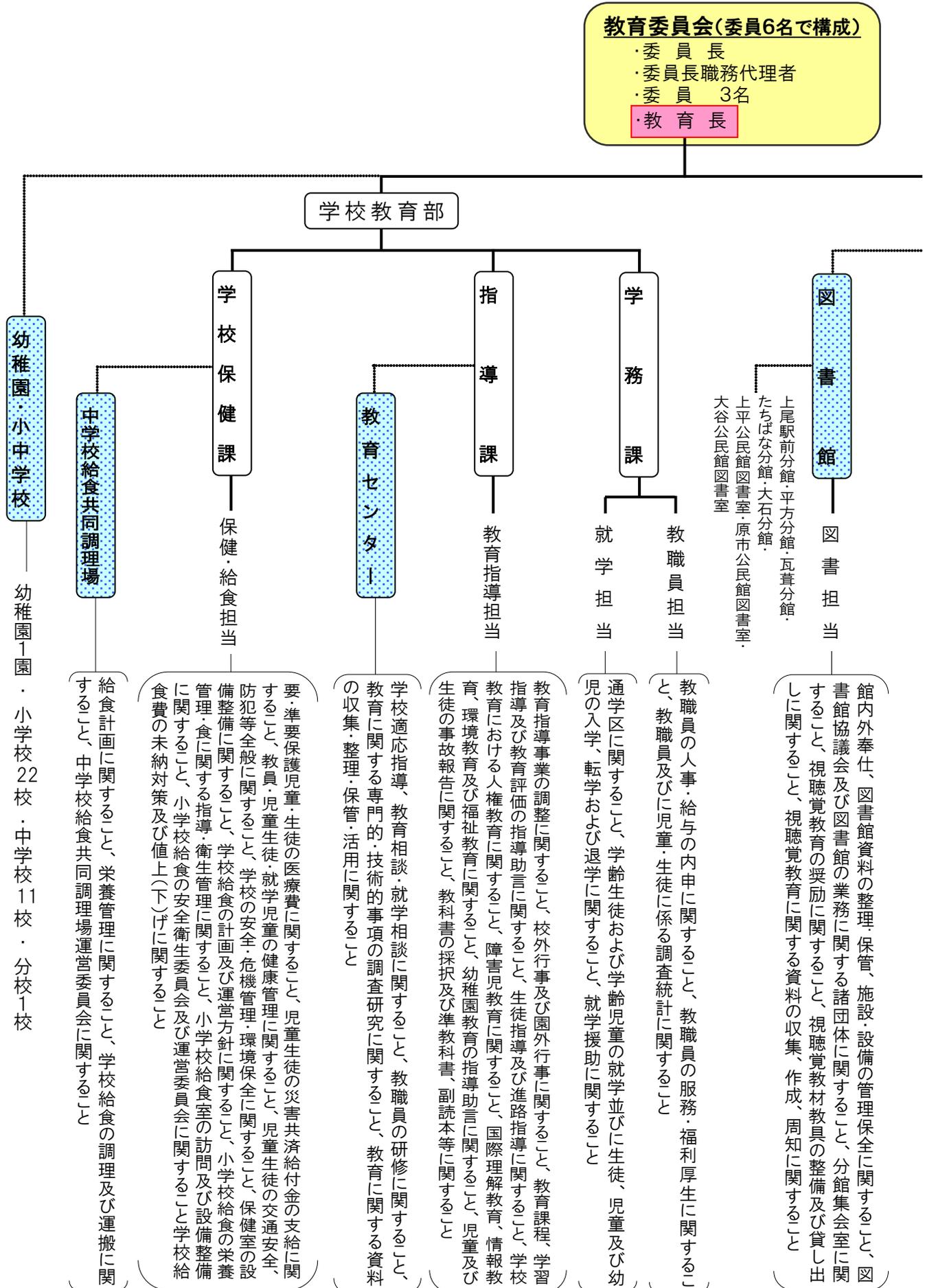


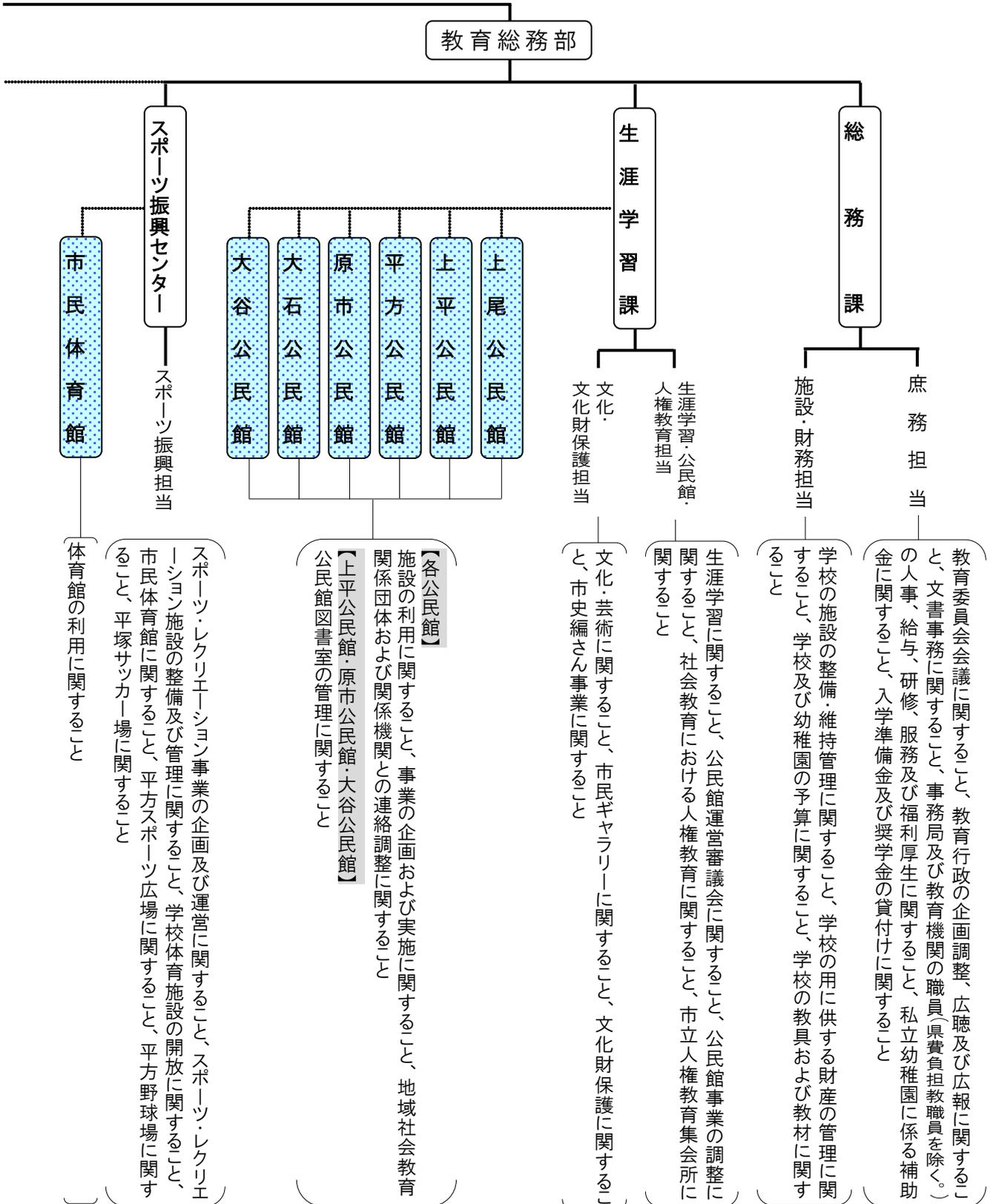
〔 研究委嘱発表会（今泉小学校）の様子 〕



〔 教育研究会・意見交換会の様子 〕

6 教育委員会の組織と事務分掌

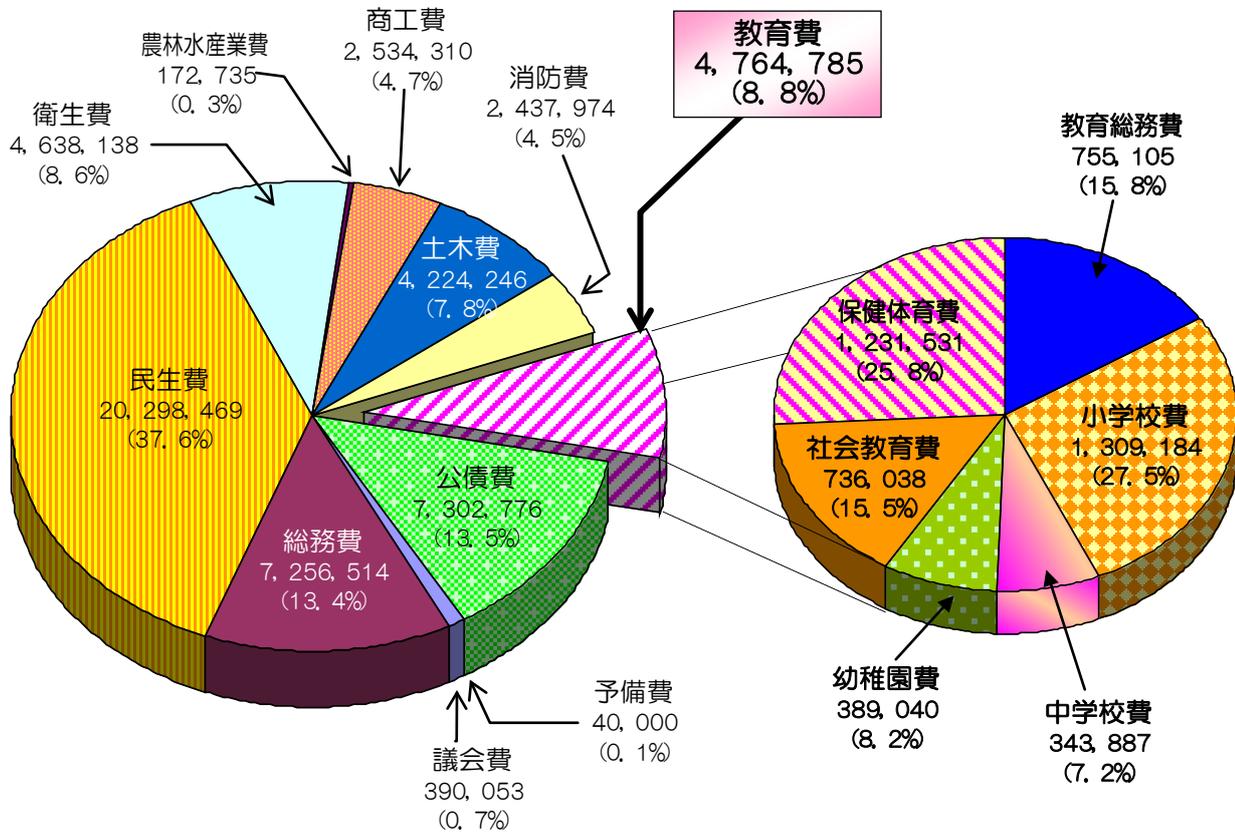




7 教育予算

平成22年度 上尾市一般会計予算（当初）

〔 単位：千円 〕



(1) 平成22年度 上尾市一般会計歳出予算（当初）【目的別】

（単位：千円）

	平成22年度		平成21年度		比較増減 (C) [(A)-(B)]	増減率 [(A)/(A)*100]
	予算額 (A)	構成比(%)	予算額 (B)	構成比(%)		
議 会 費	390,053	0.7	385,596	0.8	4,457	1.2
総 務 費	7,256,514	13.4	7,400,022	14.6	△ 143,508	△ 2.0
民 生 費	20,298,469	37.6	17,144,122	33.8	3,154,347	18.4
衛 生 費	4,638,138	8.6	4,405,438	8.7	232,700	5.3
農林水産業費	172,735	0.3	179,681	0.3	△ 6,946	△ 3.9
商 工 費	2,534,310	4.7	2,057,869	4.1	476,441	23.2
土 木 費	4,224,246	7.8	4,915,844	9.7	△ 691,598	△ 14.1
消 防 費	2,437,974	4.5	2,465,909	4.9	△ 27,935	△ 1.1
教 育 費	4,764,785	8.8	4,485,523	8.8	279,262	6.2
公 債 費	7,302,776	13.5	7,179,996	14.2	122,780	1.7
予 備 費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	—
合 計	54,060,000	100.0	50,660,000	100.0	3,400,000	6.7

(2) 平成22年度 教育費歳出予算内訳 (当初)

(単位:千円)

	平成22年度	平成21年度	比較増減	対前年度比
○教育総務費	755,105	765,281	▲ 10,176	▲ 1.33 %
教育委員会費	4,761	4,558	203	4.45 %
事務局費	449,815	459,221	▲ 9,406	▲ 2.05 %
教育指導費	259,417	260,545	▲ 1,128	▲ 0.43 %
教育センター運営費	41,112	40,957	155	0.38 %
○小学校費	1,309,184	853,639	455,545	53.37 %
学校管理費	578,480	673,396	▲ 94,916	▲ 14.10 %
教育振興費	58,076	64,950	▲ 6,874	▲ 10.58 %
学校建設費	672,628	115,293	557,335	483.41 %
○中学校費	343,887	440,652	▲ 96,765	▲ 21.96 %
学校管理費	272,547	323,571	▲ 51,024	▲ 15.77 %
教育振興費	53,080	53,017	63	0.12 %
学校建設費	18,260	64,064	▲ 45,804	▲ 71.50 %
○幼稚園費	389,040	379,866	9,174	2.42 %
幼稚園費	389,040	379,866	9,174	2.42 %
○社会教育費	736,038	789,472	▲ 53,434	▲ 6.77 %
社会教育総務費	151,673	162,031	▲ 10,358	▲ 6.39 %
公民館費	203,993	217,006	▲ 13,013	▲ 6.00 %
図書館費	356,168	379,706	▲ 23,538	▲ 6.20 %
集会所運営費	10,789	12,542	▲ 1,753	▲ 13.98 %
文化財保護費	6,097	9,555	▲ 3,458	▲ 36.19 %
視聴覚ライブラリー費	3,310	3,252	58	1.78 %
市史編さん費	4,008	5,380	▲ 1,372	▲ 25.50 %
○保健体育費	1,231,531	1,256,613	▲ 25,082	▲ 2.00 %
保健体育総務費	329,456	339,234	▲ 9,778	▲ 2.88 %
学校給食費	518,875	529,071	▲ 10,196	▲ 1.93 %
共同調理場運営費	291,290	290,553	737	0.25 %
社会体育費	27,868	31,260	▲ 3,392	▲ 10.85 %
スポーツ施設運営費	64,042	66,495	▲ 2,453	▲ 3.69 %
合 計	4,764,785	4,485,523	279,262	6.23 %

(3) 平成22年度 教育予算主要事業概要 [★印は新規事業]

(単位:千円)

事業名 (★印は新規事業)	平成22年度 予算額	平成21年度 予算額
---------------	---------------	---------------

●教育総務費

○事務局費

入学準備金・奨学金貸付事業	8,606	8,126
★教育振興基本計画策定事業 (平成23年度から5カ年で取り組む教育の基本目標と施策を策定)	350	—

○教育指導費

30人程度学級「あげおっ子アッププラン」事業	71,887	64,051
中学校全国・関東大会等補助事業	600	540
中学生海外派遣研修事業	6,699	11,442
小中学校ALT配置事業	58,860	51,477
魅力ある学校づくり事業	6,789	6,789
★教育講演会等推進事業 (青色発光ダイオードの発明・開発者による講演会等を開催)	1,304	—
★児童生徒の体力向上実践研究事業 (平方小が埼玉県教育委員会から委嘱を受け実施)	80	—
情報教育支援員配置事業	12,824	11,567



(青色発光ダイオード発明・開発者講演会)



(小中学校 ALT 配置事業)



(三十人程度学級)

○教育センター運営費

さわやか相談室運営事業	17,670	17,676
特別支援教育支援員配置事業	8,570	8,580

●小学校費

○学校管理費

緑のカーテン整備事業	1,500	1,000
------------	-------	-------



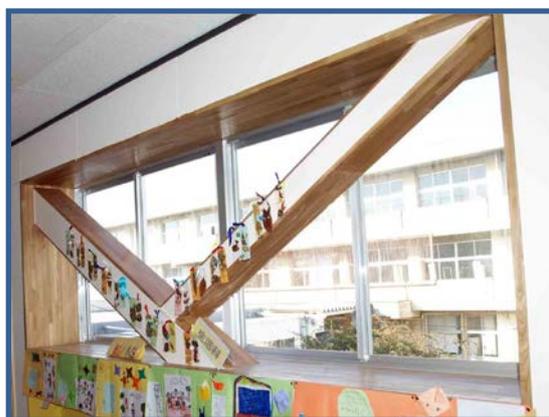
(緑のカーテン整備事業)

○教育振興費

小学校教育教材整備事業	25, 426	26, 888
小学校就学援助費補助事業	19, 210	17, 100

○学校建設費

小学校校舎大規模改造（耐震補強）事業・耐震補強設計等委託料 〔大谷小学校（中校舎）、上尾小学校（屋内運動場）、 大石小学校（屋内運動場）、上平小学校（屋内運動場） 東小学校（屋内運動場）、今泉小学校（屋内運動場）、 西小学校（屋内運動場、給食棟）〕	43, 000	74, 028
★小学校校舎改築事業 ・富士見小学校校舎改築工事（継続費） ・中央小学校校舎の耐力度調査及び改築基本設計	629, 628	41, 265



〔校舎耐震補強事業〕



〔（耐震補強）トイレ改修〕

●中学校費

○教育振興費

中学校教育教材整備事業	17, 075	17, 207
中学校就学援助費補助事業	26, 818	21, 418

○学校建設費

中学校校舎大規模改造（耐震補強）事業・耐震補強設計等委託料 〔瓦葺中学校（特別教室棟）、東中学校（北校舎、特別教室棟）〕	18, 260	64, 064
---	---------	---------

●幼稚園費

○幼稚園費

幼稚園就園奨励費補助事業	260, 124	245, 122
私立幼稚園児保護者負担軽減費補助事業	70, 000	72, 432
私立幼稚園委託事務補助事業	18, 270	18, 270



●社会教育費

○社会教育総務費

成人式事業	2, 728	2, 754
美術展覧会事業	1, 332	1, 423
市民音楽祭事業（吹奏楽・器楽祭、邦楽祭、合唱祭）	692	694



〔市民音楽祭事業〕



〔美術展覧会事業〕



〔成人式事業〕

○公民館費

公民館管理運営事業	82, 224	89, 534
-----------	---------	---------

○図書館費

図書館運営事業	78, 333	99, 623
図書館分館等運営事業	76, 160	92, 904
図書館資料整備事業	37, 215	37, 303
ブックスタート事業（赤ちゃんと保護者が絵本を介して心ふれあうひとときのきっかけをつくるため、4ヶ月健診時に絵本を配布）	3, 045	3, 054



〔ブックスタート事業〕

○集会所運営費

人権教育集会所運営事業（原市・畔吉集会所）	2, 062	2, 175
-----------------------	--------	--------

○文化財保護費

埋蔵文化財調査事業	4, 701	4, 883
-----------	--------	--------

○視聴覚ライブラリー費

視聴覚ライブラリー運営事業	3, 310	3, 252
---------------	--------	--------

○市史編さん費

歴史資料調査事業	3, 910	3, 655
----------	--------	--------

●保健体育費

○保健体育総務費

児童生徒安全推進事業	21,809	22,479
学校健康診断及び健康管理事業	87,059	87,943
学校安全パトロールカー事業	3,373	3,383



○学校給食費

準要保護児童生徒給食費援助事業	59,114	56,896
-----------------	--------	--------

○共同調理場運営費

調理場備品等整備事業	37,924	34,104
------------	--------	--------

○社会体育費

スポーツ大会等開催事業（シティマラソン、市民体育祭、市民駅伝競走大会、いきいきライフ大運動会の開催）	22,908	25,642
--	--------	--------

○スポーツ施設運営費

市民体育館管理運営事業	45,356	46,329
-------------	--------	--------



〔シティマラソン〕



〔いきいきライフ大運動会〕



〔市民駅伝競走大会〕



〔上尾市民体育祭〕



〔上尾市民体育祭〕

8 教育費決算

(1) 平成21年度教育費決算 節別内訳

(単位:円)

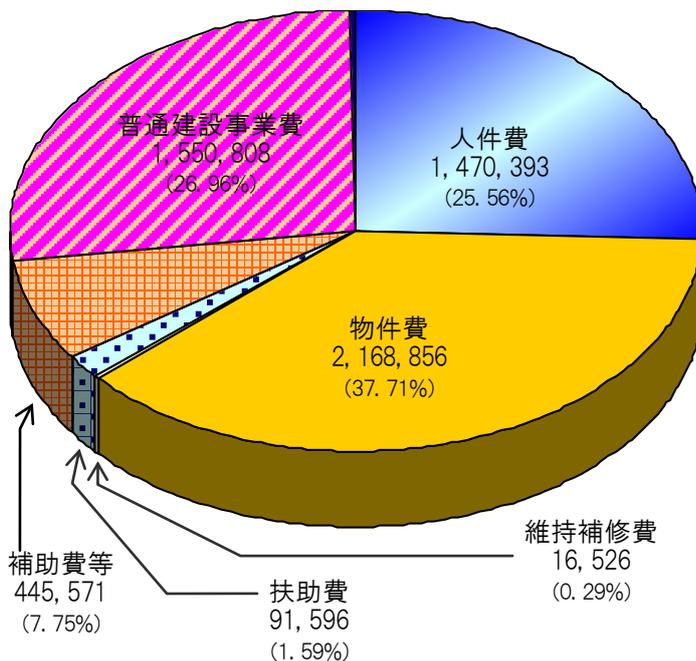
		教育費合計	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費
1節	報酬	119,584,907	33,667,997	0	0	363,750	20,494,000	65,059,160
2節	給料	754,855,037	196,108,801	65,782,188	7,955,200	19,864,000	209,002,564	256,142,284
3節	職員手当等	419,238,257	118,762,120	34,535,678	4,624,349	11,692,420	115,128,008	134,495,682
4節	共済費	221,155,517	58,610,407	19,807,334	2,402,344	6,153,426	60,836,132	73,345,874
5節	災害補償費	0	0	0	0	0	0	0
6節	恩給退職年金	0	0	0	0	0	0	0
7節	賃金	260,611,277	141,461,942	0	0	103,300	5,851,460	113,194,575
8節	報償費	21,035,519	6,824,400	2,359,313	2,228,880	26,951	8,210,806	1,385,169
9節	旅費	3,167,411	1,672,442	8,203	0	107,889	885,020	493,857
10節	交際費	341,500	341,500	0	0	0	0	0
11節	需用費	645,722,186	26,534,811	255,074,655	130,728,411	1,167,230	59,462,434	172,754,645
	消耗品費	199,709,189	22,129,239	62,166,610	36,689,809	581,107	10,306,554	67,835,870
	燃料費	59,459,029	0	4,426,432	2,951,888	215,170	505,254	51,360,285
	食糧費	230,696	1,000	0	0	0	98,091	131,605
	印刷製本費	14,366,736	4,402,602	2,796,965	1,415,459	26,775	2,630,858	3,094,077
	光熱水費	239,333,397	0	126,034,589	59,884,418	0	25,871,033	27,543,357
	修繕料	129,237,176	0	59,650,059	29,786,837	333,200	20,040,158	19,426,922
	賄材料費	0	0	0	0	0	0	0
	飼料費	0	0	0	0	0	0	0
	医薬材料費	3,385,963	1,970	0	0	10,978	10,486	3,362,529
12節	役務費	47,830,871	1,294,840	22,139,733	13,293,153	297,668	4,207,661	6,597,816
13節	委託料	829,491,420	105,963,545	164,231,975	90,916,445	309,540	177,218,877	290,851,038
14節	使用料及び賃借料	252,668,941	1,867,720	100,996,024	56,425,574	14,910	59,082,365	34,282,348
15節	工事請負費	1,334,614,093	0	838,023,165	456,814,050	2,997,750	32,613,798	4,165,330
16節	原材料費	2,553,586	0	1,388,852	610,439	0	0	554,295
17節	公有財産購入費	0	0	0	0	0	0	0
18節	備品購入費	384,205,764	19,950	219,109,515	99,354,208	1,658,500	37,447,159	26,616,432
19節	負担金補助及び交付金	423,702,947	25,997,100	6,595,971	7,247,000	334,164,410	9,906,173	39,792,293
20節	扶助費	109,061,056	0	20,127,277	27,288,883	0	0	61,644,896
21節	貸付金	8,120,000	8,120,000	0	0	0	0	0
22節	補償・補てん及び賠償金	0	0	0	0	0	0	0
23節	償還金・利子及び割引料	0	0	0	0	0	0	0
24節	投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0
25節	積立金	123,759	0	0	0	0	123,759	0
26節	寄附金	0	0	0	0	0	0	0
27節	公課費	0	0	0	0	0	0	0
28節	繰出金	0	0	0	0	0	0	0
合 計		5,838,084,048	727,247,575	1,750,179,883	899,888,936	378,921,744	800,470,216	1,281,375,694

(2) 平成 21 年度教育費決算 性質別歳出内訳及び財源内訳

(単位:千円)

	総 額	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	
							体育施設費等	学校給食費
人件費	1,470,393	346,120	162,646	50,864	38,074	405,439	75,357	391,893
物件費	2,168,856	93,880	797,673	387,371	724	329,726	61,741	497,741
維持補修費	16,526		1,389	610	48	8,876	5,603	
扶助費	91,596		20,909	2,916	3,070			64,701
補助費等	445,571	365,318	21,946	17,953	70	18,116	21,807	361
普通建設事業費	1,550,808		977,680	531,050	3,088	33,588	5,266	136
積立金	124					124		
投資及び出資金								
貸付金	8,120	8,120						
繰出金								
歳出合計	5,751,994	813,438	1,982,243	990,764	45,074	795,869	169,774	954,832
国庫支出金	780,939	63,077	470,280	245,588	513	1,267	214	
都道府県支出金	20,791	8,435	643	11,380		333		
使用料・手数料	46,459		187	134	5,979	19,408	20,751	
分担金・負担金 ・寄付金								
財産収入	124					124		
繰入金	1,888					1,888		
諸収入	14,287	8,133	13	1		4,842	1,288	10
繰越金	56,408		6,809	49,599				
地方債	619,600		435,100	166,500		18,000		
一般財源等	4,211,498	733,793	1,069,211	517,562	38,582	750,007	147,521	954,822

〔出典：平成 21 年度 地方財政状況調査（11表）〕



人件費：報酬、給料、手当等、一定の勤務に対する対価、報酬として地方公共団体から支払われる一切の経費。

物件費：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的性質の経費の総称で、パート賃金、旅費、教育委員会交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費等をいう。

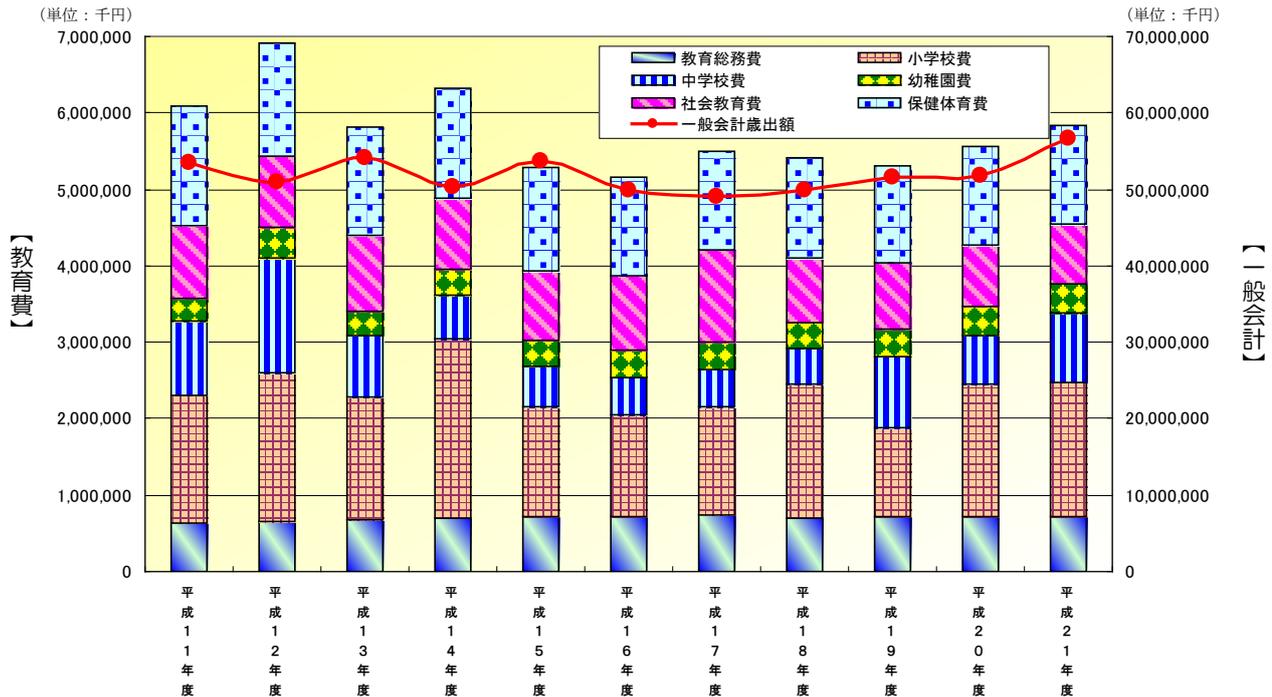
維持補修費：地方公共団体が管理する公共用又は公用施設の効用を維持するための経費をいう。

扶助費：地方公共団体が法律に基づいて支給する費用及び地方公共団体が単独で行う各種扶助の支出額をいう。教育費では就学援助費等が該当する。

補助費等：報償費のうち報償金及び賞賜金、役務費のうち保険料、物件費に計上されない委託料、負担金補助及び交付金、公課費などをいう。

普通建設事業費：投資的経費の代表的なもので、道路、橋りょう、学校などの建設・大規模修繕等に要する経費。

(3) 一般会計・教育費決算額の推移



※平成 16 年度一般会計歳出決算額については、減税補てん債借換債の額を除いた金額

(単位：円)

	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	教育費 合計
平成11年度	627,325,346	1,682,286,965	966,467,762	292,983,961	957,007,491	1,560,277,438	6,086,348,963
平成12年度	650,240,718	1,940,640,935	1,521,166,235	400,362,546	929,326,241	1,484,150,363	6,925,887,038
平成13年度	669,990,999	1,622,574,390	797,628,858	322,915,019	994,894,467	1,405,791,309	5,813,795,042
平成14年度	692,839,790	2,349,331,019	570,026,237	343,571,595	938,128,728	1,419,296,002	6,313,193,371
平成15年度	722,452,630	1,434,802,075	521,193,590	339,829,795	909,768,579	1,355,541,212	5,283,587,881
平成16年度	725,433,972	1,319,977,332	488,190,111	359,627,499	975,589,484	1,294,158,846	5,162,977,244
平成17年度	748,159,084	1,413,347,842	474,620,752	359,665,665	1,208,903,848	1,292,397,530	5,497,094,721
平成18年度	708,236,734	1,742,294,265	463,654,326	350,290,465	846,117,609	1,295,276,923	5,405,870,322
平成19年度	728,647,962	1,159,633,623	924,470,912	355,280,095	877,152,221	1,255,537,940	5,300,722,753
平成20年度	718,441,527	1,727,278,365	645,064,158	366,999,341	807,374,959	1,300,070,613	5,565,228,963
平成21年度	727,247,575	1,750,179,883	899,888,936	378,921,744	800,470,216	1,281,375,694	5,838,084,048

	一般会計歳出額	教育費 合計	構成比(%)	増減率(%)
平成11年度	53,430,839,240	6,086,348,963	11.39	▲3.22
平成12年度	50,909,438,661	6,925,887,038	13.60	13.79
平成13年度	54,036,327,088	5,813,795,042	10.76	▲16.06
平成14年度	50,389,327,787	6,313,193,371	12.53	8.59
平成15年度	53,794,998,277	5,283,587,881	9.82	▲16.31
平成16年度	49,819,808,570	5,162,977,244	10.36	▲2.28
平成17年度	48,968,489,988	5,497,094,721	11.23	6.47
平成18年度	49,803,916,276	5,405,870,322	10.85	▲1.66
平成19年度	51,536,553,337	5,300,722,753	10.29	▲1.95
平成20年度	51,771,491,589	5,565,228,963	10.75	4.99
平成21年度	56,642,264,638	5,838,084,048	10.31	4.90

1 学校教育指導の重点

◎「教育に関する3つの達成目標」の推進

児童生徒に知・徳・体の基礎を確実に身に付けさせる取組を継続実施する。

- ・「教育に関する3つの達成目標」を主体的に受け止め、学校や地域の実態等に応じ、各教科等の年間指導計画に位置付け、全教育活動を通じて、計画的・継続的に推進する。
- ・管理職のリーダーシップの下に、全教員の共通理解に基づいた指導体制を整備し、国語科、算数・数学科、体育・保健体育科、道徳、特別活動を中心として他の教科等との関連を図りながら指導方法の工夫改善を図る。
- ・家庭や地域の人々の理解を得るため、学校としての取組を公開するとともに、家庭での取組について協力いただけるよう、積極的な働きかけを行う。
- ・児童生徒一人一人の達成状況を絶えず検証し、課題を明確にして、指導体制や指導方法の工夫・改善を行うことにより、すべての児童生徒が目標を達成することができるよう努める。



① 学校(園)経営

「生きる力」をはぐくみ、心豊かでたくましい幼児児童生徒の育成を目指し、生きがいのある学校(園)生活を送ることができるよう、校(園)長を中心として全教員の創意を生かし、保護者や地域社会と連携した活動を促進するとともに、開かれた特色ある学校(園)づくりを一層推進する。

【具体的視点】

●学校教育目標の達成を目指す教育課程の編成・実施・評価・改善

- ①学校の教育目標の実現に向けて、経営方針や教育指導の重点・努力事項等を明確にし、全教職員が協力し合い、教職員一人一人が主体的に教育活動に取り組む。
- ②学校の教育課題を明確にし、学校や地域及び幼児児童生徒の心身の発達段階、教育要領、学習指導要領、県教育課程編成要領等を踏まえ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。

●教職員の協力体制の確立と指導力の向上

- ①特色ある学校づくりに積極的に参画できるように、全教職員の共通理解と協力体制を確立する。
- ②教職員一人一人の専門性や特性を生かした校務分掌組織の工夫・改善に努める。
- ③教職員の資質や指導力の向上を目指して校内研修を積極的に推進し、その成果を日々の指導に生かして様々な教育活動が展開できるように努める。

●地域に開かれた特色ある学校づくり

- ①地域の実態を生かした特色ある学校づくりのため、地域や学校の教育環境を見直し、整備・充実を図り、日々の教育活動の充実にも努める。
- ②学校としての説明責任を果たし、学校応援団をはじめ、家庭や地域、関係機関、地域の他の学校・園との協力、連携を図り、地域に根ざした信頼される学校づくりに努める。



② 学級経営

学校（園）の教育目標の実現を目指し、経営方針に基づいた学級目標を設定する。学級担任は、学習指導や生徒指導等、日々の全教育活動を通して幼児児童生徒と相互の信頼関係を築き、一人一人のよさや可能性を伸ばし、存在感、自己実現の喜びを実感できる環境づくりに努める。

【具体的視点】

● 好ましい人間関係を育てる学級経営の推進

- ① 幼児児童生徒の実態や保護者の願いを的確に把握し、学校及び学年の経営方針を十分に踏まえて学級経営案を作成し、意図的・継続的な実践と評価、改善に努める。
- ② 一人一人のよさや可能性を認め伸ばすために創意工夫したり、好ましい人間関係づくりに努めたりするなど、満足感や所属感をもてる学級経営に努める。

● 幼児児童生徒一人一人の自主的、実践的な態度の育成を目指す学級づくり

- ① 学級担任は、学年の組織を基盤にして学習指導、生徒指導等について共通理解を図り、話し合いや係の活動等を通して集団や社会の一員としての自覚を深め、協力と責任、集団生活のルールを学ぶことができるよう指導・支援に努める。
- ② 幼児児童生徒の特性を把握することに努め、指導方法や指導体制の工夫改善を図り、学習指導を一層充実させ、楽しい授業、分かる授業を創造する。

● 学級経営の評価の工夫

- ① 学級担任は、学級経営の目標や努力点について計画的、継続的に評価し、改善・充実に努めるとともに、確かな幼児児童生徒理解、きめ細かな指導・支援に努める。



③ 学習指導

幼児児童生徒の可能性を發揮できるよう、自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむ授業の創造を目指す。

【具体的視点】

● 「生きる力」を育む授業の創造を目指す 指導計画の作成

- ① 幼児児童生徒一人一人がよさや可能性を發揮できるよう、指導と評価の計画の改善を進めるとともに、教材等の研究を十分行い、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」の育成に努める。
- ② 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむ。

● 個に応じた指導方法、指導体制の工夫・改善

- ① 各教科の指導にあたっては、幼児児童生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れるようにする。
- ② 一人一人の学習状況を的確に把握し、理解の程度や興味・関心に応じた指導が進められるよう、学習形態や指導体制等の工夫改善を図り、個に応じた指導の柔軟かつ多様な実践に努める。
- ③ 問題解決的な学習・体験的な学習の推進、コンピュータ等の活用、教師一人一人の特性を生かした協力的な指導体制の整備など、指導方法や指導体制の工夫・改善に努める。

● 一人一人を生かす評価の工夫

- ① 幼児児童生徒が自らのよさに気づき、伸ばしていくことができるよう、観点別学習状況の評価規準を明確にし、指導と評価の一体化を図り、個に応じた指導の柔軟かつ多様な実践に努める。
- ② 評価の客観性と信頼性を確保するため、評価研究の一層の充実を図り、教員の評価力の向上に努める。
- ③ 幼児児童生徒のよい点や進歩の状況等を積極的に評価するとともに、補助簿や自己評価・相互評価を活用するなど、一人一人の学習の状況や成果を継続的、総合的に把握し、指導に生かすようにする。

④ 生徒指導

児童生徒一人一人が成就感や存在感を得られ、生きがいのある学校生活を送れるよう、共感的な人間関係の育成を図るとともに、自己実現が図れるよう指導・援助する。

【具体的視点】**● 基本的な生活習慣の育成**

- ① 生徒指導の全体計画や年間指導計画に基づき、全教職員が一貫した姿勢で、すべての教育活動を通じて継続的に行う。
- ② 人権尊重の精神を基盤に児童生徒の自主性、自発性を大切にするとともに、規律正しい生活態度、善悪を正しく判断して行動する力、好ましい人間関係などの育成に努める。

● 生きがいのある学校生活の実現

- ① 体験的な活動などを通して、自主的で協力的な態度を養い、生命の尊さが自覚できるような心豊かな児童生徒を育成する。
- ② 児童生徒の発達の段階と特性を十分考慮し、教育活動全体を通じて、積極的に事故を生かしていくことができるよう指導・援助するとともに、進路指導の充実を努め、児童生徒一人一人が目標を持って将来を展望し、自己実現が図れるよう指導・援助する。

● 校内指導体制の充実

- ① 一人一人の教員の役割を明確にするとともに、すべての教育活動を通じて、全職員の共通理解の下に一致協力して実践する。
- ② 管理職のリーダーシップの下に、生徒指導主任を中心に全教職員が全校的な視野に立って、学級や学年の枠を超え、相互に連携して児童生徒一人一人の指導・援助に当たれるよう指導体制を整える。

● 生徒指導の力量の向上

- ① 児童生徒一人一人を具体的に理解し、深い信頼関係に基づく指導・援助に努めるとともに、教員と児童生徒、児童生徒相互の好ましい人間関係を育てる。
- ② 校内研修等を通じて、一人一人の教員が教育相談的な態度や技能を身につけ、学校全体としての指導力の向上を図る。

● 地域ぐるみの生徒指導の推進

- ① 開かれた学校づくりを一層推進し、家庭・地域社会等との連携を密にし、一体となって児童生徒の健全育成を図る。
- ② 家庭はもとより、地域の幼稚園(保育所等)・小学校・中学校・高等学校、特別支援学校などとの協力関係を一層深めるとともに、警察等関係諸機関との連携を緊密にし、地域ぐるみの健全育成活動を推進する。

**⑤ 進路指導・キャリア教育**

キャリア教育(児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育)を推進する。その中核をなす進路指導では、生徒が自らの生き方を考え、望ましい勤労観・職業観をもち、進路を主体的に選択決定することができるよう指導・援助する。

【具体的視点】**● 児童生徒理解に基づく進路指導・キャリア教育の推進**

- ① 全教職員が進路指導・キャリア教育の意義や理念についての共通理解を深め、教育活動全体を通して進められるよう児童生徒の実態に応じた全体計画や指導計画を作成する。
- ② 小学校における指導にあたっては、個の発達の在り方が一人一人異なることなどを踏まえ、個性を生かす教育を充実する観点から、個別の指導・援助を充実させ、確かな児童理解に基づく指導が重要である。
- ③ 中学校における指導にあたっては、ガイダンス機能の充実を図るとともに、日ごろの学習指導、生徒指導、教育相談等を通して、生徒の能力・適性、興味・関心や将来の進路希望等を的確に把握し、一人一人の個性の伸長を図る。

● 教育活動全体を通じた計画的な進路指導・キャリア教育の推進

- ① 小学校における指導にあたっては、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動等、学校の教育活動全体を通して、計画的、組織的かつ系統的な実施が図れるようにする。
- ② 中学校における指導にあたっては、生徒が自分の良さや得意分野を理解すること、能力・適性、価値観等についての基本的・総合的理解を得ること、働くことの厳しさや喜びを体得しながら、職業についての理解を深めるための取組を進める。

● 進路指導・キャリア教育に関する啓発的経験の充実

- ① 小学校においては、児童が家庭、学校、地域における諸活動の中で、その一員としての役割を果たすことなどを通して、自分の良さや得意分野に気付き、日々の生活の中でそれを生かそうとする意欲や態度をもつことができるようにすることが重要である。また、身の回りの職場や施設の見学等を通して、自分たちの生活と職業との関係を考え、職業に対する基礎的・基本的な内容理解を得られるようにするなど、啓発的な経験を充実させる。
- ② 中学校においては、生徒が将来の生き方を考え、望ましい勤労観や職業観をもち、自らの進路が設計できるよう個人と職業や社会とのかかわりについて、十分に情報収集を行わせる。また、就職及び高等学校等に進学することの意味を考え、希望する進路先の情報を入手して理解を深めさせ、自覚を持って進路を選択することができるよう、指導・助言する。

●小中高等学校の連携及び家庭や地域社会、関係機関との連携の強化

- ①小学校のキャリア教育の推進にあたり、中学校、高等学校及び特別支援学校との連携を図るとともに、地域の人々の理解と協力が得られるよう、学校から保護者や地域社会等へ積極的な働きかけを行い連携を深める。
- ②中学校では、小学校、高等学校及び特別支援学校との連携を図るとともに、家庭や地域の人々の理解と協力が得られるよう連携を深め、生徒の適切な進路選択を支援できるよう、ハローワーク等の関係機関との連携も一層深める。



⑥ 道徳教育

人間としての生き方を身に付け実践できる児童生徒の育成を目指す。

【具体的視点】

●全体計画の活用と改善

- ①学校における道徳教育の推進に当たっては、全体計画を常に活用し、全教育活動が有機的に関連し合い、意図的、計画的に行われるようにする。校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心に、校内の研修体制及び指導体制を充実させ、全体計画の具体化や改善にかかわる共通理解を図る。

●基本的な生活習慣や社会生活上のきまり、道徳的実践を促す指導

- ①教職員と児童生徒の信頼関係及び児童生徒相互の人間関係を確立し、「規律ある態度」達成目標をはじめとする基本的な生活習慣や社会生活上の決まり、基本的なモラルの育成などにかかわる道徳的実践の指導の充実を図り、指導内容が日常生活において実現されるよう、繰り返し、指導し、その定着を図る。

●教育活動全体を通じて行う道徳教育

- ①全教職員の共通理解の下に、道徳の時間と各教科や外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、生徒指導、人権教育等との関連を図るとともに、児童生徒の豊かな心を育てる体験活動や実践的活動を一層充実させる。

●家庭や地域社会との連携

- ①道徳の時間の授業を公開したり、授業の実施や地域教材の開発・活用などに保護者や地域の方々の参加や協力を得たりするなど、家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の関連を図る。

⑦ 特別活動

望ましい集団活動を通して、個性の伸長を図り、集団の一員として、よりよい生活や人間関係を築き、自己の生き方について考えを深め自己を生かす能力を養うことで、豊かな人間性や社会性の育成に努める。

【具体的視点】

●全体計画や各活動・学校行事の年間指導計画の活用と改善

- ①特別活動の全体計画や年間指導計画の作成に当たっては、学習指導要領に基づき、学校の教育目標との関連を踏まえた上で、各内容の目標を理解し、その特質を生かして、関連性、系統性のあるものにする。
- ②教科等の指導と関連を図るとともに、家庭や地域との連携、社会教育施設等の活用や様々な人々との触れ合い、自然体験など全教師の協力の下で学校の特色を生かしたのものにする。

●望ましい集団活動の推進による集団の育成

- ①体験的な活動を重視するとともに、集団活動の発達の特質や児童生徒の発達課題に即した指導を一層工夫して、集団への所属感や連帯感などが深まるようにする。
- ②一人一人の興味・関心や適性などを生かし、自主的、実践的に活動できるように指導する。
- ③自らの生き方を考え行動する態度や能力の育成が図れるようガイダンス機能の充実に努める。

●児童生徒の自信につなげ、活動意欲を高める指導と評価の工夫

- ①特別活動や各内容の目標を達成するためには、児童生徒一人一人が学級や学校生活の充実と向上への参画を目指して、合意形成をする話し合い活動を充実させる。
- ②体験的に活動できる機会や振り返り等の場を多様に設定し、児童生徒の自信につなげ、活動意欲を高める。
- ③活動の過程を重視し、一人一人のよさを生かせるよう指導と評価の計画を作成し、指導方法の改善や活動意欲の向上に生かすようにする。



⑧ 総合的な学習の時間

自ら学び、自ら考え、問題を解決する力などの育成や学び方やものの考え方などの習得を目指すとともに、自己の生き方を考えることができる児童生徒を育成する。

【具体的視点】**● 創意工夫を生かし、特色ある教育活動の展開に向けた全体計画及び年間計画の作成**

- ① 総合的な学習の時間の目標を実現するために、全教育活動の中で、総合的な時間の位置づけを明確にする。
- ② 全体計画及び年間計画の作成にあたり、総合的な学習の時間を通してその実現をめざす「目標」と、その目標を実際の教育活動へと実践するために具体的・分析的に示した「育てようとする資質や能力及び態度」、目標を実現するためにふさわしいと判断した学習活動等からなる「内容」を明確にする。その際、学年間の連続性、発展性や学校間の接続、各教科等との違いや関連性等にも配慮して、内容を定めるよう工夫する。

● 学校の創意工夫を生かした学習活動の展開

- ① 児童生徒が人や事物に直接働きかける体験的な学習活動を通して、自ら学び、自ら考え、問題を解決する資質や能力を育てるとともに、自己の生き方を考えることができるように学習活動を工夫する。
- ② 活動に当たっては、体験活動だけで終わることや知識・技能を一方的に教え込むだけの学習活動ではなく、探求的な学習となるように充実を図ることが大切である。児童生徒の興味や関心、多様な学習活動に応えるために、グループ活動や、学級や学年を越えた取組などを工夫する。

● 総合的な学習の時間を推進するための体制づくり

- ① 校内の職員が一体となり協力できる体制をつくるなど、校内組織の整備に努める。また、多様な場所や学習活動を実現するために、空間、時間、人などの学習環境を整えることが重要である。
- ② 地域の特色を生かしたり、一人一人の児童生徒の興味・関心に応じたりして学習活動を展開するために、保護者をはじめ、地域人材や専門家などの教育力を活用することに努める。

**⑨ 学校教育相談**

児童生徒の抱える悩みや不安を解消し、より望ましい成長と自己実現への支援を行う。

【具体的視点】**● 学校教育相談体制の充実**

- ① 教育計画全体の中に学校教育相談を位置付け、具体的な実施計画のもとに、児童生徒一人一人の情報的・確に把握し、教員等の相互連携を密にするなど、学校教育相談体制の充実を図る。

● 相談活動の活性化

- ① 日常や定期的相談等を組織的、計画的に行う。また、カウンセリング理論の習得や技法の向上に努め、特に不登校傾向の児童生徒には、小中の連携体制のもと、早期に相談活動を実施し、共感的理解の下にゆとりを持って支援する。

● 相談機関との連携

- ① 市教育センターや他の専門機関と連携を図り、それぞれの役割を明確にし、児童生徒の指導や援助に当たる。

**⑩ 体育**

健やかな体と豊かな心をもった児童生徒を育成する。

【具体的視点】**● 児童生徒が主体的に運動する授業の実践**

- ① それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて、基礎的な身体能力や知識を身に付けさせ、自ら進んで学習に取り組ませる授業を実践する。
- ② 発達の段階のまとまりを考慮し、指導内容を整理し体系化を図り、指導計画や学習過程を工夫する。
- ③ 一人一人の能力・適正等に応じた課題をもたせ、課題解決に必要な学習の場を工夫するとともに、適切な評価を行い指導に生かす。

● 体育的活動の充実

- ① 学習指導要領総則第1の3「学校における体育・健康に関する指導」の趣旨を踏まえ、体育的活動を教育活動全体の計画に位置付け、全職員の共通理解のもと積極的に行う。
- ② 地域や学校の実態を十分考慮して活動時間や活動内容などを工夫するとともに、体育施設・設備の計画的な整備及び現有施設・設備の有効かつ適切な活用に努める。

●**体育活動時における安全教育と安全管理の充実**

- ① 体育・スポーツを安全に行うために、児童生徒一人一人が常に健康・安全に留意して運動する態度を身に付けさせる。
- ② 施設・設備の日常的・定期的な安全点検とそれに伴う事後措置を確実に行う。
- ③ 事故発生時に適切な対応ができる緊急体制を確立する。

●**組織的、計画的な研修の推進**

- ① 指導を効果的に進めるため、体育に関する知識や技能等を身に付け指導に生かすとともに、教員自ら指導の評価を行い、改善を図る。
- ② 校内における組織的、計画的な研修を推進するとともに、校外の研修会・講習会等に積極的に参加し、その内容の校内伝達に努め、指導力の向上を図る。



⑪ **健康教育**

生涯にわたって心身ともに健康で安全な生活を主体的に実践できる児童生徒を育成する。

【具体的視点】

●**健康の大切さを認識し、健康課題について自ら考え、判断し、行動できる児童生徒の育成**

- ① 児童生徒の発達の段階及び家庭・地域の実態を踏まえた指導計画を作成し、学校の教育活動全体を通じて組織的に推進する。
- ② 自らの健康を適切に管理、改善するための意思決定ができる資質や能力を育てるよう指導方法の工夫改善を行う。
- ③ 保護者や関係者等との共通理解を十分に図り、連携した保健教育・保健管理の推進を図る。

●**自他の生命を尊重し、自ら安全な生活ができるとともに、他者の安全にも配慮することができる児童生徒の育成**

- ① 安全学習の内容を明確にし、体験的学習や課題解決的な学習など、指導方法を工夫・改善し、実践力を高める。
- ② 家庭・地域社会・関係機関等と十分に連携を深め、地域ぐるみの安全教育を推進する。
- ③ 日常における安全点検を徹底し、学校環境の整備に努める。

●**食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、食事を通して自らの健康管理ができ、豊かな人間性を備えた児童生徒の育成**

- ① 食に関する指導(食育)全体計画及び年間指導計画を作成し、組織的に推進する。
- ② 学校給食を生きた教材として活用し、体験的活動等を工夫する。また、栄養教諭、学校栄養職員等の専門性を生かし、教員の連携を図った指導の工夫改善を図る。
- ③ 家庭・地域社会との連携を密にし、食に関する理解や関心を深めるとともに、情報提供に努める。



⑫ **人権教育**

人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする児童生徒を育成する。

【具体的視点】

●**人権教育推進上の課題の明確化**

- ① 自校の人権教育推進上の課題を明確にし、知的理解にとどまらず、態度や行動に表れる人権感覚を身に付けるよう、全教職員の共通理解の下、教育活動全体を通じて、組織的、計画的に推進する。

●**全体計画・年間指導計画の改善・充実と着実な実践**

- ① 地域や学校の実態を踏まえ、具体的な人権教育目標を設定するとともに、全ての教育活動との関連を図った全体計画を作成する。
- ② 年間指導計画の作成に当たっては、児童生徒の発達段階に応じて、各人権課題への取組を踏まえたものとするとともに、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等のねらいとの関連を図る。
- ③ 実践に当たっては、人権教育の視点を明確にし、年間を通じて着実に実施する。その際、同和教育は、人権教育の中に位置付けて推進する。

●**豊かな体験活動の推進と人権感覚の育成**

- ① 人権教育を効果的に推進するために、様々な体験活動や人権感覚育成プログラム等を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努める。
- ② 学校間の連携・交流、ボランティア活動などの社会体験、自然体験、高齢者や障害者等との交流活動など、豊かな体験活動を通して、自他の人権を尊重し、他者の痛みを共有できる共生の心を醸成するとともに、それらが態度や行動に表れる人権感覚を育成する。

●**保護者・地域・関係機関等との連携**

- ① 各学校(園)・家庭及び地域社会、関係機関が連携を図るとともに、ねらいや実施内容、方法等について、保護者や地域の人々の理解を図るとともに啓発に努める。

⑬ 特別支援教育

発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援の充実をすべての学校において図る。

【具体的視点】**●発達障害を含む障害のある幼児児童生徒への適切な支援の充実**

- ①障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズを把握し、その可能性や能力を最大限に高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため適切な教育的支援を行う。
- ②各学校は、校内支援体制の整備・充実を図り、保護者や医療、福祉等の関係機関と連携して、個別の教育支援計画を作成するなど、長期的な視点に立った一貫した支援を行う。
- ③障害のある児童生徒の就学先や障害の状態の判断に当たっては、保護者や本人の意向を十分聴取するとともに、教育学・医学・心理学等の専門家からなる就学支援委員会の意見を求め、総合的かつ慎重に行う。

●特別支援学級の特徴を生かした指導の充実

- ①学校経営上の位置づけを明確にし、学校全体の協力体制の下、在籍する児童生徒一人一人の障害の状況や特性に応じた個別の指導計画を含め「特別の教育課程」を編成し、指導目標や内容・方法を明確にしたきめ細かな指導を行う。
- ②知的障害特別支援学級における生活単元学習などの教科等を合わせた指導の形態や自閉症・情緒障害特別支援学級における自立活動の指導等について、障害の特性等を配慮し、効果的な指導内容・方法を工夫する。

●小中学校の通常の学級や高等学校に在籍する障害のある児童生徒への支援

- ①発達障害を含む教育上特別な支援を必要とする幼児児童生徒については、一人一人の教育的ニーズに対応するため、特別支援学校の助言・援助を活用しつつ個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成し、学校全体で適切な支援を計画的に行う。
- ②言語障害、難聴、自閉症、LD、ADHDの児童生徒については、その実態に応じ、通級指導教室における指導を進める。また、通常学級と連携を図りながら効果的な指導に努める。

**⑭ 国際理解教育**

我が国及び諸外国の文化・伝統等について深い理解をもち、国際社会において信頼され、世界の平和と発展に貢献する日本人を育成する。

【具体的視点】**●国際理解教育の必要性の認識**

- ①政治、経済、社会、文化等様々な分野にわたって国際化が進展し、異なる考え方や価値観を持つ人々と共生していくことが課題であり、国際的な理解と協調は不可欠である。
- ②我が国が国際社会の一員として、主体性を持って積極的にその役割を果たすためには、日本及び諸外国の伝統や文化等について深い理解をもち、国際社会において信頼され、世界の平和と発展に貢献する日本人を育成することが必要である。

●具体的な目標の設定

- ①国家、民族等に対する偏見や先入観をなくし、基本的人権を尊重する精神を養うとともに、世界の平和と発展に貢献できる能力や態度を育成する。
- ②我が国の伝統や文化等についての認識を深め、日本人として、また、個人としての自己の在り方、生き方の確立を図る。
- ③国際社会において、相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意志を表現できる力を育成する観点から、外国語能力の基礎や表現力等のコミュニケーション能力の向上を図る。
- ④世界の人々と協調し、国際交流、国際協力等に積極的に取り組むことのできる資質・能力を育成する。

●具体的・継続的な指導の実践

- ①教育課程や授業内容等を、国際理解教育の視点に立って見直し、全体計画・年間指導計画の作成・実施を図る。
- ②校務分掌組織に明確に位置付け、校内の推進組織を確立する。
- ③各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動等において、児童生徒が外国人や国際的な視野を持つ日本人との交流などを実施し、異文化理解を深める。
- ④外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
- ⑤外国人児童生徒や帰国児童生徒の能力や特性を伸ばさせるとともに、多文化共生の観点から、人権に配慮するとともに、他の児童生徒との相互啓発を図る。
- ⑥留学生を積極的に受け入れて、国際理解と友好・親善に努める。

15 情報教育

情報及び情報手段を主体的に選択し活用していくための情報活用能力の育成を図る。

【具体的視点】

●情報教育の推進

- ①情報教育の指導にあたっては、すべての児童生徒が、収集・選択・活用・発信し、豊かな創造性と応用力を育成できるようにする。
- ②発達の段階に応じた情報モラルを身につけること。

●情報教育の体系的な実施

- ①情報活用能力を学校教育で育成すべき基礎・基本として重視し、学校及び地域の実態等を踏まえながら、情報教育を位置付けた教育計画を作成する。
- ②小学校においては、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しませ、基本操作や情報モラルを身につけ適切に活用する学習活動を充実させる。
- ③中学校においては、小学校の学習を基礎として、情報モラルを身に付けコンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段を適切かつ主体的に活用できるようにするための学習活動を充実させる。

●配慮事項

- ①情報教育の推進には教員の情報活用能力の向上が必要であり、「彩の国教育情報化推進計画」に則り推進する。
- ②情報安全や情報モラル等の育成については「情報モラル教育指導資料」等を適切に活用するとともに、道徳教育との関連も踏まえ指導の充実を図る。
- ③情報化の進展による人間関係の希薄化、生活体験等の不足、心身の健康に対する様々な影響等、情報化の「影」の部分への対応についても十分に配慮する。



16 環境教育

環境への理解を深め、環境を大切にする心を育成する。また、持続可能な循環型社会の実現を目指し、主体的に行動できる実践的な態度や資質、能力の育成を図る。

【具体的視点】

●教職員の共通理解に基づいた環境教育推進体制の確立

- ①「学校における環境教育基本計画」をもとに校内の推進体制を確立し、学校の全教育活動を通して取り組む。
- ②環境教育の重要性について、教職員の認識を深め、学習内容や指導方法について共通理解を図る。
- ③文部科学省や環境省、埼玉県教育委員会、上尾市教育委員会発行の指導資料等を活用した研修を計画的に実施する。

●全体計画・年間指導計画の作成と改善及び指導の工夫

- ①地域や学校、児童生徒の実態等を踏まえ、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間相互の関連を図った全体計画・年間指導計画を作成し、見直し、改善・充実に努める。
- ②環境教育指導資料「さわやかあげお(上尾)」の活用を図るとともに、学習内容や指導方法の工夫に努める。

●地域の自然環境や社会環境を生かした環境教育の推進

- ①地域の自然や社会の中での体験や活動を通して、感受性を高め、問題解決の能力や態度を育てる。
- ②地域の環境を把握し、その特色を生かした教材化を進める。
- ③家庭や地域社会、関係機関との連携を一層深める。



⑰ ボランティア・福祉教育

ボランティア・福祉教育の全体計画を作成するとともに、実践的・体験的な活動を重視した教育活動を展開する。

【具体的視点】**●学校教育におけるボランティア・福祉教育の位置付けと教育活動を通じた実践**

- ①各学校においては、ボランティア・福祉教育の目的や意義を全教職員が共通理解し、学校教育の中に位置付けるとともに、ボランティア・福祉に関わる教育活動を推進する。
- ②児童生徒の実態を把握し、発達段階に即して、各教科や道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連を図りながら、教育活動全体を通して実践する。

●ボランティア活動・福祉体験の推進

- ①豊かな心をはぐくみ、勤労の尊さや社会に奉仕する精神の育成、福祉に関する問題を解決する態度を身に付けた児童生徒の育成のため、学校や地域の実態に即したボランティア活動・福祉体験を重視する。
- ②児童生徒一人一人が進んで社会に奉仕したり、ボランティア活動・福祉体験に参加したりすることができる実践的な態度や資質、能力の育成に努める。

●家庭や地域社会との連携

- ①豊かな心や福祉の心を日常生活の中に生かし、実践的・体験的な活動を行うために、家庭や地域社会との連携を深める。
- ②地域の人々や社会福祉施設等の協力の下に、学校におけるボランティア・福祉教育を一層推進する。

⑱ 男女平等教育

人間尊重の精神に立って、男女平等を身近な課題として認識し、一人一人の個性や能力を発揮して、自らの意思によって行動できるよう、男女平等の意識を高める教育を推進する。

【具体的視点】**●男女共同参画社会の実現を目指す教育の推進**

- ①男女が共に一人の自立した人間として互いの人格や個性を尊重し合い、男女共同参画社会の実現を図る。
- ②一人一人の個性や能力を発揮して自らの意思によって行動できるようにし、学校教育において男女平等意識を高める教育を推進する。

●教育活動全体を通じた組織的な指導の推進

- ①男女平等教育を推進するにあたっては、校内研修を通して、全教職員の共通理解を図る。
- ②学校教育全体を通じて、組織的、計画的、継続的な指導を行う。

●家庭・地域社会との連携

- ①家庭や地域との連携を図りながら、男女が互いに理解し、協力していく態度を育成するように努める。
- ②男女平等教育のねらいや取組について、家庭や地域の人々の理解と協力を得られるように努める。

**⑲ 学校図書館教育**

学校図書館が、児童生徒が自ら学ぶ学習情報センターとしての機能及び豊かな感性や情操をはぐくむ読書センターとしての機能を発揮できるよう、司書教諭を中心とした全教職員の共通理解に基づく協力体制の確立と図書資料の整備・充実を努める。

【具体的視点】**●学校図書館の利用を位置付けた指導計画の作成**

- ①学校図書館を計画的に活用した教育活動が一層推進されるよう、全体計画及び学校図書館の利用内容や利用場面を具体的に位置付けた指導計画を作成し、学校図書館教育の充実を図る。

●学校図書館を利用した学習の充実と情報活用能力の育成

- ①学校図書館の利用に必要な基礎的な知識や方法の習得及び自発的な学習態度の育成を目指して学級活動等を通して計画的に指導する。
- ②各教科等においては、図書・視聴覚資料等を活用した学習活動を積極的に展開する。
- ③学校図書館におけるコンピュータや情報通信ネットワークなどの整備を図り、知識や情報の収集・選択・活用などの情報活用能力の育成に努める。

●計画的な読書指導の推進

- ①読書が児童生徒の知的活動を増進し、人間形成や情操を養う上で重要であり、生涯にわたる自己啓発の基盤となるため、家庭や地域社会との連携を図り、計画的な読書指導を推進する。
- ②発達の段階に応じた読み聞かせや一斉読書等の取組を通して、児童生徒の読書に親しむ態度を育成し、読書習慣を身に付けさせる。



⑳ 交流及び共同学習

人間尊重の精神を涵養し、心豊かで思いやりのある人間を育てるといふ交流教育のねらいの実現のため、積極的な交流の機会を設ける。

【具体的視点】

●ノーマライゼーションの理念に基づく教育の推進

①障害のある幼児児童生徒が障害のない幼児児童生徒と活動を共にするなど、互いに触れ合うことを通して、理解し、共に支え合う「心のバリアフリー」を広め、同じ社会を構成する一員であるという仲間意識を育てる。

●全体計画に位置付けた交流及び共同学習の継続的な推進

- ①幼児児童生徒の実態に応じて、互いに成果が期待できるという見通しの下に実施する。
- ②障害のある幼児児童生徒にとっては、生活経験や人間関係を広げ、自立し社会参加を実現する能力・資質を養うように努める。
- ③障害のない幼児児童生徒にとっては、障害に基づく生活や学習上の困難を改善・克服しようとする障害のある幼児児童生徒の意欲から、自分の生活や学習の姿勢を見つめ直し、自分の生き方についてより深く考えようとする態度の育成に努める。
- ④実施にあたっては、交流教育の具体的な目標を設定し、学校教育の全体計画に位置付け、学年・学級経営の重点を踏まえ、各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等で、交流教育の視点を明らかにした年間指導計画を作成し、継続的、発展的に推進する。

●学校の実態に合った交流及び共同学習の推進

- ①直接触れ合い共に活動する直接的な交流及び共同学習と、作品や手紙の交換などによる間接的な交流及び共同学習を計画・実施するにあたっては、地域や学校、幼児児童生徒の実態に即して活動の種類や時期、実施の方法等を適切に定め、安全に無理なく進める。
- ②幼児児童生徒の教育的ニーズに応じて、小・中学校の通常の学級及び特別支援学級や特別支援学校において共に学び合う機会を積極的に設けるなど、校流及び共同学習の拡大により「心のバリアフリー」を育む教育を推進する。



㉑ 幼稚園教育

教師は、幼児との信頼関係を十分に築き、幼児と共によりよい教育環境を創造する中で、生きる力の基礎となる心情・意欲・態度を育成する。

【具体的視点】

●幼児の生活にふさわしい指導計画の作成と改善

- ①幼児の心身の発達に即した適切な指導を行うため、指導計画の作成に当たっては、幼児の興味や関心、発達の実情などに応じたねらいと内容を明確にする。
- ②日々の実践記録や幼児の個人記録をもとに、一人一人の幼児の発達する姿をとらえ、常に指導計画を見直し、改善に努める。

●一人一人の幼児の発達を促す計画的な環境の構成

- ①幼児の主体的な活動が展開されるよう、幼児一人一人の行動の理解と予想に基づいた計画的な環境を構成する。
- ②環境の構成にあたっては、物や人・場などが相互に関連し合っただけでなく、幼児の周囲に一つの状況を作りだすことに留意し、その工夫・改善に努める。

●幼・保・小の連携の推進

- ①幼児期の教育と小学校教育との接続を滑らかにするため、幼児と児童の交流、教員同士、教員と保育士の連携を積極的に進める。幼児の心と体の発達を促すために、日常的な機会をとらえて、家庭・地域との連携、交流を深める。
- ②教員間の相互参観、研究協議、体験研修等を通して、指導内容や指導方法等の相互理解に努める。

●家庭・地域との連携の推進

- ①幼児期に周囲の人々との、温かい触れ合いの中で生活することは、心と体の健康な発達を促す上で欠くことができないことを踏まえ、家庭・地域社会との連携を一層深める。
- ②幼稚園の施設や機能を活用して積極的に子育ての支援を行うように努める。



2 魅力ある学校づくり

◎平成22年度 学校課題研究一覧

【小学校】

※ No.太字 今年度発表校

委嘱期間空欄は 23・24 年度委嘱校

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
1	上尾小	地域連携	地域連携を活かした教育活動の在り方	市教委	22.23	23年度発表予定
2	中央小	体育科	自ら学び生き生きと活動する児童の育成	市教委	22.23	23年度発表予定
3	大谷小	国語科	自分の思いや考えを確かに表現できる児童の育成 ～国語科における書く力を高める指導を通して～	市教委	22.23	23年度発表予定
4	平方小	体力向上	主体的に学び、楽しみながら運動に取り組む児童の育成	県教委 市教委	21.22	H22.11.5
5	大石小	情報教育	生き生きと、意欲的に学習に取り組む大石の子の育成	—		
6	原市小	算数科	算数の楽しさを感じ、生き生きと学びあう児童の育成 ～算数的活動を通して、考え、表現する力を育てる指導法の工夫～	市教委	21.22	H22.10.28
7	上平小	国語科	伝えあう力を高めるための指導法の工夫 ～「書くこと」の領域を通して～	市教委	21.22	H22.11.9
8	富士見小	学習指導	幅広い言語の力の育成 ～思いを豊かに伝え合える児童の育成～	市教委	22.23	23年度発表予定
9	尾山台小	国語科	ともに学び合い、読み取る力を高め合う子の育成」 ～国語科の学び合い学習を通して～	—		
10	東小	食育	食で育てよう 豊かな人間性 ～自ら健康作りにはげむ東っ子の育成～	市教委	21.22	H22.11.11
11	大石南小	生徒指導	児童一人一人を大事にする人間教育の推進	市教委	22.23	23年度発表予定
12	平方東小	国語科	豊かな心を持ち、確かな学力を身に付けた児童の育成 ～「豊かな表現力」「伝え合う力」を育成する国語科指導～	—		
13	原市南小	国語科	学力向上をめざし、授業の充実を図る ～伝え合う力を身に付け、自分の思いや願いを表現できる児童の育成～	—		
14	鴨川小	算数科	指導方法や学習過程を工夫し、児童に活用力やコミュニケーション能力をはぐくむ研究	市教委	22.23	23年度発表予定
15	芝川小	学習指導	生き生きと主体的に学ぶ児童の育成 ～ICTを効果的に活用した指導法の工夫～	—		
16	瓦葺小	体育、食育	体力の向上と健やかな体の育成をめざして ～体育の授業・体育的活動をとおして～	市教委	22.23	23年度発表予定
17	今泉小	算数科	学び合い生き生きと活動する児童の育成 ～わかる・できる・考える算数科学習をめざして～	—		
18	西小	特別活動	望ましい集団活動を通して、よりよく生きようとする西小っ子の育成 ～児童の発想や創意を生かした活動～	市教委	21.22	H22.10.14
19	東町小	算数科	自ら学ぶ意欲をもち、考えを表現できる児童の育成 ～問題解決学習を通して、学ぶ喜びを味わえる指導法の研究～	市教委	22.23	23年度発表予定

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
20	平方北小	算数科	確かな力を身につけ、生き生きと学ぶ児童の育成 ～個に応じた指導を通して、考える力の育成を目指す指導～	市教委	21,22	H23.1.27
21	大石北小	図画工作	生き生きと活動する心豊かな児童の育成を目指して ～豊かな表現力の育成～	市教委	21,22	H22.10.22
22	上平北小	外国語活動	自分の思いや考えを生き生きと表現できる子の育成 ～コミュニケーション能力・言語能力の向上をめざして～	市教委	22,23	23年度 発表予定

【中学校】

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
1	上尾中	学習指導	学びを大切に、主体的に学習に取り組む生徒の育成	市教委	21,22	H22.11.25
2	太平中	学習指導	書いて発表 ～学習指導の工夫～	市教委	22,23	23年度 発表予定
3	大石中	進路指導・キャリア教育	豊かな人生を切り開く4つの生きる力をもった生徒の育成	—		
4	原市中	学習指導	自分の考えや思いを伝え合う力の定着を目指した指導法の工夫	市教委	21,22	H22.10.26
5	上平中	学習指導	豊かな表現力を身につけ、学力の向上を図る	—		
6	西中	特別支援教育	通常の学級における生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 ～分かる喜び 楽しさが感じられる 学校生活をめざして～	市教委	21,22,23	H22.11.16
7	東中	学習指導	意欲を持ってしっかり学ぶ生徒の育成	—		
8	大石南中	学習指導	豊かな人間関係と学ぶ喜びを育てる ～豊かな人間関係を醸成し、基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力を身につけた生徒の育成を目指して～	市教委	21,22	H22.11.30
9	瓦葺中	学習指導	確かな学力の定着を目指した指導法の研究 ～規律ある学習態度を基盤とし、伝え合う力の育成～	市教委	22,23	23年度 発表予定
10	南中	環境教育	環境(言語、学習、生活、自然)をととのえ、基礎・基本の定着と学力の向上を図る	市教委	22,23	23年度 発表予定
11	大谷中	学習指導	理解力や表現力を高め、胸をはって夢を語る生徒の育成 ～指導方法の工夫やIT機器の有効活用を図って～	—		

【幼稚園】

No.	学校名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱等機関	委嘱期間	発表日
1	平方幼稚園	幼稚園教育	幼児が歌を歌ったり、簡単な楽器を使ったりして表現することを楽しむためには ～環境構成と教師の援助～	—		



大石中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

学ぶ喜びを持ち
主体的に学習に取り組む生徒の育成



道徳教育（上尾市教育委員会委嘱）

よりよい人間関係をつくる
「豊かな心」の育成

尾山台小学校



今泉小学校

国語科（上尾市教育委員会委嘱）

確かな国語力と、豊かな心の育成を目指して



道徳教育（上尾市教育委員会委嘱）

心豊かに、より善い生き方を考える子の育成
～道徳教育の推進・豊かな体験活動を通して～

上平北小学校





体力向上〔体育・健康教育・食育〕(上尾市教育委員会委嘱)

学びを生かし、
主体的に健康づくりを進める大石の子の育成
～体育・健康教育・食育を通して～



大石小学校



西中学校

特別支援教育(埼玉県教育委員会・上尾市教育委員会委嘱)

生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた
特別支援教育の推進
～分かる喜び、楽しさが感じられる 学校生活をめざして～



大谷中学校

生徒指導(上尾市教育委員会委嘱)

自ら学び考え、判断し、
主体的に行動できる生徒の育成



国語科・算数科(上尾市教育委員会委嘱)

学力向上をめざし、授業の充実を図る
～基礎・基本を身に付け、自ら学び児童の育成～

原市南小学校





学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

体験的な活動を取り入れた学習指導
～豊かな体験活動を生かした多彩な学習活動の実践～



上平中学校



東中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

意欲を持ってしっかり学ぶ生徒の育成
～学習効果を高める指導法の研究～



芝川小学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

伝え合う力を培い 心豊かに学ぶ児童の育成





平方東小学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

確かな学力をつけ 学ぶ喜びを感じる児童の育成
～基礎・基本の確実な定着をめざす算数指導～



東小学校

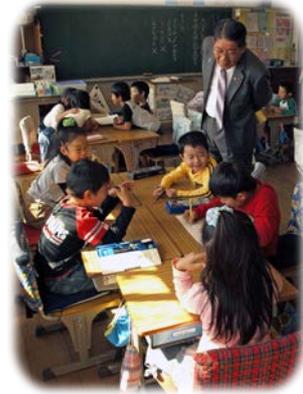
食育（文部科学省委託 埼玉県教育委員会委嘱）

「食」で育てよう 豊かな人間性
～自ら健康づくりにはげむ児童の育成～



島村穰上尾市長は、子どもたちや学校の現状を自らの目と耳と足で確かめ、子どもたちとのふれあいを通じて、上尾の子どもたちの未来を拓く市政とするため、市内の幼稚園、小学校、中学校1園33校をすべて訪問しています。

「平成22年度上尾の教育」では、平成22年1月から同年10月までの期間に、島村市長が訪問した学校の様子を紹介します。



平成22年	1月25日	上尾小学校
平成22年	2月10日	今泉小学校
平成22年	4月26日	瓦葺小学校
平成22年	5月26日	大石南小学校 / 大石中学校
平成22年	6月 4日	鴨川小学校 / 南中学校
平成22年	7月 5日	中央小学校 / 上尾中学校
平成22年	9月21日	東町小学校
平成22年	10月 4日	平方北小学校 / 大石南中学校



島村 穰 上尾市長

学 校 訪 問



上尾小学校 〔平成22年1月25日(月)〕

最初に、平成17年度に開所した学校応援団の常駐場所である「きらきらふれあいルーム」を訪問し、日頃から活躍されている学校応援団の皆さんに感謝の言葉を掛けていました。上尾小学校の特色でもあるピオトープを見学した後、1年1組の生活科、6年2組の国語科、6年1組の外国語活動の授業参観を行い、1年1組の授業参観では、あやとりなどを通じて、子どもたちと交流をしました。



平成21年8月4日に開催された第19回あげお子ども議会において、上尾小学校の石塚萌恵さんから「カレーライスで家族の絆を深めよう」という提案がありました。当日は、提案者の石塚さんが在籍する6年2組でカレーライスを会食しながら、子どもたちと交流を深めました。子どもたちにとって、市長さんと直接お話しをすることができるなど、有意義な時間となったようでした。



今泉小学校 〔平成22年2月10日(水)〕

3年生(社会科)といずみ学級を訪問しました。3年生の社会科の授業では、地域の方を指導者に迎えて、子どもたちが木製の「鬼おろし」で実際に大根をおろしてみたり、「千石どおし」「大根つき」「金通」などの昔の道具を実際に手で触れて体験している様子を参観し、島村市長も子どもたちの中に入り交流しました。いずみ学級では、5つのグループに分かれて算数や時計の授業などが行われている様子を参観しました。



ランチルームで6年1組の子どもたちと給食を会食しながら、交流を深めました。「ごちそうさま」をする前に、子どもたちからは「子どもの頃の夢は何ですか」「仕事で外国に行ったことはありますか」「お仕事で一番大変だと思ったことは何ですか」などの質問があり、島村市長は、子どもたちが



わかりやすいように丁寧に答えていただき、笑顔と笑い声が溢れる交流となりました。

島村 穰 上尾市長 学校訪問



瓦葺小学校 〔平成22年4月26日(月)〕

6年1組と3年1組を訪問しました。6年1組の社会科の授業では、パソコン教室にて、2人1組で上尾市の歴史的な文化財について調べたことを電子黒板を使用して発表していました。

3年1組の国語科の授業では、「きつつきの商売」の音読発表が行われ、子どもたちが、「ゆっくりと読む」などの目標を掲げて発表を行うグループに島村市長も聞き役として参加しました。子どもたちは、島村市長を目の前に、やや緊張しながらも、ゆっくりと大きな声で読むことができ



いました。

授業参観の後は、ランチルームで6年2組の子どもたちと給食を会食しながら、交流を深めました。会食の間、子どもたちからは、「上尾市をどんな街にしたいですか」「市長になろうと思ったキッカケは何ですか」などの質問があり、島村市長は、子どもたちにわかりやすいように笑顔で答えてくれました。途中、逆に、島村市長から子どもたちに質問を切り返す場面もあり、和やかな雰囲気の中、子どもたちと楽しく過ごされていたようでした。



大石南小学校 〔平成22年5月26日(水)〕

ランチルームで2年3組の子どもたちと給食を会食しました。子どもたちは島村市長の名前を呼び、手作りの名札をプレゼントし、島村市長の着席後には、児童代表から歓迎のあいさつと子どもたち全員から歌のプレゼントがありました。島村



市長があいさつするときも、子どもたちは、体を向けて背筋を伸ばし姿勢よく、聞くことができていました。

給食を会食した後は、おしゃべりをしないで清掃に取り組んでいる大石南小学校の子どもたちの姿を見てまわりました。その後は、おおぞら学級を訪問し、島村市長さんには、子どもたちが行う「野菜冠リレーゲーム」に参加してもらい、子どもたちと一緒に楽しむ時間を過ごしました。



次に5年1組と3年1組を訪問しました。5年1組では「直方体と立方体の体積」について、電子黒板を使用した授業を参観し、3年1組では音楽科の授業を参観し、島村市長は子どもたちの「音階ゲーム」に参加して、子どもたちと一緒に♪ドレミファソラシド♪の音階づくりをしました。



島村 穰 上尾市長



学校訪問

大石中学校 〔平成22年5月26日(水)〕

1年6組の社会科の授業「上尾学習 上尾の“素晴らしさ”を見つけよう！」を参観しました。授業では、島村市長、岡野教育長も授業に参加して、上尾の素晴らしいところを生徒たちにお話しました。



授業参観の後は、生徒会との交流会に出席しました。生徒会役員の自己紹介の後、生徒自らがテレビとパソコンを使用して大石中学校の紹介をしました。その後、各学年委員長からの活動報告を行い、島村市長との質疑応答となりました。「上尾市内で困っていることは何ですか」「今後どのような上尾市にしたいですか」「幼いころ、どのような職業に就きたかったですか」などの質問を行い、最後に「どのような仕事が一番大変でしたか」と質問をしました。島村市長は「大変なことはたくさんありましたが、大変なことを成し遂げれば、それは必ず喜びに変わるものです。喜びに変わると思えば、大変だと思ったことはありません。皆さんも頑張ってください。」と生徒たちに対してエールを送りました。生徒からの質疑が終了すると、島村市長は、逆に生徒たちに質問を投げかけ、生徒会役員は突然の質問にとまどいながらも、真剣に堂々と答えていました。



その後、生徒会役員が校内を案内し、市内では大石中学校にしかない「ダンス部」の部活動を訪問し、ダンス部員はダンスを披露しました。



鴨川小学校 〔平成22年6月4日(金)〕

図書室で6年3組の子どもたちと給食を会食しながら交流を深めました。子どもたちはやや緊張していましたが、会食が始まると笑顔で楽しそうにお話をしていました。「ごちそうさま」をする前には「市長さんへの質問」の時間がありました。子どもたちからは「1年間に何日ぐらい休みがありますか」「子どものころの夢は何でしたか」など、時間内に収まりきれないほどの質問がありました。島村市長は、子どもたちの積極的な姿勢に感心するとともに、子どもたちの質問に対して、一つ一つ丁寧に答え、和やかな雰囲気の中、子どもたちと楽しく過ごされたようでした。

会食後には、体育館で全校児童による音楽発表がありました。児童会の皆さんによる学校紹介、「かもがわ」を頭文字とする「4つのめあて」の発表を行い、全校児童で校歌を、6年生が「スマイルアゲイン」の合わせて2曲を披露し、最後には、島村市長と5・6年生と一緒に「上尾市歌」を歌いました。子どもたちが一つになって、体を揺らしながら全身を使って一生懸命歌っている姿に、島村市長は感銘を受けていました。



島村 穰 上尾市長



南中学校 〔平成22年6月4日(金)〕



体育館で全校生徒による歓迎会が行われ、吹奏楽部の演奏の中、生徒たちは拍手で島村市長を迎えました。はじめの言葉の後、あいさつに立った島村市長は「『おらが学校』をこの会場に入ってから感じました。小学校から中学校のころに夢を抱くことは大切です。途中、様々な困難もあるけれど、それは夢に向かっての第一歩であるから、夢を持ち続け、かなえてほしい。」と生徒たちにエールを送りました。



次に生徒会長の門間くんによる南中の紹介があり、「時間を守って行動と元気の良い挨拶ができること。また、生き生きと学校生活を送る姿を見てほしい。」との話があり、その後、吹奏楽部演奏（ソロコンテスト金賞受賞者演奏・全体演奏）がありました。

その後、6時間目の授業について全クラスを訪問、参観し、部活動の時間には、校庭で行われているテニス部と野球部の練習を見学しました。野球部員の大きな掛け声と一体となった練習風景が印象的であったようでした。





中央小学校 〔平成22年7月5日(月)〕

4年4組の音楽科の授業を参観し、子どもたちは「校歌」「こどもの世界」「ピリブ」の3曲を披露しました。子どもたちの歌声を聴いた島村市長は「私も歌が大好きなので、一緒に歌いたくなった。みんなで声を合わせると気持ちが一つになるので、これからも仲良く歌ってほしい。」とあいさつしました。

次に、3年1組の食育の授業で行われていた、エプロンシアター「じょうぶなほねをつくろう」を参観しました。指導者は、手作りの人形を使って、丈夫な骨を作るために大切なことを教え伝えるよう授業を行い、子どもたちは、うなずきながら楽しそうに勉強していました。

次に、1年3組の電子黒板を活用した道徳の授業を参観しました。日常生活を振り返り、日頃使っている本や水道、遊具などが映し出され、子どもたちは整理整頓や譲り合いなどの大切さを学んでいました。

その後、レインボールームで各クラス1名の代表21名の子どもたちと給食を会食しながら交流しました。会食の時間中、「市長さんは、どんな仕事をしていますか」「一番難しい仕事は何ですか」「上尾市の良いところは」「市役所はいつできましたか」「特技は何ですか」「市長になったきっかけは何ですか」など質問があり、島村市長は、一つ一つ丁寧に答えてくれました。



島村 穰 上尾市長

学校訪問



上尾中学校 〔平成22年7月5日(月)〕

普通教室だけではなく、美術室・理科室などの特別教室で行われていた授業を含めて校舎内全教室を巡り、授業を参観しました。授業参観の後には、火災発生を想定し、全校生徒が校庭に避難する訓練の様子を視察しました。全生徒が校庭に避難した後は、保健委員から阪神淡路大震災被災者の体験談と、避難時の5つの約束（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかよらない）が発表されました。

井川校長先生からは「非常に落ち着いた態度で整然とできていた」「現代は、不審者などいろいろな危険があるが、自分の身は自分で守ってほしい」「常に冷静に行動してほしい」との講評がありました。あいさつに立った島村市長からは「災害はいつ起こるかわからないので、常に備えて欲しい」「辛さの先にある本当の喜びをつかむため、頑張ってもらいたい」と全生徒に対して激励の言葉がありました。

避難訓練の終了後、部活動練習の開始を待って、文化部の活動（コーラス部、美術部、吹奏楽部）、体育館（剣道部、卓球部）、校庭（野球部）で練習している部活動を見学し、島村市長は生徒たちに激励の声を掛けてくれました。



東町小学校 〔平成22年9月21日(火)〕

5年生の児童が一生懸命練習してきた「校歌」「上尾市歌」「見えないつばさ」の3曲を体でリズムを取るように全身を使いながら、心を込めて歌いました。島村市長は「本当に心に響く歌声でした。これからも素晴らしい歌声を東町いっばいに響かせ、いろいろな場面で素晴らしさを出してください」と子どもたちにエールを送りました。



次に1年2組の生活科の授業（虫捕り体験）、5年1組・4組の電子黒板を使った授業の様子を参観しました。1年生はバッタを捕まえて島村市長に「バッタ捕れたよ」と見せ、島村市長も、自らバッタを捕まえて、子どもたちに渡していました。

次に、体育館にて、6年生に島村市長から『夢』



についてお話をいただきました。島村市長からは「夢を実現するためには、まず目標を持つことが大切。目標達成の積み重ねが『夢』に近づきます。皆さんもいろいろなことにチャレンジしてください。」と夢を持つことの大切さをお話いただきました。質疑応答後、児童代表から「私は市長さんがおっしゃったように一つの目標を持って、夢に向かって頑張っていこうと思いました。」とお礼の言葉がありました。島村市長は「皆さん、夢に向かって一緒に頑張っていきましょう」と子どもたちにエールを送りました。



最後に、2年4組の子どもたちと給食を会食しながら交流を深めました。

島村 穰 上尾市長

学校訪問

平方北小学校 〔平成22年10月4日(月)〕



6年1組の総合的な学習の時間と2年1・2組合同の音楽科の授業を訪問しました。6年1組では、修学旅行で訪れた日光について勉強してきたことをまとめ、パソコンを使用して一人ひとり発表していました。島村市長からは「皆さん、多くのことを研究してきて、大きな声で堂々と発表していた。知らないことを自分で調べて理解をして、さらに、それを発表することで皆も知ることができる。このことは、非常に良いことです。」との言葉をいただきました。



2年1・2組の音楽科の授業では、島村市長にも授業に参加してもらい、子どもたちと一緒に、音の数だけグループづくりをするなどのリズム遊びを行いました。その後、島村市長には、今月の歌、音楽会の歌、校歌を聴いてもらいました。島村市長からは「リズムに合わせて体を使いながら口を大きく開けて上手に歌えていました。皆さんと一緒に勉強できて楽しかったです。」との言葉をいただきました。

最後に6年1組の子どもたちと一緒に給食を会食して、交流をしました。



大石南中学校 〔平成22年10月4日(月)〕

校内を巡り、2年1組の社会科、1年3組の理科の電子黒板を活用した授業を中心に、授業参観しました。

授業時間が終了し、部活動の時間になると、第2音楽室にて、吹奏楽部の生徒が「鉄腕アトム」を演奏しました。生徒からは「先輩達が築いてきた伝統を途切れさせることのないよう頑張っ

て練習していきます」とあいさつがありました。島村市長は「皆さんから、大きな元気をもらいました。皆さんもアトムのように、力強く、天に向かって飛び立つように、これからも頑張ってください。」とエールを送りました。

次に、校内にある和室に案内し、茶華道部の生徒が島村市長にお点前を披露しました。島村市長からは「凛とした中に優しさを感じ、美味しくいただきました。」と感想をおっしゃっていました。

島村 穰 上尾市長 学校訪問



最後に生徒会役員から、生徒会活動について説明するとともに、島村市長と懇談をしました。懇談当初は緊張していた生徒たちも、時間の経過とともにその緊張はほぐれ、生徒、島村市長とも笑顔で懇談していました。生徒から島村市長への質疑だけでなく、島村市長から生徒に対してさまざまなお話があるなど、予定された時間では収まりきれないほどで、大変有意義な時間となったようでした。



3 教職員の資質の向上

(1) 研修会 〔教職員研修計画一覧〕

◎指導法に関する研修

(★印は市教育研究会との共催)

実施時期	研 修 会 名	研 修 内 容	対 象
4月	特別支援教育研修会①	通常学級において特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援の在り方	特別支援教育コーディネーター
5月	司書教諭等研修会	読書活動の推進と学校図書館運営の充実を図る	司書教諭 学校図書館支援員
6月 12月	生徒指導主任研修会	積極的な生徒指導の推進に関わる研修	生徒指導主任
7月 8月	学校ICT活用研修会	コンピュータ利用方法とコンテンツの作成、ネットワークの活用、セキュリティ他	教員
7月 8月	電子黒板ユニット活用研修会	電子黒板ユニットの使用法、活用法に係わる研修	教員
7月 8月 9月	学校ペーパーレス化研修会	校内LANを活用した学校におけるペーパーレス化を図る研修	校長、教頭
7月	★理科施設体験研修会	指導方法の工夫・改善を図るための現地研修	小教員、 中理科担当教員
7月	人権教育担当者研修会①	人権教育の充実を図る	人権教育主任担当教員
7月	★社会科施設体験研修会	施設見学や体験をとおして指導力の向上を図る	小教員、 中社会担当教員
8月	教頭人権教育研修会	人権教育推進における管理職としての役割について	教頭
8月	校長人権教育研修会	フィールドワーク研修	校長
8月	人権教育施設体験研修会	フィールドワーク研修	人権教育主任、 担当教員他
8月	★体育実技伝達講習会	体育実技に関する指導方法研修	小学校体育担当教員
8月	特別支援学級等担当者研修会	特別支援学級の特性を生かした指導の充実を図る	特別支援学級等担当教員
8月	特別支援教育研修会②	特別支援教育の充実を図る	特別支援教育コーディネーター
8月	英語科主任研修会	英語科経営と課題、授業の充実について	中英語科主任
8月	外国語活動研修会	指導方法の研修及び演習 小中学校の連携について	小外国語活動担当等 中英語科担当
8月	★道徳主任研修会	道徳教育の資料分析と協議	道徳主任等
8月	環境教育研修会	環境教育の進め方等について研修し、資質の向上を図る	環境教育主任等
10月	言語障害に関する学習指導法研修会	言語障害児の理解と指導のあり方	難聴言語通級指導教室担当
11月	難聴障害に関する学習指導法研修会	難聴障害児の理解と指導のあり方	難聴言語通級指導教室担当

1月	幼・保・小合同研修会	幼児教育の充実と幼・保・小連携の推進に向けた実践発表・研究協議及び授業参観	幼稚園（市立・私立）教諭・保育士・小中教員 等
2月	人権教育担当者研修会②	各学校における人権教育の実践事例発表及び協議	人権教育主任、担当教員
2月	体育学習指導法研修会	体育学習指導における課題について研修し、資質の向上を図る	体育主任等

◎教育相談等に関する研修（教育センター所管の研修）

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
6月	就学相談員研修会	就学相談員としての心構え、資質を向上させるための講義	上尾市就学相談員
8月	学校カウンセリング 中級研修会（総セ・市町共催）	校内の生徒指導・教育相談の推進者として必要な理論や技法を習得するための演習	教員（初級修了者）
8月	上尾市学校カウンセリング 初級研修会（※23年実施）	学校カウンセリングの基本的な理論や技法等を習得するための講義演習	教員 さわやか相談室相談員
8月	初任者研修（施設・体験研修）	市内の文化財・史跡・公共施設等の見学及び福祉体験等	初任者教員
8月	5年経験者研修	学級経営・教科指導についての実践的指導力の向上を目指すための講義及び福祉体験等	教員 （教職経験4年前後）
8月	上尾市3年経験者研修	学級経営・教科指導についての実践的指導力の向上を目指すための講義等	教員 （教職経験3年）
8月	臨時的任用教員研修	教員としての資質向上を図るため、「教員としての心得」や教育課題について講義	臨時的任用教員
8月	知能検査研修会	知能検査の実施・解釈のための講義・演習	教員 さわやか相談室相談員
学期 1回	教育相談主任会議	不登校問題を解消させるための学校の対応力を向上させる講義	教員
月1回	特別支援教育支援員 研修会	特別支援教育支援員の資質向上を図るための講義	特別支援教育支援員
年間 5回	さわやか相談室相談員 研修会	相談員の資質向上を図るための講義	さわやか相談室相談員

◎保健・安全衛生に関する研修

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
4月	小学校給食調理員春季講習会	・学校給食調理員の日常業務と役割 ・学校給食施設・設備の衛生管理	小学校給食業務従事職員
5月	プール水質管理講習会	プール水質管理について、技術向上を図る	プール水質管理担当教諭
5・6月	心肺蘇生法講習会	救急救命法の技術向上を図る	教員
7月	普通救命講習会	救急救命法の技術向上を図る	教員
7・8・3月	保健主事研究協議会	健康教育の課題を研究協議する	保健主事
8月	養護教諭視察研修会	施設等の視察を通し、健康教育の充実を図る	保健主事、養護教諭
8月	学校給食関係職員夏季講習会	学校給食調理員の衛生管理及び施設・設備の衛生管理	学校給食関係職員
11月	労働安全衛生研修会	学校における労働安全衛生管理体制の向上を図る	校長、教頭、衛生管理者、衛生推進者
3月	伝達講習会	養護教諭の専門性を高める	養護教諭
各月1回	養護教諭研修会	健康教育の課題を研究し、資質向上を図る	養護教諭

◎ 各教科等授業研究会

実施時期	研 修 会 名	研 修 内 容	対 象
2学期	★特別活動授業研究会	児童生徒の自主的実践的な活動を支援する授業改善を図る	小・中特別活動主任等
//	★体育授業研究会	保健体育授業研究会をとおして指導方法の工夫改善を図る	小・中体育科主任等
//	人権教育授業研究会	授業研究及び研究協議をとおして人権教育の充実を図る	小・中人権教育主任 担当教員
//	★社会科授業研究会	授業研究会をとおして授業改善を図るとともに小・中の交流を図る	小・中社会科担当教員
//	家庭科授業研究会	授業研究会をとおして指導方法の改善を図る	家庭科主任、担当教員
//	★道徳授業研究会	授業研究会をとおして道徳教育の充実を図る	小・中道徳主任、担当教員
//	★生活科授業研究会	授業研究会をとおして指導力の向上を図る	生活科主任、担当教員
3学期	★特別支援教育授業研究会	授業研究会をとおして指導力の向上を図る	小・中特別支援学級担任等
//	★算数・数学授業研究会	授業研究会をとおして指導方法の改善を図る	小・中算数・数学科主任等

●教科等指導員

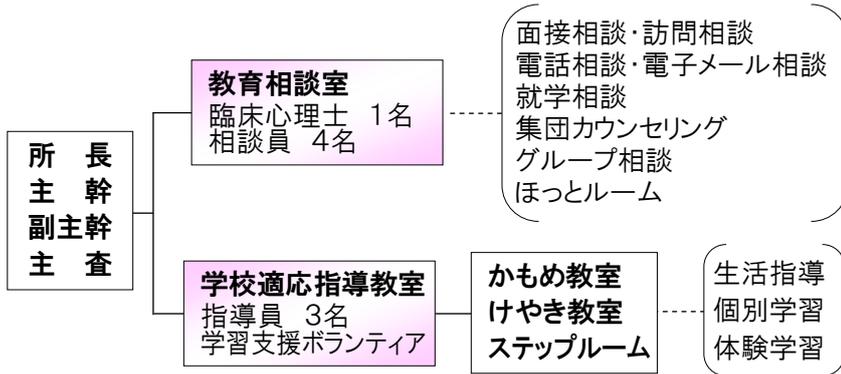
上尾市教育委員会が、市内各小・中学校に対し、教育指導行政上の諸問題の解決及び各教科等における指導方法の工夫、改善等を目指して行う計画訪問の一層の充実を期するために、市内教員の中から今年度は28名を任命している。

4 教育相談の充実

本市の教育相談は、昭和63年に開所した上尾市教育センターを中心に、着実に実践を積み上げてきている。市民の教育相談に対するニーズは高く、相談業務には臨床心理士・相談員等の6名が対応している。

また、学校適応指導教室を平成5年度から開設し、不登校児童生徒の自立と学校生活への適応を図っている。指導員3名が学校復帰個別支援計画を作成し、児童生徒の登校支援を行っている。さらに、教育相談主任会議、さわやか相談室相談員会議等を定期的に行い、各学校と連携して教育相談の充実を図っている。

(1) 教育センターの組織



(2) 教育センターの施設

相談室	4
プレイルーム	1
和室	1
事務室	1
学校適応指導教室	1
研修室	2
資料室	1
調理室	1

(3) 教育相談の内容

- 不登校についての相談(学校を休みがち、学校に行けない・行かない等)
- 学習・発達についての相談(学習が遅れている、ある教科がふるわない、発達の遅れ・発達の程度が知りたい)
- 性格・行動・情緒についての相談(いじめられる、乱暴をする、落ちつきがない、ほとんどしゃべらない、友だちとよく遊べない、目ばたきが激しい・爪をかむ等気になるくせがある等)
- 言葉についての相談(ある音を正確に発音できない、幼児語・言葉のつかえ・聞こえ等言葉に関すること)
- 進路についての相談(就学・進学等についての問題)
- 養育・しつけ・その他についての相談
- ほっとルーム

開設日時：月～金曜日 10:00～17:00

活動内容：ゆるやかな小集団活動の場として、相談員が関わりながら自主学習と軽いスポーツ等を行う。

(4) 学校適応指導教室(かもめ・けやき・ステップルーム)

上尾市教育センターには、不登校児童生徒の自立と学校生活への適応を図り、学校への復帰を支援するための様々な指導・援助を行う学校適応指導教室「かもめ教室」(小学生対象)、「けやき教室」(中学生対象)、「ステップルーム」を設置している。

毎日決まった時間、学校適応指導教室で生活することにより、生活のリズムを安定させ、集団に適応していける生活態度を育てている。一人一人の学校復帰の思いと揺れ動く心を大切にしながら、きめ細かい指導を積み重ねている。

◎かもめ・けやき教室

開設日時：月・火・木・金曜日 9:30～14:00

活動内容

- ・自主学習を中心とした学習活動
- ・体験活動(野外体験活動、宿泊体験活動、福祉体験活動、調理実習、創作活動、スポーツ体験活動等)
- ・児童生徒への個別カウンセリング
- ・家庭への支援・援助(個別相談、三者面談、保護者会、行事への参加等)
- ・学校との連携(原籍校との担任面談、学校復帰のための受け入れ体制づくり等)

◎ステップルーム

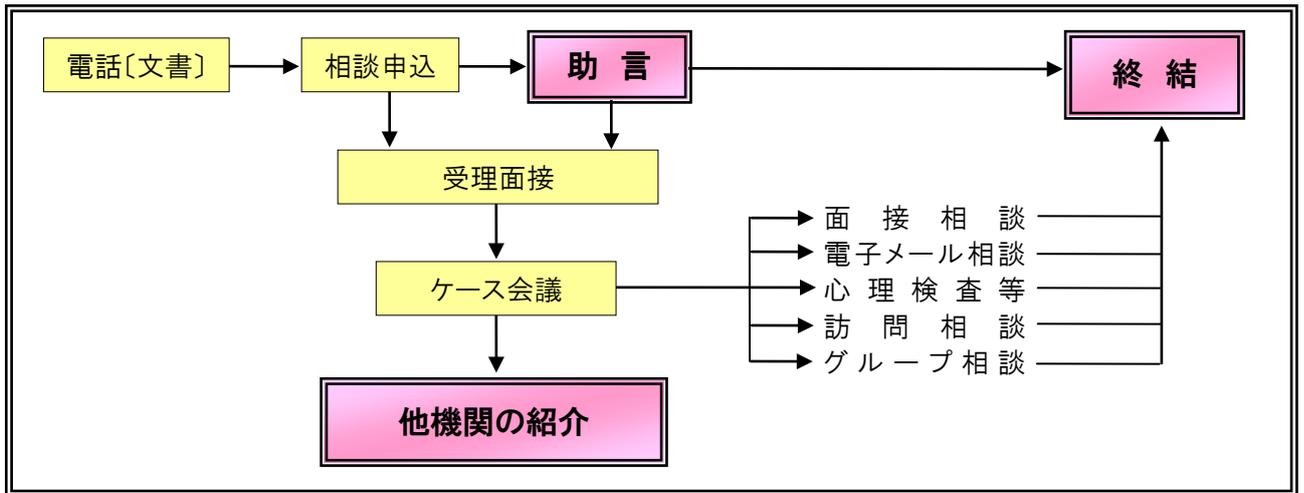
開設日時：月・火・木・金曜日 10:00～12:00

活動内容

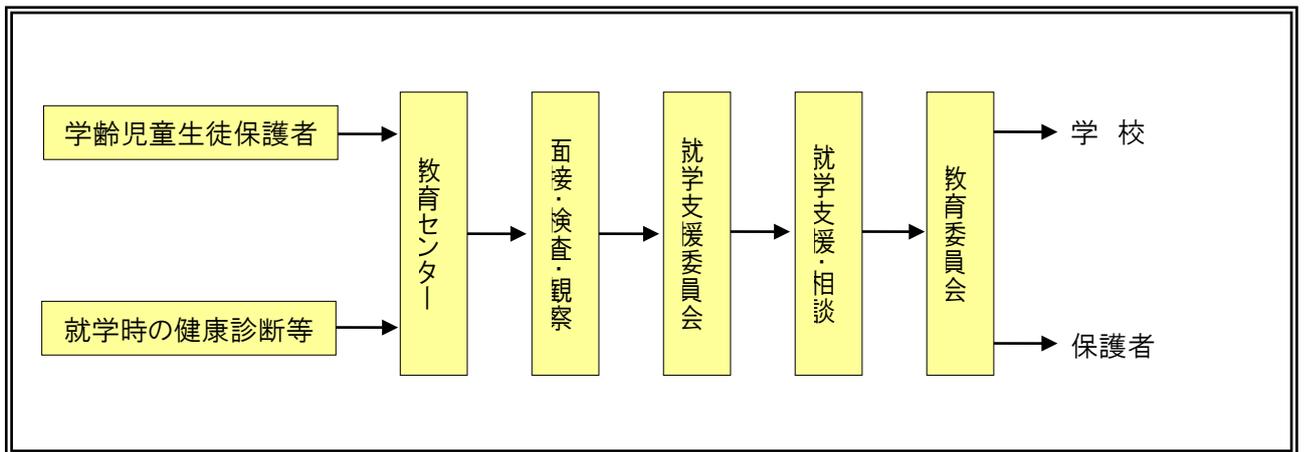
- ・学習意欲を持つ不登校児童生徒が、必要に応じて学生ボランティアによる学習支援を受けながら、自らの計画による個別学習を行う。

(5) 教育相談等の流れ

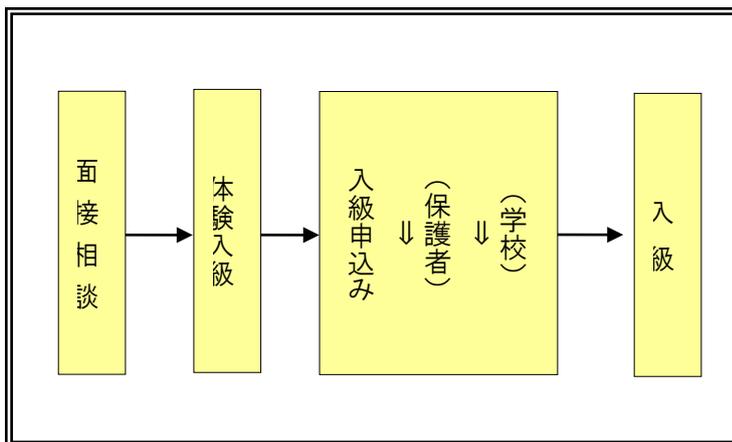
●教育相談の流れ



●就学相談の流れ



●学校適応指導教室入級の流れ



〔教育相談の風景〕



5 学校保健活動の充実

(1) 児童生徒の健康の保持増進

学校保健安全法に基づき、各種健康診断等を実施することにより、児童生徒の健康状態を把握し、保護者と連携を深めながら早期治療の指示を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活を送れるよう努めています。

◎児童、生徒の定期健康診断

- ・児童、生徒の定期健康診断
- ・児童、生徒の心臓検診
- ・児童、生徒のぎょう虫卵、尿の検査
- ・児童、生徒の予防接種
- ・生徒の貧血検査
- ・就学時健康診断

(2) 学校職員の健康保持増進

各種健康診断等を実施することにより、学校職員の健康状態を把握し、学校職員が心身ともに健康な状態を保持増進するよう努めています。

◎学校職員の各種健康診断

- ・定期健康診断(正規採用職員40歳以上の者は特定健康診査含む)
- ・B型肝炎抗体検査及び予防接種
- ・面接指導

(3) 学校環境衛生の管理

学校環境衛生基準に基づき、学校内の各種環境検査を実施することにより、児童生徒が安全な学校生活を送れるよう努めています。

◎各種環境検査

- ・飲料水検査
- ・簡易水道検査
- ・プール水質検査
- ・給食室衛生検査
- ・ダニアレルゲン検査
- ・照度検査
- ・空気検査
- ・黒板検査

6 学校安全活動の充実

(1)安全教育の充実

児童生徒が自他の生命を尊重し、生涯にわたって安全な生活を営むとともに、他者の安全にも進んで協力することができる態度や能力を身につけることを目指します。そのため、予測される危険に対して的確に判断し、適切に行動できる実践的な資質や能力を養う各種啓発活動を行っています。

(2)交通安全指導の徹底

交通事故を未然に防ぐために、発達段階に即して、交通安全指導を関係機関と連携し進めています。また、通学路の点検、安全マップの作成等、登下校の安全確保に努めています。



(3)学校防犯体制の整備

学校の安心・安全を確保するため、保護者や地域住民と協力して学校防犯体制を整備しています。登下校の防犯パトロール活動、子ども110番の家との連携、防犯ボランティア養成講座の開催、防犯ブザーの配付など、子どもを対象とした犯罪を未然に防ぐことに努めています。



(4)学校安全パトロールカー事業の推進

平成19年度から、市内11校の全中学校に学校安全パトロールカーを配備し、登下校を中心に、校区内の小・中学校、保護者、地域が一体となって、児童生徒の安全を確保するパトロールを実施しています。

◆学校安全パトロールカー運行実績

	回数(回)	距離(km)	時間
19年度 (7~3月)	1,467 (16.6)	25,056 (17.1)	1,948時間 (1時間20分)
20年度	1,974 (16.3)	33,048 (16.7)	2,928時間 (1時間29分)
21年度	2,114 (17.5)	34,882 (16.5)	2,857時間 (1時間21分)
合計	5,555	92,986	7,733時間

※表中()内の回数は1台1月の平均、距離と時間は1回平均。

(5)防災教育の推進

災害時に適切な行動が取れるように、避難訓練を中心とした防災指導を徹底しています。また、災害時に学校が組織的に機能できる体制を整備するよう、各学校に働きかけています。

(6)安全管理体制の強化

市内公立幼稚園・小・中学校全35校に自動体外式除細動器(AED)を設置し、安全管理体制の強化を図りました。全教職員を対象にAEDの使用法も含めた救急救命講習会を実施し、教職員の資質向上に努めています。また、学校安全計画を作成し、施設等の安全点検を毎月実施するなど、安全な学校環境づくりに組織的に取り組んでいます。

(7)日本スポーツ振興センター災害共済給付制度及び児童生徒賠償責任保険

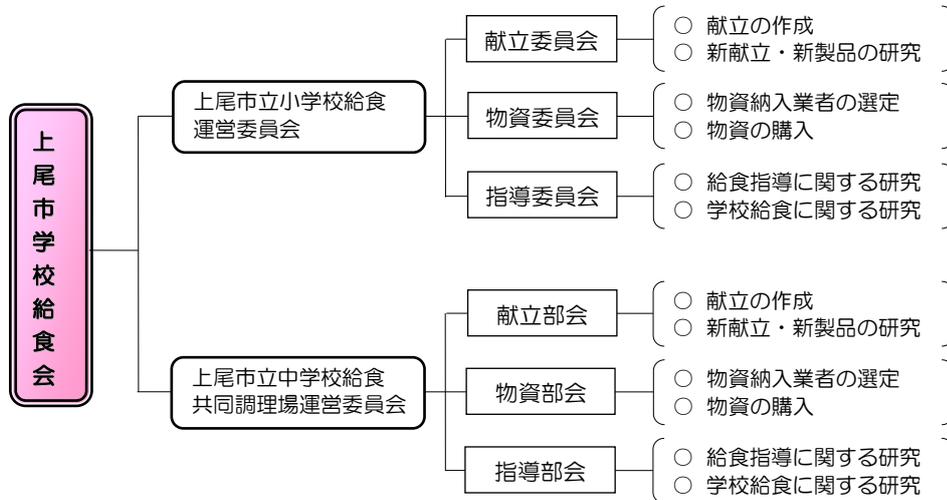
市では独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入しており、市立の幼稚園・小学校・中学校に在籍する幼児・児童・生徒が学校管理下において負傷等を負った場合、災害共済給付として医療費等を支給しています。

また、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を補完するものとして、児童生徒賠償責任保険に加入しています。これは小中学校の児童生徒が学校管理下において、他の児童生徒あるいは第三者の身体を害したり又はその財物を破損したりした場合に、保護者が法律上の賠償責任を負うことによって被る損害があった時に保険金が支払われます。

7 学校における食育の充実

(1) 学校給食の運営組織

小学校と中学校の学校給食の適正かつ効果的な運営と資質の向上を図ることを目的として「上尾市学校給食会」を組織する。



(2) 小学校給食の実施状況 (平成22年5月1日現在)

学校名	給食形態	開設年月	給食数	給食関係従事者			
				栄養職員	調理員		
上尾小学校	完全給食	昭和 31.9	770食	1人(栄養教諭)	2	[2]	(2) 人
中央小学校	完全給食	昭和 37.2	689食	1人(栄養教諭)	2	[1]	(2) 人
大谷小学校	完全給食	昭和 37.2	982食	1人	2	[5]	人
平方小学校	完全給食	昭和 38.5	472食	1人	2		(3) 人
大石小学校	完全給食	昭和 35.1	1,102食	1人(栄養教諭)	3	[5]	人
原市小学校	完全給食	昭和 37.12	718食	1人	2	[2]	(1) 人
上平小学校	完全給食	昭和 38.1	833食	1人	2	[4]	人
富士見小学校	完全給食	昭和 39.6	911食	1人	2	[5]	人
尾山台小学校	完全給食	昭和 42.4	385食		2		(2) 人
東小学校	完全給食	昭和 44.4	922食	1人(栄養教諭)	2	[5]	人
大石南小学校	完全給食	昭和 47.4	491食	1人	2		(3) 人
平方東小学校	完全給食	昭和 49.4	204食		2		(1) 人
原市南小学校	完全給食	昭和 49.4	660食	1人	2	[1]	(2) 人
鴨川小学校	完全給食	昭和 49.4	427食		2		(2) 人
芝川小学校	完全給食	昭和 50.6	625食	1人	2	[1]	(2) 人
瓦葺小学校	完全給食	昭和 50.4	439食		2		(2) 人
今泉小学校	完全給食	昭和 51.4	473食		2		(3) 人
西小学校	完全給食	昭和 51.4	496食		2		(3) 人
東町小学校	完全給食	昭和 52.4	802食	1人	2	[3]	(1) 人
平方北小学校	完全給食	昭和 52.4	250食		2		(1) 人
大石北小学校	完全給食	昭和 54.4	935食	1人	2	[5]	人
上平北小学校	完全給食	昭和 54.4	223食		3		(1) 人
合 計			13,809食	14人	46	[39]	(31) 人

※「調理員」は再任用職員を含む。「調理員」の〔 〕は嘱託給食調理員数、()は臨時給食調理員数

○実施回数 186 回 ○月額給食費 3,900 円 ○1食単価 230 円

(3) 小学校給食の内容

献立は全校同一で、東西2班に分け2部制で実施している。献立の作成は学校の栄養士があたり、献立委員会で審議検討する。

【主食】

○米飯…月に11回実施している。そのうち自校炊飯が月2回～3回、残りは委託炊飯である。自校炊飯では、混ぜごはん・ピラフ・炊き込みごはん等を実施している。委託炊飯では白飯が主となるが、カレーライス・手巻ずし等に人気がある。

○パン…子供パン・バターロールパン・メロンパン・クロワッサン・デニッシュ等の変わりパンを用いている。特に揚げパンは人気がある。

○めん…月に2回実施している。主食として使用するとき、パンを減量し、めんを副食として使用する組み合わせを行っている。主な献立には、スパゲッティナポリタン・煮込みうどん・焼きそば等がある。

【牛乳】

毎日の飲用のほかに、料理にも牛乳・乳製品の使用を心掛けている。

【おかず】

材料の購入は、一部共同購入とし、物資委員会において品質、安全性、価格等を考慮し選定する。

献立は加工品の使用を控え、手作りを多く取り入れ、きめの細かい心のこもった調理を行っている。コロッケ・メンチカツ・手作りグラタン・手作りカレー・かきあげ等は、手作り献立の代表的なもので、児童にも大変好評である。

◎児童1人1回当たりの食事摂取基準(平成21年度)

区分	I補給 - (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)
栄養量	660	13~28	350	3.0

区分	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
栄養量	140	0.4	0.5	23

区分	ナトリウム (g)	食物繊維 (g)	脂肪 (%)
栄養量	2.5未満	6.0	学校給食による 摂取I補給-全体の 25%~30%

(4) ランチルームの整備

児童数の減少に伴い増加した余裕教室の有効利用の一環として、昭和63年度から平成7年度まで文部科学省の補助対象となる2教室を一体としたランチルームを8校整備し、補助事業廃止後の平成8年度以降は2校整備した。その他、余裕教室等を校内で工夫してランチルームとして使用している小学校は7校ある。

〔今泉小学校ランチルーム〕



〔東町小学校ランチルーム〕



〔瓦葺小学校ランチルーム〕



(4) 中学校給食の実施状況

健康教育の一環としての学校給食は、かつては食糧不足の時代に栄養補給を目的として実施されたが、現在は飽食の時代といわれるくらい物質的には豊かな社会となった反面、欠食や偏食による栄養のアンバランス、肥満傾向生徒の増加、家庭における食生活の変化、食糧生産の体験不足による食に対する理解度の低下などのため、健康や食習慣上の課題が指摘されている。そうした中で、「生涯にわたる健康づくりの基礎を培う学校給食」としての新たな役割が求められている。

そこで、生徒の栄養改善や健康の増進を図るとともに望ましい食習慣を育成するため、以下の点に留意しながら栄養バランスのとれた豊かな食事の提供に努めている。

① 栄養のバランスへの配慮

学校給食摂取基準及び食品構成表に基づき、栄養バランスのとれた魅力的な食事内容となる献立を作成する。

② 豊かで多様な献立の推進

地域における食生活の特性や教育的意義も高い地場産物を積極的に導入するとともに、伝統的な食文化の継承と醸成につながる四季折々の行事食、郷土料理などを採り入れ、豊かで多様な献立を作成する。

③ 生きた教材としての献立の工夫

学校給食は、教育の一環としての役割を果たし、生徒が望ましい食習慣や人間関係を身に付けるための生きた教材として活用する必要がある。そのため、献立の内容を学校における食育指導計画や指導内容と関連させ、教科指導をはじめ特別活動、学校行事などと一体となった取り組みができるよう配慮する。

④ 米飯給食の推進

学校給食への米飯の導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付ける見地から教育上有意義と考えられている。そのため、米飯を中心とした日本型食生活や食文化を伝承するよい機会ととらえ、米飯給食を積極的に採り入れる。

⑤ 牛乳の積極的飲用の推進

「パンまたは米飯、ミルク、おかず」の3点がそろった給食が完全給食であり、牛乳の飲用は完全給食の大切な要件である。したがって、良質なたんぱく質と不足しがちなカルシウムやビタミン B2 などを含む牛乳は、成長期にある中学生にとって重要な食品であることから、積極的な飲用の推進に努める。

(ア) 実施状況

中学校給食は、共同調理場(セントラルキッチン)プラス自校調理場(サテライトキッチン)方式(上尾方式)により、平成5年1月18日から開始された。この方式は、センター方式と自校方式の機能を効果的に組み合わせた全国的にも珍しいもので、共同

調理場施設のほかに各中学校にも小規模自校調理場施設が設置されている。

a 対象校と給食数

中学校11校、約6,600食(教職員等を含む)

b 実施回数と給食費

年間実施予定回数184回(共同調理場稼働予定回数)、月額4,500円(1食平均単価270円)

(イ) 実施内容

献立内容により異なるが、共同調理場では炊飯、主菜となる揚げ物、焼き物、煮物等の調理を行っている。

また、各中学校自校調理場では副菜となる汁物類、サラダ類、和え物、果物類、デザート類等を調理し、配送される調理品と合わせて、各クラス用配膳車(配膳台兼用)に仕分けをし、各校舎各階に設置されている配膳室まで運搬を行っている。

a 食器と盆

強化磁器食器4点(大皿1、小皿1、飯碗1、汁碗1)を使用し、献立によって3点まで使い分けをし、盆は強化プラスチック(FRP)製を使用している。

b 配送と回収

配送車6台によるコンテナ方式で、共同調理場から11校に配送し、給食終了後に回収を行う。学校規模により食器、盆は調理品とは別に配送及び回収を行っている。

c 洗浄と保管

食器類、食缶類、コンテナ等は、共同調理場で回収後一括洗浄と保管を行い、各中学校調理場で使用する食缶、フライケース等はそれぞれの調理場で洗浄と保管を行っている。

(ウ) 給食内容

献立は、全校同一で東西2班に分ける二部制で実施している。献立原案は、共同調理場の栄養士が作成し、委託業者との打合わせを経て献立部会、物資部会にてさらに審議決定し、予定献立として実施している。また、学校給食は健康の増進、体位の向上、正しい食習慣を身に付け、好ましい人間関係づくり等を図ることにあるため「家庭の食事」の規範の一助になるよう研さんして取り組んでいる。

【主食】

- 米飯…共同調理場の炊飯システムを毎日稼働させ、東西2班に交互に提供し、月1～2回の炊き込みごはんやピラフなどの「変わりご飯」を実施している。
- パン…小学校同様、食パン・コッペパン以外にも各種の加工パンを多く用いて給食に変化をつけている。
- めん…カレーうどん、かき揚げうどん、みそラーメンなど月1～2回実施している。

【牛乳・乳製品】

貴重なカルシウムの確保のため、毎日の飲用のほかに、グラタン、チーズ入りコロッケ、シチュー、ミルクゼリーなどに多く使用し、好評を得ている。

【おかず】

肉や魚を主とした主菜一品のほか、副菜を2～3品付けることを基本としている。また、物資選定にあたっては、物資部会を通じて、安全性を含めてよい食品を適正な価格で入手することを目標としている。さらに、加工品や半加工品を極力使わず、素材を生かし、大規模な集団給食に対しても手づくりが採り入れられるよう委託業者の調理担当者とも綿密な連絡を取りながら工夫する努力を続けている。

【学校給食摂取基準】

学校給食における栄養所要量の基準は、厚生労働省が定める日本人の栄養所要量を参考とし、児童生徒の健康の保持増進を図るのに望ましい栄養量を文部科学省が算出したものである。

生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準(平成21年改定)

区 分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)
栄養量	850	19～35	420	4.0
区 分	ビタミンA (μ gRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
栄養量	210	0.6	0.6	33
区 分	ナトリウム (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)	
栄養量	3未満	7.5	学校給食による摂取エネルギー-全体の25%～30%以下	

(エ) 調理業務の形態

民間業者による委託方式を採用。委託内容は、共同調理場及び自校調理場における調理、配缶、配送(配送車を含む)、配膳、洗浄、保管、施設設備日常清掃等の業務、ボイラー管理業務とその他の関連業務である。

(オ) 調理施設概要**a 共同調理場(セントラルキッチン)**

- ・名称 上尾市立中学校給食共同調理場
- ・所在地 上尾市大字上尾村476-1
- ・電話番号 048-777-1552
- ・竣工年月 平成4年12月
- ・敷地面積 4,512 m²
- ・延床面積 2,306 m²(1階1,853 m²、2階453 m²)
- ・主な施設 調理コーナー、下処理コーナー、炊飯室、洗浄室、食品加工室、残滓回収室、プラットホーム、機械室、調理研修室、洗濯乾燥室、検査室、準備室、給湯室、休憩室、運転手控室、更衣室、事務室等
- ・調理能力 10,000食

**b 各中学校自校調理場(サテライトキッチン)**

- ・名称 上尾市立中学校給食自校調理場
- ・所在地 各中学校に同じ
- ・電話番号 各中学校に同じ
- ・敷地面積 各中学校用地の一部(既設受部分を増改築9校、新設2校)
- ・延床面積 11校平均160 m²(配膳室、休憩室含む)

8 教育費支援の充実

(1) 幼稚園保育料の補助制度

◎平成22年度幼稚園就園奨励費補助金

【趣旨】

幼稚園就園奨励費補助金は、幼稚園教育の一層の普及と充実を図るため、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を幼稚園に通園させている保護者のうち一定の要件を満たす方に対し、国と市が保育料等の一部を補助し、保護者の負担軽減を図るものです。

【対象者及び金額】

上尾市に住民登録がある、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を幼稚園に通園させている世帯を対象として、下記の内容で補助金を交付します。

- 小学校1・2・3年生の兄・姉がいない世帯 …………… [A表]のとおりです。
- 小学校1・2・3年生の兄・姉がいる世帯 …………… [B表]のとおりです。

〔A表〕	補助金の額(年額)		
	第1子	第2子	第3子以降
生活保護世帯	220,000円	260,000円	299,000円
市民税及び市民税の所得割額が非課税の世帯	190,000円	245,000円	299,000円
市民税の所得割額が 34,500円以下 の世帯	106,000円	203,000円	299,000円
市民税の所得割額が 183,000円以下 の世帯	43,600円	172,000円	299,000円

※幼稚園に通園している幼児に公立幼稚園、特別支援学校の幼稚部、認可保育所(公立・私立)・知的障害児通園施設・難聴幼児通園施設・肢体不自由児施設の通園部・情緒障害児短期治療施設の通所部・認定こども園・児童デイサービスに通所通園している兄・姉がいる場合には、その兄・姉を第1子、第2子又は第3子扱いとしてカウントします。(その兄・姉に対しては補助金は支給されません。)

〔B表〕	補助金の額(年額)		
	第1子 (小学1・2・3年生)	第2子	第3子以降
生活保護世帯	—	240,000円	299,000円
市民税及び市民税の所得割額が非課税の世帯	—	218,000円	299,000円
市民税の所得割額が 34,500円以下 の世帯	—	155,000円	299,000円
市民税の所得割額が 183,000円以下 の世帯	—	108,000円	299,000円

※小学校1・2・3年生の兄・姉が2人いる場合には、その兄・姉を第1子、第2子扱いとしてカウントし、幼稚園に通園している幼児は「第3子以降」に該当します。(その兄・姉に対しては補助金は支給されません。)



◎幼稚園児保護者負担軽減費補助金

【趣旨】

幼稚園児保護者負担軽減費補助金は、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を幼稚園に通園させている保護者の負担を軽減するため、市が補助金を交付するものです。

【対象者及び金額】

補助金交付年度の10月1日現在において、上尾市に住民登録がある、満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児を私立幼稚園に通園させている保護者を対象として、下記の内容で補助金を交付します。

補助金の額(年額)					
第1子	18,000円	第2子	20,000円	第3子以降	25,000円

（２）入学準備金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校(高等課程及び専門課程)に進学の意欲を有する者で経済的な理由により修学が困難なものの保護者に対して、入学に要する入学金その他の費用について、無利子で貸付けを行っている。

(平成21年度実績)

区 分	種別	貸付額	貸付人員	貸付金額
高等学校 中等教育学校の後期課程 高等専門学校 専修学校(高等課程)	公立	200,000円	3人	600,000円
	私立	300,000円	2人	600,000円
短期大学 大学 専修学校(専門課程)	公立	300,000円	1人	300,000円
	私立	500,000円	7人	3,500,000円

※ 返還は6ヵ月据置き、20万円・50万円は四半期ごとの17回割賦、30万円は四半期ごとの13回割賦、無利子。

（３）奨学金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校(高等課程、専門課程)、短期大学、大学に在学する者で、学資の支出が困難な生徒と学生に対して奨学金を貸し付けている。

(平成21年度新規貸付実績)

区 分	貸付額と貸付期間	貸付人員	貸付金額
高等学校 中等教育学校の後期課程 高等専門学校 専修学校(高等課程)	月額10,000円 (正規の修業期間内)	0人	0円
短期大学 大学 専修学校(専門課程)	月額20,000円 (正規の修業期間内)	4人	960,000円

※ 返還は卒業後6ヵ月据置き、四半期ごとの20回割賦、無利子。

（４）就学援助費

【趣旨】

経済的理由により就学が困難な学齢児童及び生徒の保護者に対して、予算の範囲内で就学に必要な費用を支給し、義務教育の円滑な実施を図ることを目的としている。

【対象者】

次の2つの条件を満たす者

- ・上尾市に住民登録がある、市が設置する小学校又は中学校に就学している児童生徒の保護者
- ・上尾市教育委員会が、要保護者に準ずる程度に生活が困窮していると認められた者

【申請方法】

- ・申請書は各学校・教育委員会にあります。
- ・提出にあたっては、世帯の所得を証明する書類等を添付のうえ、各学校又は教育委員会に提出願います。

9 学校施設の整備

(1) 学校施設状況〔表1〕

(平成22年5月1日現在)

施設事項 学校名	普通 教室 保有数	特別 教室 保有数	給食室 m ²	プール m ²	校舎等保有面積				
					格技場 m ²	校 舎			計 m ²
						木造 m ²	鉄筋コンクリート m ²	鉄骨 m ²	
平方幼稚園	4	0		20			235	257	492
上尾小学校	25	7	244	375			4,564	118	4,682
中央小学校	21	8	248	375		25	4,076	44	4,145
大谷小学校	25	8	316	400		20	4,614	272	4,906
平方小学校	15	9	342	375		31	5,540	77	5,648
大石小学校	32	10	291	375		40	5,958	149	6,147
原市小学校	23	12	306	375		23	6,961	100	7,084
上平小学校	27	8	314	375		17	5,533	152	5,702
富士見小学校	26	8	273	375		25	4,688	140	4,853
尾山台小学校	13	7	178	375		19	3,918	13	3,950
東小学校	30	7	299	375			4,904	111	5,015
大石南小学校	17	10	295	375			5,998	83	6,081
平方東小学校	9	12	167	375			5,858	84	5,942
原市南小学校	19	8	264	375			4,340	91	4,431
鴨川小学校	13	9	252	375			4,181	87	4,268
芝川小学校	18	13	265	375			6,573	121	6,694
瓦葺小学校	13	10	292	375			4,762	96	4,858
今泉小学校	19	9	295	375			5,248	88	5,336
西小学校	15	15	232	375		7	5,824	86	5,917
東町小学校	23	8	325	375			4,878	472	5,350
平方北小学校	9	9	286	375			6,057	72	6,129
大石北小学校	28	7	321	395			5,542	545	6,087
上平北小学校	8	7	325	395			3,635	94	3,729
小学校計	428	201	6,130	8,315	0	207	113,652	3,095	116,954
上尾中学校	25	14	154	400		71	5,373	506	5,950
太平中学校	13	15	167	400	432	19	6,408	101	6,528
大石中学校	26	15	143	400	468		5,576	1,082	6,658
原市中学校	18	16	143	325	422		5,533	597	6,130
上平中学校	21	13	143	350	436		6,642	250	6,892
西中学校	19	13	173	400	459		4,853	360	5,213
東中学校	19	17	158	350	629		6,559	360	6,919
東中学校向原分校	8	8		415			2,224	79	2,303
大石南中学校	9	21	146	400	459		7,749	89	7,838
瓦葺中学校	9	14	84	400	459		3,877	470	4,347
南中学校	15	11	200	400	552		5,013	89	5,102
大谷中学校	10	13	166	325	478		4,837		4,837
中学校計	192	170	1,677	4,565	4,794	90	64,644	3,983	68,717
総合計	624	371	7,815	12,900	4,794	297	178,531	7,335	186,163

学校施設状況 [表2]

(平成22年5月1日現在)

施設事項 学校名	校舎等保有面積 屋体・講堂			用地保有面積 用地				設置 年度
	鉄筋 コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡	建物敷地 ㎡	屋外運動場 ㎡	その他 ㎡	計 ㎡	
平方幼稚園				860			860	昭40
上尾小学校	788		788	11,861	7160		19,021	明6
中央小学校	524		524	6,149	11,455		17,604	昭31
大谷小学校	701		701	11,033	7,160		18,193	明22
平方小学校	563		563	4,740	18,208		22,948	明5
大石小学校	687	17	704	13,139	12,064		25,203	明19
原市小学校	778		778	3,779	11,329		15,108	明6
上平小学校	687		687	6,886	9,795		16,681	明6
富士見小学校	770		770	10,904	15,519		26,423	昭38
尾山台小学校	672		672	5,410	15,615		21,025	昭42
東小学校	687		687	7,669	15,338		23,007	昭44
大石南小学校	718		718	13,232	12,890		26,122	昭47
平方東小学校	741		741	10,233	7,369		17,602	昭49
原市南小学校	792		792	12,391	12,925		25,316	昭49
鴨川小学校	674		674	10,430	8,436		18,866	昭49
芝川小学校	729		729	11,534	7,238		18,772	昭50
瓦葺小学校	859		859	12,731	10,040		22,771	昭50
今泉小学校	687		687	9,905	11,531		21,436	昭51
西小学校	712		712	9,199	9,190		18,389	昭51
東町小学校	677		677	10,465	10,699		21,164	昭52
平方北小学校	665		665	11,745	9,290		21,035	昭52
大石北小学校	680		680	11,358	10,542		21,900	昭54
上平北小学校	545		545	8,441	14,192		22,633	昭54
小学校計	15,336	17	15,353	213,234	247,985	0	461,219	
上尾中学校	1,150		1,150	12,965	14,633		27,598	昭22
太平中学校	762		762	12,574	14,234		26,808	昭22
大石中学校	770		770	12,081	12,993		25,074	昭22
原市中学校	770		770	11,470	15,077		26,547	昭22
上平中学校	765		765	9,651	22,100		31,751	昭22
西中学校	770		770	7,578	15,155		22,733	昭46
東中学校	812		812	11,257	19,760		31,017	昭51
東中学校向原分校	800		800	7,998	8,150		16,148	平14
大石南中学校	788		788	14,778	13,124	900	28,802	昭52
瓦葺中学校	789		789	12,614	10,847		23,461	昭52
南中学校	840		840	10,721	16,956		27,677	昭54
大谷中学校	1,060		1,060	9,880	13,120		23,000	昭60
中学校計	10,076	0	10,076	133,567	176,149	900	310,616	
総合計	25,412	17	25,429	347,661	424,134	900	772,695	

(2) 平成 22 年度まで過去 10 年間の主な学校整備

年度	増改築・改修等の状況
13	大石小・東町小（屋体床改修） 東小（プール改修） 西小・東町小・平方北小（管理諸室他エアコン） 中央小・大谷小・平方小・大石小・大石北小・上平北小（パソコン教室エアコン） 芝川小・瓦葺小（用務員室エアコン） 鴨川小・西小（シャッター改修） 西小（エアコン用パーテーション設置） 瓦葺小（給食室改修工事） 中央小他 17 校（LAN 設置工事） 上平小（校舎改修・耐震補強） 原市中（屋体床改修） 大石南中（屋上防水） 大石中他 8 校（LAN 設置工事） 大石中（校舎改修・耐震補強）
14	原市南小（校舎改修・耐震補強） 原市小・平方北小（屋体床改修） 平方小（屋体屋根・外壁改修） 大石南中（屋体外壁改修） 芝川小（屋上防水） 上平小・原市中（プールサイド改修） 大石北小・上平北小（管理諸室エアコン） 平方幼稚園（屋根改修） 鴨川小・大石南小・東小・東中・上平中（用務員室エアコン）
15	原市南小・尾山台小を除く市内小中学校（図書室エアコン工事） 平方小（プール改修） 尾山台小（校舎改修・耐震補強） 上平小（給食室改修） 芝川小（屋外運動場整備） 大石南小・西小・芝川小・平方北小（給食室給湯器設置工事） 東小・上尾小（教室床改修工事） 大谷小（音楽室・図工室改修工事） 上尾中（音楽室他改修）
16	芝川小（校舎改修・耐震補強） 西中（体育館改修） 東町小（屋上防水改修） 東小（音楽室改修工事） 大石小（公共下水道接続及び駐車場整備工事） 平方小（公共下水道接続工事） 太平中（教室床改修工事） 上平北小・今泉小（給食室給湯器設置工事） 上尾小・大石小（教室床改修工事）
17	芝川小（校舎改修・耐震補強） 太平中（体育館改修・プールろ過機改修工事） 瓦葺小（プール槽改修工事） 尾山台小（校庭改修工事） 南中（給食室排水管改修工事） 中央小・瓦葺小・西中（給水管改修工事） 平方東小（プールサイド改修工事） 富士見小（教室床改修工事）
18	芝川小（体育館改修・耐震補強） 鴨川小（校舎体育館改修・耐震補強） 東小・上平中（給水管改修） 平方北小（屋上防水改修） 上尾小・太平中（消火管改修） 大石中（体育館外壁改修） 平方小（受水槽交換工事） 全小学校（普通教室扇風機設置） 東町小（体育館屋根改修） 西中（プール槽改修）
19	上尾小（耐震補強・トイレ改修） 尾山台小（南校舎耐震補強・トイレ改修） 太平中（耐震補強・トイレ改修） 原市中（耐震補強・トイレ改修） 大石北小（外壁改修） 上尾中（体育館屋根改修） 平方小（南校舎給水管改修） 東中（屋上防水改修） 全中学校（普通教室扇風機設置）
20	平方小（耐震補強・トイレ改修・北校舎給水管改修） 大石小（耐震補強・トイレ改修） 原市小（耐震補強・トイレ改修） 今泉小（耐震補強・トイレ改修） 大石南小（プール改修） 上平中（耐震補強・トイレ改修）
21	大石南小（南・北校舎耐震補強・トイレ改修） 瓦葺小（北校舎耐震補強・トイレ改修） 東町小（西校舎耐震補強・トイレ改修） 大石北小（南校舎耐震補強・トイレ改修） 上尾中（北校舎耐震補強・トイレ改修） 瓦葺中（南校舎耐震補強・トイレ改修）
22	富士見小学校校舎改築工事（22～23 年度） 大谷小（南校舎耐震補強・トイレ改修） 西小（南校舎耐震補強・トイレ改修） 平方北小（管理棟耐震補強・トイレ改修） 上平北小（校舎・給食棟耐震補強・トイレ改修） 東中（南校舎耐震補強・トイレ改修） 大石南中（北校舎・特別教室棟耐震補強・トイレ改修）

1 生涯学習の推進

少子高齢化・情報化に伴い、市民のニーズは増大し、高度化・多様化している。

市民生活の充実と向上のために、学習機会や情報提供、学習相談の充実をすすめ、市民の自発的な学習活動を支援するため、「上尾市生涯学習基本構想・基本計画」を策定し、「生きる喜びを分かち合える生涯学習」を基本理念として事業を推進している。

基本目標として、「だれもが学べる生涯学習」「学んだ成果を生かせる生涯学習」「地域参加をすすめる生涯学習」「人と地域をつなぐ生涯学習」を掲げ、生涯学習に関する情報提供や指導者養成、拠点整備、事業の充実などに努め、生涯学習社会を実現するため、市民との協働により事業展開している。

(1) 生涯学習体制の充実

① 上尾市生涯学習振興基本計画の策定

第2次上尾生涯学習基本構想・基本計画の計画期間が、平成22年度で最終年度を迎えるため平成23年度から平成27年度まで5年間を計画期間とする第3次上尾市生涯学習振興基本計画を策定する。

② 生涯学習グループ情報の提供

市民の生涯学習活動の推進を図るため、市民が生涯学習活動を行おうとするとき、既存の生涯学習グループの情報を提供。公民館や学校開放施設で活動する654グループ(平成22年4月現在)の情報を提供している。

③ 上尾市まなびすと指導者バンクの運営

生涯学習活動の分野ごとに指導者(市民講師)を登録し、学習者に指導者情報を提供。平成8年から情報提供開始。平成22年4月現在の登録件数は118件。

④ あげお市政出前講座

市民の学習希望に応じ、市職員が出向いて、担当専門知識・技術などを説明するもの。

★平成21年度実施件数 249件

⑤ 社会教育推進員活動の推進

社会教育推進員は、地域における生涯学習活動を支援するボランティア。平成22年度は13人を委嘱。あげおふるさと学園の企画・実施のほか、公民館事業などに協力している。

⑥ 生涯学習ボランティア講座の実施

市民の生涯学習活動の支援、地域における生涯学習の普及啓発を図るために実施する。併せて、現在委嘱している生涯学習推進員の研修の機会でもある。

★期 日:2月10日・17日・24日

⑦ 生涯学習コーナーの運営

主に情報提供を図る場として市役所第三別館1階に設置。

⑧ 社会教育団体の支援

社会教育団体である市PTA連合会、ボーイスカウト、ガールスカウトに対して、その活動に対しての支援活動を実施。

(2) 生涯学習施設の整備

① 公民館の施設管理

上尾・上平・平方・原市・大石・大谷の市内6公民館の管理運営事業(別掲)。

② 学校施設開放事業

市民の生涯学習の場の確保を図るため、学校教育に支障の生じない範囲内で学校施設を市民に開放する事業。現在、平方東小学校・芝川小学校の2校で特別教室の開放事業を実施し、利用登録団体が活動を行っている。

○平方東小学校開放教室

音楽室・図工室・理科室・講座室・多目的室

○芝川小学校開放教室

多目的室、和室、図工室

(3) 生涯学習機会の提供

① 公民館事業の充実(別掲)

上尾・上平・平方・原市・大石・大谷の市内6公民館での講座事業を実施(別掲)。

② あげおふるさと学園

市民一人一人の生涯学習を支援するため、公民館を会場にして「郷土あげおを知ろう」をテーマに講座を行っている。また、講座の運営は生涯学習推進員が担当し、市民が企画する講座として位置付けている。

○ふるさと上尾にゆかりの人物と歴史を学ぶ

会場 原市公民館

期日 10月27日～11月24日(毎週水曜日)

講師 丸山幸子氏(花袋研究学会)

重田正夫氏(元県立文書館副館長)

青木義脩氏(元浦和市教委文化財保護課長)他

○上尾の産業アラカルト

会場 上平公民館

期日 11月18日～12月9日(毎週木曜日)

講師 宮本直樹氏(深谷市教育委員会生涯学習課主査)

服部武氏(県立歴史と民俗の博物館主任学芸員)

倉田隆氏(元県立上尾高等学校教諭)他

○荒川沿いの遺跡と当時の暮らしを学ぶ
 会場 大石公民館
 期日 11月26日～12月17日(毎週金曜日)
 講師 荒井幹夫氏(日本旧石器学会会員)
 笹森健一氏(元国土館大学非常勤講師)
 塩野博氏(埼玉考古学会会長)
 高橋一夫氏(元埼玉県立博物館長)

○(未定)
 会場 平方公民館
 期日 1月下旬～2月
 講師 (未定)

③ 大学公開講座

市民の専門的学習意欲に応えるため、聖学院大学、さいたま市教育委員会、上尾市教育委員会で運営委員会を組織し、聖学院大学公開講座を実施。

期間 5月8日～7月10日(毎週土曜日)

内容 第1講座「日本社会の底力
 ー政治経済の可能性を考える」
 第2講座「役に立つ英会話講座」

第3講座「パソコン講座」
 第4講座「女性コーラス」

延べ参加人数 1,607人

④ まなびすと指導者バンク委託事業の実施

まなびすと指導者バンク登録者で組織する、まなびすと指導者バンク活動推進会議に委託して、学校開放施設である平方東小学校と芝川小学校で、市民講座を開催する。

⑤ 家庭教育講演会の実施

主として小・中学生の保護者を対象に家庭教育をテーマに講演会を実施。市PTA連合会と共催で平成23年2月5日(土)に開催する。

⑥ 家庭教育推進事業の実施

家庭教育学級を幼稚園保護者会4団体に、また、家庭教育推進事業を市PTA連合会に委託している。

⑦ 上尾市成人式の実施

新しく大人の仲間入りをした新成人を祝い、励ますため平成23年1年9日(日)に式典を開催する。対象者2,168人(平成22年4月1日現在)

2 人権教育の推進

憲法や教育基本法では、基本的人権、自由、平等、教育の機会の均等について保障している。しかし、同和問題、女性、障害者、子ども、高齢者、外国人などに関するさまざまな人権問題が存在している。これらの問題を解消するため、集会所では憲法や「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」の趣意にのっとり、地域社会における同和問題・人権問題の解決に向けて人権尊重の精神に徹し、差別を正しく認識し、差別の解消のために意欲と実践力をもった人間を育てることを目指して事業展開している。その事業展開については以下の目的をもって実施する。

- ◎地域社会における健康で明るい人間関係を図ること
- ◎地域の人々の教養を高め、生活の合理化を図ること
- ◎人権問題の認識と理解を深めること

このような目的を果たすために、各種教室・講座、人権研修会、団体育成など幅広い活動を行う。

(1) 人権教育の推進

- 市民に対する人権教育の推進
- 市附属機関、各種団体指導者に対する研修
- あらゆる学級、講座の中に人権問題を位置づける

(2) 集会所事業の充実

●22年度集会所事業 (予定)

	原市集会所	畔吉集会所
講座数	15講座	13講座
実施時間	131時間	120時間

【平成22年度原市集会所講座内容】

子どもわくわく体験教室、花の色と香りでもっと元気に、見て聴いてすっきり整理収納術、楽しい書道と小筆、親子体操教室、夏休み子ども工作教室、夏休み子ども料理教室ほか

【平成22年度畔吉集会所講座内容】

子どもわくわく体験教室、気軽にできる健康体操教室、心温まる絵便り教室、気軽におしゃれなお菓子教室、夏休み子ども料理教室ほか

●人権自主研修会の実施

平成17年度から原市集会所・畔吉集会所の利用者全員を対象に昨年は「障害者」をテーマにし、今年度は、「同和問題」をテーマに人権問題研修を実施。

3 文化・芸術の振興

(1) 第42回上尾市美術展覧会

広く市民の美術活動の普及を図り、豊かな人間性を養い、市民文化の向上に寄与することを目的とする。

- ★会期 平成22年10月19日(火)
～10月24日(日)
- ★会場 上尾市コミュニティセンター
上尾市民ギャラリー
- ★種目 第1部＝日本画 (35点)
第2部＝洋画 (189点)
第3部＝立体造形 (21点)
第4部＝工芸 (30点)
第5部＝書 (152点)
第6部＝写真 (79点)



(2) 第37回上尾市民音楽祭

市内で活動している音楽(合唱、邦楽、吹奏楽・器楽)に親しむグループが、それぞれの活動の成果を発表し、交流を深め、音楽を通じて市民文化の向上を図るとともに全市的に音楽の輪を広げることが目的とする。企画・運営は、参加団体による実行委員会で行なっている。

- ★合唱祭＝平成22年11月7日(日) 20団体
- ★邦楽祭＝平成23年2月19日(土) 18団体
- ★吹奏楽・器楽祭＝平成23年2月20日(日)9団体



(3) 上尾市民ギャラリーの運営

市民の美術作品などを展示、鑑賞する場を提供し芸術文化の振興、向上に寄与することを目的に、JR 上尾駅東口アリコベール上尾サロン館2階に「上尾市民ギャラリー」を運営している。(全面 約230㎡・半面約115㎡・控室約60㎡)

(4) 文化・芸術団体の支援

文化団体連合会をはじめとした文化芸術団体の活動を側面から支援している。

また、市民の文化芸術の振興と普及を図る活動を支援するため文化芸術振興基金を運用している。

★上尾市文化団体連合会(14団体)

NO	団体名
1	上尾市いけばな協会
2	上尾市美術家協会
3	上尾市合唱連盟
4	上尾市吹奏楽協会
5	上尾市俳句連盟
6	上尾市吟剣詩舞道連盟
7	上尾市茶道連盟
8	上尾市邦楽邦舞協会
9	上尾市三曲連盟
10	上尾市総合舞踊連盟
11	上尾市日本舞踊連盟
12	彩の国上尾将棋連合会
13	上尾市大正琴連盟
14	上尾市民囲碁連盟

平成22年6月現在

★第26回上尾市文化芸術祭

上尾市文化団体連合会では、市内の文化団体が協力し、さまざまな分野の文化芸術活動の総合的な展示・発表を行なっている。

開催期間 平成22年11月5日(金)
～11月7日(日)

会場 上尾市コミュニティセンター

団体名	実施日
いけばな	11月5日(金)～7日(日)
俳句	11月5日(金)～7日(日)
美術展覧会	11月5日(金)～7日(日)
将棋	11月5日(金)～7日(日)
囲碁	11月5日(金)～7日(日)
大正琴	11月6日(土)
箏・三絃・尺八	11月6日(土)
舞踊	11月6日(土)
詩吟・剣舞・詩舞	11月7日(日)
箏・三絃・尺八・舞踊	11月7日(日)
吹奏楽	11月7日(日)
茶会	11月7日(日)

★上尾市文化芸術振興基金

平成22年3月31日現在の積立基金

34,328,934円

4 文化財の保護・伝統文化の継承

(1) 文化財の保護

文化財保護事業は、上尾市文化財保護審議会の開催、文化財の保存・管理、埋蔵文化財の保護、伝統文化の継承・発展、文化財資源の活用と保護思想の普及、歴史資料の収集整理、文化財保護施設の整備、文化財保護行政の基礎運営の8本柱で計画し、実施している。

①上尾市文化財保護審議会

市内に所在する文化財の調査や市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存と活用に関する重要事項を審議し、かつ建議する。

★会議：6月7日、2月予定

②文化財の保存・管理

(ア) 市指定文化財の指定

(イ) 市登録文化財の登録

(ウ) 市指定文化財の修理・修復

(エ) 市指定文化財維持交付金の交付

★7件へ210,000円を交付

(オ) 市指定文化財の状況調査

市指定文化財の現状を把握することで、円滑に保存し、維持・管理を進めていく。

(カ) 馬蹄寺のモクコク防虫駆除(6月10日・9月17日)

(キ) 文化財の調査・研究

・石造物調査(指定・登録文化財調査と合わせて実施)

(ク) 民具の収集と整理(民具収蔵庫の薫蒸)

(ケ) 文化財説明板・標柱の設置

③埋蔵文化財の保護

(ア) 埋蔵文化財試掘・確認調査

(イ) 埋蔵文化財緊急発掘調査

・秩父山遺跡(第7次)・秩父山遺跡(第8次)の報告書刊行(国・県補助事業)

(ウ) 市事業による出土遺物の整理調査

・領家・宮下遺跡

(エ) 上尾市遺跡調査会の運営

④伝統文化の継承・発展

(ア) 技の公開と実演(祭礼調査など)

(イ) 畔吉ささら獅子舞獅子頭修理

(ウ) 畔吉ささら獅子舞衣装新調事業

(エ) 藤波の餅つき踊り保存会衣装新調事業

(オ) 選定保存技術漆刷毛製作の保存支援

漆刷毛保存技術保持者・九世泉清吉氏の活動支援

⑤文化財資源の活用と保護思想の普及

(ア) 文化財めぐり

○第1回文化財めぐり

【テーマ／畔吉地区の歴史歩き】

期日：5月28日(金)

参加者：24人

○第2回文化財めぐり

【テーマ／ふるさとの縄文を探る】

期日：11月18日(木)

参加者：30人(予定)

(イ) 郷土史講座

○第1回郷土史講座

【テーマ／縄文時代の上尾】

期日：9月24日・10月1日・8日(いずれも金曜日)

講師：造形作家 井出政男氏・県埋文事業団 金子直行氏 他

[会場／上尾市役所7階大会議室・上尾公民館講座室]

○第2回郷土史講座

【テーマ／未定】

期日：2月中旬～(予定)

講師：未定

[会場／未定]

(ウ) 上尾の歴史展「あげお縄文絵巻」

・内容：市内の縄文時代資料を展示

・期間：11月3日～11月9日(祝日も開催)

・会場：上尾市役所ギャラリー

(エ) 文化財保護に関する啓発誌の発行

本年度に行った保護活動や調査結果を

『上尾の文化財保護(年報)―平成22年度―』として発行(3月)

(オ) 地域公民館の展示ケースの展示替え

(カ) 出前講座(学校や文化活動団体等)

(キ) 総合的学習、教員研修等

⑥文化財保護行政の基礎運営

(ア) 県文化財保護協会〔県内69市町村で構成〕

・評議員会・研修会

(イ) 担当者会議、教職員研修、器材の管理

(2) 歴史資料調査事業の推進

本年度は、市史編さん事業を進める中で収集された約 42,100 点の旧役場文書・寄贈していただいた約 48,000 点の旧大谷農協文書などについて、今後、市民の学習・研究活動に広く活用できるように、整理・分類し、公開を目的とした目録化の事業を進める。

◎平成22年度の主な事業

①歴史的資料の整理・保存

(ア) 歴史的資料の収集

上尾市文書取扱規定に基づき廃棄が決定された行政文書の収集を行っている。

ただし、個人情報に係る内容の文書については収集しない。

- ・第1種保存文書(11年以上)の保存年限見直し作業に伴う収集(6月)
- ・10年5年・3年保存文書の選定収集(3月)

(イ) 文書目録の発行

資料の点検整理、件名の一覧表(目録)を作成し、整理済の文書から順次発行する。

- ・上平村役場文書(上) 300部(3月)
- ・原市町役場文書の目録作成整理(通年)

(ウ) 諸家文書の調査・整理・分類(通年)

②資料の二次的保存・収集資料の記録(マイクロフィルム写真撮影)

③保管のための資料室・分室の維持管理(通年)

自治体等から寄贈された文化財や発掘の調査報告書の保管(資料室)、市史編さん事業で収集した古文書・旧役場文書や公文書及び記録写真の保管(分室)

④資料の活用(通年)

・市民の学習・研究活動のためのマイクロフィルム写真撮影資料の引き伸ばし複写の有償提供

⑤研修・会議(通年)

・埼玉県地域史料保存連絡協議会
〔県内63市町村及び県立文書館で構成〕

◎上尾市史編さん事業刊行物

『上尾市史』全10巻(既刊)

第一巻	資料編1	原始・古代
第二巻	資料編2	古代・中世・近世1
第三巻	資料編3	近世2
第四巻	資料編4	近代・現代1
第五巻	資料編5	近代・現代2

第六巻	通史編(上)
第七巻	通史編(下)
第八巻	別編1 地誌
第九巻	別編2 金石・文化財
第十巻	別編3 民俗

『上尾市史編さん調査報告書』(既刊)

第1集	平方貝塚	第8集	統計
第2集	領家八幡宮古墳 平塚谷津下1・2号墳	第9集	新聞記事目録(昭和/戦前)
第3集	原始・古代文献目録 考古学的調査の歩み	第10集	尾山台遺跡
第4集	新聞記事目録(明治・大正)	第11集	菅谷北城跡
第5集	中堀川流域の地形・地質	第12集	上尾の中世石塔
第6集	安政四年久保村須田家日記	第13集	南村 須田康子家文書目録1 近世編
第7集	十四番耕地遺跡 一第2次調査一	第14集	南村 須田康子家文書目録2 近代・典籍編

『上尾市史調査概報』の内容

創刊号	座談会「市史編さんよもやま話」ほか	第9号	研究ノート「上尾市周辺荒川左岸の三匹獅子舞」ほか
第2号	特集「尾山台遺跡」ほか	第10号	特集「続・満蒙開拓青少年義勇軍」座談会ほか
第3号	研究ノート「近世後期関東への甘藷栽培の普及と上尾地方」ほか	第11号	研究ノート「金石文にみる上尾の古道」ほか
第4号	研究ノート「上尾地域における明治地方自治の成立と地方名望家」ほか	第12号	研究ノート「上尾市周辺地域の三匹獅子舞」ほか
第5号	研究ノート「地形からみた上尾の村と町」ほか	第13号	研究ノート「中山道上尾宿における助郷負担の実態」ほか
第6号	研究ノート「牧野家と足立郡石戸領」ほか	第14号	研究ノート「宝暦期南村須田家の経営改革」ほか
第7号	研究ノート「縄文時代前期末葉の様相」ほか		
第8号	研究ノート「近世中期南村須田家の農業経営」ほか		

【文化財関係資料】 上尾市所在の指定文化財一覧

「種別」欄()は件数

「指定文化財名」欄[]は所有者・管理者・保持者・保持団体

◎国指定文化財：1件

種 別	指定文化財名
重要文化財 工芸品 (1)	線刻阿彌陀五佛鏡像 [個人所有]

◎国選定保存技術：1件

種 別	指定文化財名
選定保存技術 (1)	漆刷毛製作 [九世 泉清吉]

◎県指定文化財：4件

種 別	指定文化財名
有形文化財	工芸品 (1) 永楽通宝紋鞍 付 鐙一双 [妙巖寺]
	考古資料 (1) 殿山遺跡出土旧石器 [上尾市教育委員会]
記念物	徳星寺の大カヤ及び暖帯林 [徳星寺] 馬蹄寺のモクコク [馬蹄寺]



〔徳星寺の大カヤ〕



永楽通宝紋鞍 (付鐙一双)



〔馬蹄寺のモクコク〕



〔殿山遺跡出土旧石器〕

◎県選択無形民俗文化財：1件(市指定民俗文化財でもある)

種 別	指定文化財名
民俗文化財 無形民俗文化財 (1)	平方のどろいんきょ [平方のどろいんきょ保存会]



〔平方のどろいんきょ〕

◎市指定文化財:76 件

種 別	指定文化財名
建造物 (3)	愛宕神社 (本殿) [愛宕神社] 少林寺山門 [少林寺] 神山家煉瓦蔵・煉瓦塀 付 棟札一枚 [個人所有]
絵画 (2)	紙本着色釈迦三尊像図 [馬蹄寺] 絹本着色不動明王図 [個人所有]
彫刻 (17)	十一面観世音菩薩坐像 付 胎内仏 [清真寺] 相頓寺三仏 [相頓寺] 日光・月光菩薩立像 [密蔵院] 十一面観世音菩薩立像 [日乗院] 十二神将立像 [密蔵院] 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像 [小林寺] 氷川神社本殿彫刻 [氷川神社] 木造阿弥陀如来立像 [相頓寺] 木造阿弥陀三尊立像 [西光寺] 向山不動堂彫刻 [向山地区] 原市山車彫刻 [原市第1～5区] 木彫十一面観音立像 [谷津町内会] 木彫釈迦三尊坐像 [龍真寺] 木造宝冠阿弥陀坐像 [放光院] 木造十一面観音坐像 [観蔵院] 木造阿弥陀如来立像 [畔吉東部共同墓地内堂] 木造達磨大師坐像・招宝七郎大権修利菩薩倚像 [龍真寺]
有形文化財 (46)	書跡・典籍・古文書 (9) 慶安の禁札 [十連寺] 家康朱印状等古文書 [徳星寺] 矢部家文書 [上尾市教育委員会] 小川家文書 [個人所有] 須田家文書 [上尾市教育委員会] 神田家文書 [上尾市教育委員会] 南村須田家文書 [上尾市教育委員会] 上尾宿助郷関係 (壱丁目村) 文書 [上尾市教育委員会] 平方村石倉家文書 [上尾市教育委員会]
考古資料 (12)	月侍供養塔 [下芝農家組合] 月侍供養塔 [個人所有] 弘長板碑 [楞巖寺] 古墳出土銅鏡 [個人所有] 地藏像板石塔婆 [畔吉東部共同墓地] 後山遺跡出土関山式土器 [上尾市教育委員会] 薬師耕地前遺跡出土品 [上尾市教育委員会] 相頓寺六字名号板石塔婆 [相頓寺] 私年号板石塔婆 [個人所有] 正平七年銘板石塔婆 [個人所有] 十連寺板石塔婆 [十連寺] 西通 I 遺跡出土灰釉草葉文瓶 [上尾市教育委員会]
歴史資料 (5)	五榜の高札 [上尾市教育委員会] 瓦葺懸渡井官費營繕之真景図 [上尾市教育委員会] 私年号延徳元年銘板石塔婆 [個人所有] 平方村河岸出入商人衆奉納の石祠 [橋神社] 鈴木荘丹俳諧歌碑 [馬蹄寺]

種 別		指定文化財名
民俗文化財 (13)	有形民俗文化財 (6)	車地藏 [堤崎地区] 万治二年銘庚申塔 [個人所有] 相頓寺絵馬群 [相頓寺] 戸崎の浅間塚 [個人所有] 小塚浅間家 [個人所有] 須田家の神楽師用具 [上尾市教育委員会]
	無形民俗文化財 (7)	藤波のささら獅子舞 [藤波のささら獅子舞保存会] 畔吉ささら獅子舞 [畔吉ささら獅子舞保存会] 藤波の餅つき踊り [藤波の餅つき踊り保存会] 平方のどろいんきょ [平方のどろいんきょ保存会] 川の大じめ [川の大じめ保存会] 畔吉の万作踊り [畔吉源太万作保存会] 堤崎の祭りばやし [堤崎の祭りばやし保存会]
記念物 (15)	史跡 (9)	上尾郷二賢堂跡 [氷川鉞神社] 山崎武平治碩茂の墓 [遍照院] 松下豊前守房利の供養塔 [放光院] 森朴斎碑と墓 [観音堂] 西尾隠岐守一族累代の墓 [妙巖寺] 伊藤由哉碑と墓 [妙巖寺] 柴田七九郎父子の墓 [今泉共同墓地] 正覚寺寺子屋遺跡 [観音堂] 殿山古墳 付 出土品四点 [個人所有/付は上尾市教育委員会]
	天然記念物 (6)	もちの木 [山根家] 大けやき [橘神社] らかんまき [宝蔵寺] むくの木 [東町共同墓地] むくろじ [龍山院] 八枝神社の境内ケヤキ・エノキ群 [八枝神社]



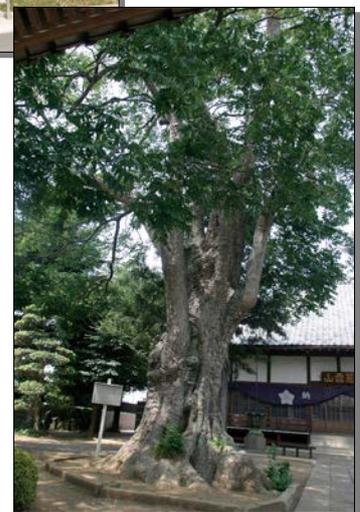
〔川の大じめ〕



〔少林寺山門〕



〔龍山院のムクロジ〕



◎上尾市登録文化財:38件

種 別		登録文化財名
民俗文化財 (38)	有形民俗文化財 (7)	井戸木の延宝三年銘庚申塔 [井戸木共同墓地] 馬喰新田の寛政十二年銘庚申塔 [個人所有] 徳星寺の正徳四年銘庚申塔 [徳星寺] 柏座の享保十三年銘庚申塔 [日乗院] 向山の宝暦三年銘庚申塔 [神明神社] 原市の正徳二年銘庚申塔 [稻荷神社] 原市船橋の文化二年銘庚申塔 [個人所有]
	無形民俗文化財 (31)	上平の竹細工技術 [個人] 本町の祭りばやし [本町はやし連] 愛宕の祭りばやし [愛宕囃子連] 上町の祭りばやし [上町囃子連保存会] 仲町の祭りばやし [仲町囃子連] 陣屋の祭りばやし [陣屋囃子連] 平方下宿の祭りばやし [下町はやし連] 武州平方箕輪囃子 [上宿囃子連] 小泉の祭りばやし [小泉囃子連] 浅間台の祭りばやし [浅間台囃子保存会] 小敷谷の祭りばやし [小敷谷囃子連] 菅谷の祭りばやし [菅谷囃子連] 地頭方の祭りばやし [地頭方囃子連] 向山の祭りばやし [向山囃子保存会] 西宮下の祭りばやし [西宮下はやし連] 二ツ宮の大山灯籠行事 [二ツ宮農家組合] 柏座の大山灯籠行事 [柏座石尊講] 谷津の大山灯籠行事 [谷津町内会] 藤波の大山灯籠行事 [天神・氷川・八幡合社] 浅間台の大山灯籠行事 [浅間台区] 弁財の大山灯籠行事 [弁財浅間台神社氏子会] 町谷の大山灯籠行事 [町谷区] 箕の木の大山灯籠行事 [箕の木区] 上新梨子の大山灯籠行事 [上新梨子区農家組合] 西門前の大山灯籠行事 [西門前大山灯籠保存会] 菅谷の大山灯籠行事 [下組区・北中地区・新田区・上区] 須ヶ谷の大山灯籠行事 [第六天神社] 向山本村の大山灯籠行事 [向山氏子会 (本村地区)] 向山新田の大山灯籠行事 [向山氏子会 (新田地区)] 堤崎の大山灯籠行事 [堤崎愛宕神社] 地頭方の大山灯籠行事 [氷川神社]

5 公民館事業の充実

公民館は市民が心の豊かさを求め、生きがいを探る生涯学習の場として、学習グループの活動の場として、利用されている。また、地域コミュニティの場としても市民の期待は高まっている。

現在上尾市には、上尾公民館、上平公民館、平方公民館、原市公民館、大石公民館、大谷公民館がある。

◎各公民館の所在地

公民館名	所在地	電話番号	公民館名	所在地	電話番号
上尾公民館	ニッ宮750	775-0185	原市公民館	大字原市3499	721-4948
上平公民館	大字南75-1	775-9308	大石公民館	大字小泉747-8	726-6615
平方公民館	大字平方905-1	726-3446	大谷公民館	大字大谷本郷949-1	781-0892

(1) 上尾公民館

上尾公民館は上尾市文化センターの4階・5階にある。

昭和35年に市で初めての公民館として開館、平成18年からは地域公民館として各種多様な自主グループが活動の場として利用している。

本年度は主催事業として、第34回上尾公民館まつりをはじめ俳句・囲碁・将棋の市民大会など、22の公民館事業を計画している。地域住民の生涯学習の要望に対応していくとともに、その拠点として、公民館を運営していく。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後9時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用区分	利用単位			
	午前	午後	夜間	全日
講座室 401	600	700	700	2,000
講座室 402	500	600	600	1,700
講座室 403	400	500	500	1,400
講座室 501	500	600	600	1,700
講座室 502	400	500	500	1,400
講座室 503	500	600	600	1,700
和室	400	500	500	1,400
調理室	600	700	700	2,000



③ 平成22年度 上尾公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	楽しい歌声教室	6月	一般	3回	40人	ギター・ハーモニカ等生演奏で懐かしい歌から最近の曲まで楽しく歌う
2	親子へら鮎釣り教室	6月	親子	1回	30組	親子でへら鮎釣りの基本を指導員から学び情操教育の一環とする
3	実用書道初心者教室	6月	一般	4回	30人	細筆を使い、のし袋の表書きや年賀状などの実用書の書き方や漢字や仮名の書道の基本を初歩から学ぶ
4	初心者茶道教室	6~7月	一般	3回	12人	お茶のたて方いただき方など日本の伝統文化である茶道の基本を学ぶ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
5	男の手打ちうどん教室	7月	一般	1回	20人	手打ちうどんを男性でも手軽に作れるように基礎を学ぶ
6	夏休み子どもパン教室	7月	小学生	1回	24人	小学生を対象にパン作りの楽しさを体験するとともに食の大切さを学ぶ
7	夏休み子どもマンガ教室	8月	小学生	2回	25人	マンガの成り立ちキャラクターなどの簡単なマンガの描き方を学び、創作マンガに挑戦し楽しむ
8	夏休み子ども笛作り教室	8月	小学生	1回	20人	笛が鳴る原理などを学びウグイス笛と枝笛の2種類を作る
9	プリザーブドフラワー教室	9月	一般	1回	20人	いつまでも美しく、枯れない不思議な生花のインテリア小物を作る
10	文学講座	10月	一般	2回	40人	川端康成～「伊豆の踊り子」を読む～ 川端文学の魅力について学ぶ
11	上尾ふるさと学級	10～11月	60歳以上	8回	70人	高齢者が健康で生きがいや喜びを学び仲間作りをする講座
12	孫との関わり方	10月	一般	1回	30人	孫との遊び方、食育、地域との連携、人権等について孫との関わり方について学ぶ (上尾ふるさと学級解放講座)
13	健康講座(大学公開講座)	11月	一般	2回	40人	日本薬科大学と連携しての講座、病気の予防と健康に暮らす方法について学ぶ
14	初心者川柳教室	11月	一般	3回	20人	川柳入門(川柳とは・川柳の作り方・鑑賞の仕方について学ぶ)
15	ちぎり絵教室	12月	一般	1回	25人	ちぎった和紙の柔らかな風合いを生かし、来年の干支(うさぎ)を色紙に貼る
16	お正月料理教室	12月	一般	2回	20人	お正月料理を地域の農産物を活用した伝統料理で学ぶ
17	親子ケーキ教室	12月	親子	1回	16組	ケーキ作りをしながら参加者の交流を図る
18	粘土人形教室	2月	一般	2回	20人	粘土でかわいい人形や小物を作る



〔夏休み子どもマンガ教室〕



〔楽しい歌声教室〕

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	第34回上尾公民館まつり	4/24 4/25	一般	1	—	自主グループの活動成果を発表し、地域との交流の場とする
2	第34回上尾市新春囲碁大会	1/22	一般	1	200人	囲碁愛好者の交流と親睦を図る
3	第19回上尾市新春将棋大会	1/29	一般	1	200人	将棋愛好者の交流と親睦を図る
4	第41回上尾市俳句大会	3/5	一般	1	100人	俳句愛好者の交流と親睦を図る

〔上尾公民館まつり〕



⑤ 平成21年度 上尾公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	387	319	355	362	271	337	385	393	317	332	339	322
人数	8,158	4,766	5,454	6,307	3,991	4,548	6,063	7,707	4,503	5,343	5,488	4,866

利用合計 4,119件 67,194人

(2) 上平公民館

上平公民館は、市内最初の地域公民館として上平支所を併設し、昭和60年5月13日に開館した。

図書室も備えており、平成17年度には体育室の改修に伴い陶芸窯を設けた。利用状況は各種団体の活動が活発で、年々増加し200を超す団体が利用している。本年度は、公民館まつりをはじめ、全21の事業を計画している。今後も、時代のニーズに対応した事業を展開する。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
会議室	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800
陶芸窯	1回 3,000			



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	2,000	2,000	2,000	2,600	8,600

③ 平成22年度 上平公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	癒しの軽体操	5月	一般	4回	40人	軽体操で心身の癒し感を体験する
2	ウォーキング基礎講座	6月	一般	3回	30人	ウォーキングの基礎を学び健康増進を図る
3	レディース囲碁教室	7・8月	女性	4回	20人	囲碁の基本ルールやマナーを学ぶ
4	夏休み子ども陶芸教室	7・8月	子ども	3回	16人	夏休みに小学生が陶芸の基本を学ぶ
5	ちぎり絵でおしゃれなカード作り	8月	子ども	1回	20人	新聞紙のカラー部分でカードを作成する
6	夏休み子ども料理教室	8月	子ども	1回	12人	本格的なハンバーグとゼリーを作る
7	江戸庶民の暮らしと知恵	8・9月	一般	2回	40人	江戸で暮らす庶民の生き方や知恵を学ぶ
8	歌唱講座	9・10月	一般	4回	35人	ピアノを伴奏に童謡や唱歌を歌う
9	紙粘土教室	9・10月	一般	3回	20人	色のついた紙粘土で人形などを作る
10	いきいき教室	10・11月	60歳以上	6回	150人	交通安全、人権、音楽、軽体操などを学ぶ
11	洋菓子一年生教室	11・12月	一般	3回	12人	洋菓子を中心にティータイムを楽しむ
12	男の料理入門	11月	男性	2回	16人	男性同士交流を深め料理の基礎を学ぶ
13	人権講座	11月	一般	1回	150人	人権を学ぶ
14	寄せ植え教室	12月	一般	1回	20人	お正月に向け寄せ植えを作る
15	新春落語	1月	一般	1回	150人	新春にふさわしい落語を2席
16	初心者和菓子づくり教室	1・2月	一般	3回	15人	伝統的な食文化である和菓子を作る
17	気功体験教室	1・2月	一般	4回	30人	健康な心と身体を作る気功を学ぶ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
18	子どもお菓子教室	1月	子ども	1回	12人	小学生がお菓子づくりに挑戦する
19	文学講座	2・3月	一般	3回	30人	日本の近・現代文学の名作を味わう

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	第26回上平公民館まつり	5月	どなたでも	2回	—	自主グループによる絵画、書道などの作品展示や大正琴、コーラスなどの実技発表を行う
2	夏のコンサート	7月	どなたでも	1回	150人	懐かしい曲、夏にちなんだ曲などの軽音楽を演奏する

⑤ 平成21年度 上平公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	338	309	306	325	261	308	316	267	242	280	329	323
人数	5,417	6,182	4,899	5,182	4,477	4,822	5,906	4,108	3,486	4,187	5,507	5,561

利用合計 3,604 件 59,734 人

〔上平公民館まつり〕



(3) 平方公民館

平方公民館は、地域公民館として、昭和61年5月1日に開館した。開館25年目を迎えた現在、130を超える団体が利用している。

本年度は主催事業として、文化祭をはじめ23の教室・講座を計画している。より多くの市民に利用していただくために、魅力ある教室・講座を企画するとともに、自主グループの育成にも努めていく。一方、地域に根差した生涯学習の拠点として、その性格を生かした公民館運営に当たる。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	1,600	1,600	1,600	2,000	6,800

③ 平成22年度 平方公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	親子ジャガイモ作り教室	4~7月	一般	3回	16組	ジャガイモの栽培・収穫を通しての農業体験
2	布ぞうりを作る～古い布をリサイクル～	4月	一般	1回	20人	Tシャツや浴衣を使って布ぞうりを作る
3	たちばな学級 (高齢者学級)	5~7月	60歳以上	8回	60人	講話や体操など、高齢社会に対応する学習の場を提供する
4	初心者フォークギター教室	6・7月	一般	4回	20人	ギターの基本を学び、初めてでも曲が弾けるよう目指す
5	ゆかた着付け教室	6・7月	女性	2回	20人	初心者が浴衣の簡単、きれいな着こなしを学ぶ
6	子ども染物教室～バンダナを染めよう～	7月	小学生	1回	20人	身近な植物などを使って、自分だけのバンダナを染める
7	パソコン教室入門編 (ワード)	8月	一般	3回	20人	パソコンの基本操作、文字入力、文書作成、編集などを習得する 【上尾橋高校共催事業】
8	パソコン教室入門編 (エクセル)	8月	一般	3回	20人	エクセルの基本操作、表計算、関数の使い方、グラフ作成などを習得する 【上尾橋高校共催事業】
9	スパイス工場見学とカレー作り	8月	小学生	1回	20人	スパイス工場を見学した後、カレーを作り試食する
10	スッキリ! 収納術講座	9・10月	一般	4回	24人	整理・整頓・収納のコツとルールを学ぶ
11	スポーツ吹き矢体験教室	9・10月	一般	4回	20人	吹き矢を通して健康促進と集中力を高める
12	旅行に役立つ英会話教室	10月	一般	4回	30人	いろいろな場面で使える基礎の会話を、外国人の講師に学ぶ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
13	秋の自然観察ウォーキング	11月	一般	1回	20人	植物や花について学び、ウォーキングを楽しみながら健康維持を図る
14	素敵なトールペイント	11月	一般	2回	20人	基本から学び、クリスマス飾るリースを作る
15	暮れの料理教室～おもてなしの食卓～	12月	一般	2回	16人	クリスマスと正月の料理の基本を学ぶ
16	茶道教室	1月	一般	4回	16人	基礎から学ぶお点前(裏千家)
17	古典落語講座	2月	一般	1回	80人	落語家による口演を楽しみながら、江戸庶民の暮らしぶりを学ぶ
18	人権講座	3月	一般	1回	60人	人権について学ぶ
19	田舎饅頭を作る	3月	一般	1回	16人	地元の伝統的な田舎饅頭を作る
20	工場見学とリサイクルペンダント作り	3月	小学生	1回	20人	親子で環境センターを見学し、リサイクルペンダントを作る【東京ガス共催】



〔初心者フォークギター教室〕



〔パソコン教室〕



〔ゆかた着付け教室〕



〔パイプ工場見学とカレー作り〕

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	第25回平方公民館文化祭	5/15 5/16	一般	1回	—	利用団体の活動の成果を、展示と実演で発表する
2	オカリナ 独奏・アンサンブルライブコンサート	5/16	一般	1回	80人	文化祭の特別企画として、コンサートを実施
3	秋の名曲コンサート	11/13	一般	1回	80人	ヴァイオリン・ピアノコンサートを実施

〔オカリナライブコンサート〕



⑤ 平成21年度 平方公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	218	227	211	211	171	196	202	198	196	171	206	224
人数	2,858	3,314	2,593	3,072	1,982	2,303	2,616	2,344	2,501	2,022	2,672	2,905

利用合計 2,431件 31,182人

(4) 原市公民館

原市公民館は、昭和63年5月に地域公民館として開館した。図書室も併設しており、地域住民に根差した文化・スポーツはもとより、各種活動は年々盛んになり、現在100を超える団体が利用している。

今年度は、第23回原市公民館祭りをはじめ、絵手紙体験教室など16の公民館事業を計画している。また、地域への情報紙として、公民館だより『かけどい』を発行している。

今後、少子高齢化・国際化の時代を迎え、地域住民の生涯学習の拠点として、公民館を運営していく。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	1,600	1,600	1,600	2,000	6,800

③ 平成22年度 原市公民館主催講座

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	原市日本語教室	4~7月 9~3月	外国籍 市民	40回	各15人	外国籍の人が日本語や地域のこと、日本の文化を学ぶ(マンツーマン方式)。全3期
2	子ども土曜教室	6・7・9 ~1・3月	小学生	8回	各20人	生涯学習推進員、公民館学習グループ「あいの会」と協働して、世代間の交流を図り、小学生に各種体験学習の機会を提供
3	原市ことぶき学級	5~7月 9・10月	60歳以上	9回	150人	高齢者が健康で潤いのある生活ができるよう、多彩なテーマの講話やレクリエーションなど学習の場を提供する
4	折り紙体験教室	6月	一般	2回	20人	一枚の紙からいろいろなものができる折り紙の楽しさを体験する
5	和紙ちぎり絵体験教室	7月	一般	1回	20人	季節の風物(花など)を題材に、和紙ちぎり絵の基礎を学ぶ。和紙の持つ素朴な味わいを大切に、心温まる作品に仕上げる
6	夏休みジュニア囲碁入門教室	7・8月	小中学生	4回	20人	はじめて囲碁をやるジュニアを対象に囲碁をやりながらのルールや石の置き方を学ぶ
7	身近なガーデニング教室	9月	一般	2回	15人	①講習とミーティング ②植え込み実習
8	中高年のための短期集中リフレッシュ講座	10月	一般	3回	30人	①3B体操②身近なタオルやラップ芯を使った健康体操③あんまマッサージ指圧師によるストレッチ
9	写真入門講座	10・11月	一般	2回	15人	①デジタルカメラの基礎知識の学習後、被写体撮影および作品発表②基礎知識の学習の続きと館内撮影、作品発表
10	韓国料理文化講座	11月	一般	2回	20人	①韓国の歴史や食文化、日常の様式やマナーなど文化を学び日常的な韓国語を学ぶ②歴史や文化に因んだ宮廷料理などの韓国料理を自分たちで作る

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
11	パステル画体験教室	11・12月	一般	3回	15人	①パステル画のテクニックなどの基本を学び静物画の制作に入る②パステルを使って対象物をとらえ描く③作品を完成させ、フィクサチーフのかけ方を知る
12	年越しそば打ち教室	12月	一般	2回	15人	そば作りに必要な素材選び、打つ、ゆでる、つゆ作りなどの基本手法を学ぶ
13	緑の地域学講座	12・1月	一般	6回	24人	花や緑が生活に潤いを与える各種事例を研究し、地域特性の花・緑化による地域づくりを地域学として学ぶ
14	おとなの学びと生き方講座	2月	一般	1回	20人	人間の生き方と人権について学ぶ
15	楽しいフォークダンス教室	2月	一般	2回	20人	基本ステップを学び、多くの仲間と手を取り合いフォークダンスを楽しむ
16	あったかストレッチ教室	3月	一般	1回	20人	家庭で出来るやさしいストレッチとヨガで、体のほぐし方を学ぶ

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
1	第23回原市公民館祭り	5月	どなたでも	2日	—	当館利用グループの活動成果の発表と地域住民との交流
2	はらいちジャズコンサート	11月	どなたでも	1回	70人	アルトサクソ(及びフルード)を中心とし、ピアノ、ウッドスペース、ドラムによるアンサンブル(カルテット)で、スタンダードナンバーやオリジナル曲などを披露する

⑤ 平成21年度 原市公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	310	310	317	332	284	315	323	325	277	264	333	340
人数	3,926	5,850	4,251	4,737	5,322	4,021	4,311	4,071	4,170	3,160	5,129	4,263

利用合計 3,730 件 53,211 人

〔原市公民館まつり〕



〔子ども土曜教室(スポーツ吹矢)〕



(5) 大石公民館

大石公民館は、平成3年1月に地域公民館として開館した。ここは、周辺の豊かな緑にめぐまれ、入り口にあるヒマラヤ杉の巨木が自然環境との調和を象徴している。昨年4月から使用開始した多目的室は、主に絵画や工芸、音楽などのサークルに幅広く利用されている。また、同じく新設された陶芸窯を活かして、地元陶芸教師を紹介しながら陶芸教室を開催するなど陶芸サークルを育成している。

今年度も24の公民館事業を計画して、多様な生涯学習事業の提供に努めている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	200	300	400	900
調理室	500	600	700	1,800
多目的室	500	600	700	1,800
陶芸窯	1回 3,000			



利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	2,000	2,000	2,000	2,600	8,600

③ 平成22年度 大石公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	若返り学級	5・6	高齢者	6回	120人	高齢者を対象に生きがい、健康、人権等について学ぶ
2	ジャンボかぼちゃをつくろう	5・6・7・10	親子	4回	20組	ジャンボかぼちゃの種を植え、収穫し、アートを描く
3	コーヒーの美味しい入れ方	10	一般	3回	20人	薫り高いコーヒーの入れ方とコーヒーの文化について学ぶ
4	ウォーキング講座	7・8	一般	3回	30人	靴の選び方、履き方から歩き方、姿勢など正しいウォーキングの基礎を学ぶ
5	夏休み子ども陶芸教室	7・8	小学3～6	3回	16人	置物やカップを作り、陶芸の楽しさを体験する
6	夏休み子どもパン教室	8	小学生	1回	16人	かめ・たこ・かになどのパンづくり体験
7	夏休み子ども料理教室	8	小学3～6	1回	20人	子供による料理作りを体験し、楽しさを学ぶ
8	親子リトミック教室	9	幼児・親	3回	10組	音楽に合わせて身体を動かし、リトミックを楽しむ
9	自分史づくり	9・10	一般	3回	20人	自分史づくりの基礎を学び、冊子に仕上げる
10	着付け教室	10・11	一般	5回	20人	着物を着て帯結びをする
11	ミュージックベル教室	11・12	一般	4回	15人	参加者が楽器に親しみながら曲の演奏を学ぶ
12	歴史講座(七福神めぐり)	11	一般	2回	30人	七福神について学習し、現地に出向き探訪する
13	箏曲(琴)教室	11・12	一般	4回	15人	箏曲について学び、楽器に触れながら演奏を試みる

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
14	古典文学講座「風姿花伝」	11	一般	3回	40人	世阿弥の世界について学ぶ
15	冬の料理教室	12	一般	2回	25人	米粉を使った料理と洋風おせちをつくる
16	パソコン教室	12~2	シニア	6回	15人	文字入力・文章作成・編集・ホームページ作成等の基本を学ぶ
17	コミュニティ人権講座	2	一般	1回	80人	人権問題について学習する(大石地区コミュニティ推進協議会との共催事業)
18	合唱の世界を作ろう!	1・2	一般	4回	40人	合唱をとおし音楽の楽しさや素晴らしさを学び、音楽の世界を広げる
19	手作りみそ教室	2	一般	3回	20人	手づくり味噌づくりを体験する
20	チョコ菓子づくり	2	一般	2回	16人	チョコレートを使って菓子作りを学ぶ
21	パンづくり初心者教室	2	一般	2回	20人	パンづくりの基本を学ぶ

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内 容
1	みどりのコンサート	4	一般	1回	70人	公民館音楽サークルによる発表会
2	大石公民館まつり	9	一般	2日	—	公民館サークルの成果発表(展示・模擬店・実技など)と地域の人達との交流を計る
3	ニューイヤーコンサート	1	一般	1回	80人	新春にピアニストを招き、コンサートを開催する

⑤ 平成21年度 大石公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	272	271	308	305	269	307	298	305	249	257	332	336
人数	3,759	3,803	4,999	4,249	3,601	7,788	3,933	4,107	3,463	3,644	5,485	4,457

利用合計 3,509 件 53,288 人

〔ジャンボかぼちゃ作り〕



〔若返り教室〕



〔夏休み子ども陶芸教室〕



〔夏休み子どもパン作り教室〕



〔大石公民館まつり〕



〔みどりのコンサート〕

(6) 大谷公民館

大谷公民館は、平成5年4月に2階建ての地域公民館として大谷支所を併設し開館した。図書室も併設しており、また、広い展示ホールを設置したことで幅広い利用がされている。また、地域の中心的施設として、公民館利用者以外の市民も数多く訪れている。

今年度も28の公民館事業を計画しており、また、200を超える団体に活発に利用され、文化・スポーツ活動の拠点としての役割を果たしている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後10時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日



② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	400	500	600	1,500
講座室 2	400	500	600	1,500
和室 1	300	400	500	1,200
和室 2	300	400	500	1,200
調理室	500	600	700	1,800
工作室	400	500	600	1,500
陶芸窯	1回 3,000			

利用単位 利用区分	午前	午後1	午後2	夜間	全日
体育室兼集会室	2,000	2,000	2,000	2,600	8,600

③ 平成22年度 大谷公民館主催事業

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	日本語教室1・2・3学期	4～3月	外国籍市民	33回	各10人	外国籍市民が日本人ボランティアのマンツーマンの指導で日常会話を学習しながら、生活に必要な知識を学ぶ
2	幸せを招くアートフラワー教室	4月	一般	1回	20人	今年のラッキーカラーを使って、アクセサリやインテリアにも使えるアートフラワーを作る
3	知的障害青年学級	4～3月 (8月除)	障害者	11回	30人	自主グループやボランティアの協力を得て、障害者に生涯学習の機会を提供する
4	大谷いきいき学級	5～7月	60歳以上	8回	130人	健康管理、音楽鑑賞、スポーツ、レクリエーションなど多岐にわたる総合講座
5	シニアのための初心者パソコン教室パート1	6・7月	60歳以上	4回	15人	高齢者対象に自分のパソコン持参で初歩のWordを学ぶ(VISTA対応)
6	初心者ペン習字教室	6月	一般	3回	20人	ボールペンと筆ペンを使って美しい文字を書く
7	手打ちうどんと冷や汁作り	7月	一般	1回	20人	うどん作りを楽しみながら郷土の食文化を学ぶ
8	夏休み子ども紙芝居	8月	幼児～小学生	1回	30人	創作紙芝居などを楽しむ
9	夏休み子ども勾玉づくりパート1	8月	小学生	1回	20人	石を削り縄文時代の装飾品(勾玉)を作る
10	夏休み親子料理教室	8月	親子	1回	16組	親子で協力しながら、料理作りの楽しさを学ぶ
11	夏休み子ども紙すき教室	8月	小学生	1回	20人	子ガヤで額を作り、紙すきで作った和紙を飾る
12	夏休み子どもデコスイーツ教室	8月	小学生	1回	20人	樹脂粘土でプチケーキを作る
13	オータムコンサート	9月	一般	1回	100人	芸術の秋、気軽に訪れる事が出来る公民館でコンサートを楽しむ

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
14	シニアのための初心者パソコン教室パート2	9・10月	60歳以上	4回	15人	高齢者対象に自分のパソコン持参で初歩のWordを学ぶ(XP対応)
15	歴史散歩	10月	一般	2回	30人	郷土の歴史について学び、社会見学で杉山城跡、菅谷館跡、大蔵館跡を訪れる
16	姿勢矯正ストレッチ教室	10・11月	一般	4回	40人	自分の体の歪みを知り、姿勢矯正ストレッチを行い、歪みを正す
17	初心者陶芸教室	10・11月	一般	4回	20人	陶芸の基礎を学び、カップや花器などを作製する
18	男の料理教室	11月	男性	3回	20人	男性が料理(和・洋・中華)の基礎を学び、料理作りのきっかけとする
19	アフタヌーンコンサート	11月	一般	1回	100人	公民館を利用している音楽グループの活動発表と音楽を楽しむ場を提供する
20	トールペイントでお正月飾りを作ろう	11・12月	一般	2回	16人	アクリル絵の具でお正月飾りを作る
21	季節の和菓子作り	12月	一般	2回	20人	和菓子職人の指導のもと、お正月にふさわしい和菓子作りを学ぶ
22	冬休み親子料理教室～焼きびんを作る～	12月	親子	1回	16組	親子で協力しながら、焼きびんを作る
23	リメイク教室	1・2月	一般	5回	20人	眠っている服や布をリメイクし、新しい服や小物を作る
24	人権講座	2月	一般	1回	50人	差別の解消を目指し、様々な人権について学ぶ
25	勾玉づくりパート2	2月	一般	1回	20人	石を削り縄文時代の装飾品(勾玉)を作る
26	初心者クラシックギター教室	2月	一般	4回	15人	昔懐かしいクラシックギターにもう一度チャレンジし、演奏の方法を学ぶ
27	春を待つ寄せ植え教室	2月	一般	1回	16人	季節の寄せ植えの基礎を学び、作品を完成させる

④ 大会・イベント

No.	事業名	時期	対象者	回数	定員	内容
1	第18回大谷公民館まつり	5/22 5/23	一般	1回	—	公民館を利用している自主グループの活動成果の発表と地域の交流を図る

⑤ 平成21年度 大谷公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	384	331	357	339	284	345	384	364	338	287	339	286
人数	4,994	4,630	5,048	4,637	3,838	4,462	4,994	4,824	4,733	3,731	4,303	3,817

利用合計 4,038 件 54,011 人

〔大谷いきいき学級
(みんなで歌おう)〕〔シニアのための初心者
パソコン教室〕

〔夏休みデコスイーツ教室〕

〔幸せを招く
アートフラワー教室〕

〔夏休み親子料理教室〕



〔夏休み子ども紙芝居〕

6 図書館事業の充実

上尾市図書館は昭和43年8月に創設し、昭和56年6月に現在の図書館本館を開設した。市民の多様な学習意欲にこたえ、生涯学習の基盤施設として図書やその他の資料を収集・整理・保存して利用者へ提供するとともに、視聴覚機材の貸出しや視聴覚機器の技術講習会、映画会やお話し会などの図書館事業を行っている。

本館のほかに5つの分館と3つの公民館図書室を配置し、これらをコンピュータと図書の回送車でネットワークを結び、どこの施設でもすべての図書館資料の検索、返却、貸出ができる。また、ホームページや携帯電話での蔵書検索や予約受付を実施している。

また、さいたま市・伊奈町と協定を結び、いずれの住民であっても各市町の図書館を利用することができる。

(1) 名称と所在地

名 称	所在地	電話番号
上尾市図書館（本館）	上町1-7-1	773-8521
図書館上尾駅前分館	柏座1-1-15 プラザ館 1.2 階	778-4111
図書館大石分館	中分1-232	726-6059
図書館平方分館	平方4354-2（平方東小学校内）	781-6800
図書館瓦葺分館	瓦葺2528-3	723-1070
図書館たちばな分館	平方1713-1	782-1919
上平公民館図書室	南75-1	775-9308
原市公民館図書室	原市3499	721-4946
大谷公民館図書室	大谷本郷949-1	781-0892

(2) 開館時間と休館日

区分	開館時間	休館日
上尾市図書館(本館)	火～日曜日・祝日：午前9時～午後7時 (1F児童室・視聴覚機材団体利用は午後5時まで)	月曜日(祝日を除く) 年末年始・図書整理期間
駅前分館	火～金曜日：午前10時～午後8時 土・日・祝日：午前10時～午後5時	
大石分館	火～日曜日・祝日：午前10時～午後5時	
分館及び公民館図書室	火～金曜日：午後1時30分～午後5時 土曜日・日曜日・祝日・夏休み期間：午前10時～午後5時	

(3) 利用状況 (平成21年度)

施設名	開館日	年間利用者数	年間貸出点数	1日平均貸出点数
上尾市図書館 (本館)	300 日	192,390 人	765,972 点	2,553 点
図書館駅前分館	300 日	52,103 人	141,603 点	472 点
図書館大石分館	300 日	58,224人	240,361 点	801 点
図書館平方分館	297 日	14,407 人	44,778 点	150 点
図書館瓦葺分館	300 日	24,646 人	93,052 点	310 点
図書館たちばな分館	300 日	12,304 人	51,002 点	170 点
上平公民館図書室	298 日	12,946 人	53,094 点	178 点
原市公民館図書室	300 日	10,938 人	41,378 点	137 点
大谷公民館図書室	297 日	12,171 人	43,811 点	147 点
全館合計		390,129 人	1,475,051点	



〔図書館本館〕



〔たちばな分館〕

〔大石分館〕



〔駅前分館館内〕



〔たちばな分館館内〕

(4) 各館の種類別資料の状況 (平成22年3月31日現在)

	一般書	児童書	紙芝居	郷土資料	雑誌	洋書	AV資料	計
上尾市図書館 (本館)	232,699	73,319	798	6355	7087	915	6,871	328,044
駅前分館	20,249	2,030	0	115	505	0	0	22,899
大石分館	22,922	14,898	503	84	556	0	2,964	41,927
平方分館	21,149	15,125	137	178	570	0	0	37,159
瓦葺分館	17,951	13,554	128	165	319	0	0	32,117
たちばな分館	19,580	8,569	101	151	372	0	0	28,773
上平公民館 図書室	11,842	13,338	196	116	300	0	0	25,792
原市公民館 図書室	11,241	10,097	156	106	261	4	0	21,865
大谷公民館 図書室	16,823	9,998	449	68	255	3	0	27,596
合計	374,456	160,928	2,468	7,338	10,225	922	9,835	566,172

(5) 年齢別利用登録者数 (平成22年3月31日現在)

年齢 性別	0~6	7~12	13~15	16~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	合計
男性	169	3,319	2,628	3,867	4,693	3,728	6,303	5,271	4,036	4,355	3,817	42,186
女性	211	3,754	2,941	4,142	5,473	5,512	13,870	10,997	6,724	5,921	2,903	62,448
合計	380	7,073	5,569	8,009	10,166	9,240	20,173	16,268	10,760	10,276	6,720	104,634



〔図書館本館の館内〕



〔ブックスタートの絵本とバック〕

(6) 平成22年度事業計画

事業名	期日	講師等	内容
◎おはなし会 ○本館 ○大石分館 ○平方分館 ○瓦葺分館 ○たちばな分館 ○大人のためのお話会	毎週水曜日・土曜日 毎週土曜日(第2土曜 日を除く) 毎週土曜日 毎週火曜日 7月22日・8月5日 10月20日・3月	上尾おはなしの会	昔話・童話の語り
◎絵本の時間 ○本館 ○大石分館 ○たちばな分館	毎週火曜日 毎月第2土曜日 毎月第1・3土曜日	図書館職員 他 絵本の森もこもこ	絵本の読み聞かせ・ パネルシアターなど
◎ブックスタート事業	4か月児健康診査 時	図書館職員・ ブックスタート支援員	赤ちゃんに絵本を読み聞 かせながら、本を手渡す
◎夏休み体験図書館員	7月29・30日	図書館職員	小学5・6年生 図書館員体験
◎科学あそび	8月26日	図書館職員 科学教育ボランティア	科学あそび
◎てぶくろ人形をつくって、 てあそびをしよう	11月2日	おはなしボランティア ・ぼけっと	工作と手遊び
◎市長さん、絵本よんで	11月2日	おはなしボランティア ・ぼけっと	市長による絵本の読み聞 かせ
◎アイマスクで、盲導犬と歩 こう	11月6日	(財)アイメイト協会	盲導犬と歩行体験をする
◎図書館で宝探し	11月6日	図書館ボランティアの みなさん	地下書庫で本のヒントを手 がかりに宝物を探す
◎朗読を楽しもう	11月6日	朗読ボランティア・やま びこ	朗読
◎文藝講演会 ～絵本出版ウラばなし～	11月7日	<講師> 元福音館編集長 関口 展 氏	絵本編集のポイント、優れ た絵本についてのお話
◎今日は図書館でコンサ ート	11月7日	東大歌劇団管弦楽 団・室内楽班	管弦楽器の演奏

事業名	期日	講師等	内容
◎絵本の絵をかこう	11月7日 場所:上平公民館	上平中学校 美術部	中学生のお兄さん、お姉さんと一緒に絵を描く
◎市民が選ぶわたしの一冊	11月2日～ 12月19日		アンケートの結果発表
◎みんなが作った物語の絵	11月2日～12月19日 場所:大石分館	大石中学校 美術部	中学生が描いた絵を発表
◎クリスマス会 ○本館	12月	図書館職員	絵本、他
◎人形劇	3月	人形劇サークル “あいあい”	人形劇
◎図書のリサイクル	平成23年 2月		



(7) 視聴覚事業 (団体対象)

●利用状況 (平成21年度)

項目	所蔵数	利用本(回)数
16ミリ映画フィルム	170本	14本
ビデオテープ	619本	192本
DVD	59枚	22枚
16ミリ映写機	7台	5回
スライド映写機	3台	0回
プロジェクター	6台	176回
OHC (資料提示装置)	2台	4回

●事業実施状況 (平成21年度)

事業名	実施回数	参加者
16ミリ映写機技術講習会	1回	9人
〃 再講習会	1回	1人
プロジェクター技術講習会	2回	12人
こども映画会	9回	284人
親子映画会	3回	88人
土曜映画会	5回	157人

●平成22年度事業計画

事業名	期日	内容
16ミリ映写機技術講習会	6月20日	映写機利用資格者の養成
プロジェクター技術講習会	7月11日・11月21日	視聴覚機材の取扱い講習会
こども映画会	8・12・3月を除く毎月第2土曜日	子ども向け映画会
春休み親子映画会	3月26日	親子向け映画会
夏休み親子映画会	8月21日	親子向け映画会
クリスマス親子映画会	12月18日	親子向け映画会
土曜映画会	5・7・9・11・1月	大人向け映画会

第4章 健康で活力に満ちた市民スポーツ活動の推進

余暇時間の増大等の社会環境の変化に伴い、老若男女を問わず、健康・体力づくりに対する関心とともに多種多様なスポーツ・レクリエーション活動や広範なスポーツイベントへの市民の参加要求はますます高まってきている。また、上尾市が健康で明るく活力に満ちた都市になるため、スポーツ都市宣言の趣旨を踏まえ、市民一人ひとりが生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しむことのできる機会と場の提供が求められている。

こうしたことから、あらゆる機会を通じ個々の体力や適性に応じてスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、施設・設備の整備・拡充をはじめ、スポーツ関係団体の指導・育成のほか、健康・体力づくりのためのスポーツ大会やスポーツ教室（講座）を開催している。またスポーツ・レクリエーション指導者の発掘と養成（育成）など、生涯スポーツ・レクリエーションの向上を目指した環境整備を推進している。

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

市民誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できるよう、ライフステージに合わせた活動機会の拡充を図る。

(1) スポーツ都市宣言の実績

市民のスポーツに対する関心と理解を高め、スポーツの生活化を促進するため、スポーツ関連情報の提供充実をはじめ、スポーツ環境の整備拡充を推進する。

○スポーツ都市宣言記念大会用賞状の提供

○スポーツ関連情報資料の作成と提供

- ・「スポーツ・レクリエーション行事予定表」の作成
- ・「体育指導委員活動の記録」発刊(隔年)
- ・「さわやかあげお」の発行(年3回)

(2) スポーツクラブの育成

地域のスポーツ愛好者のクラブ結成を促進するため、各種スポーツ大会の開催やスポーツ施設利用者の組織化を推進するとともに、指導者の紹介などにも力を入れていく。

また、市民の健康・体力づくりのための機会を提供するとともに地域スポーツ活動の活性化を図るため、体育協会をはじめ各種スポーツ関係団体等との連携によりシティマラソンや市民体育祭などのスポーツイベントを開催する。

◎スポーツ大会

事業名	会場	開催日	対象
第27回いきいきライフ大運動会	上尾市民体育館	平成22年5月16日	市内在住の60歳以上
第52回上尾市民体育祭	上尾運動公園陸上競技場	平成22年10月10日	市内在住・在勤・在学者
第23回2010上尾シティマラソン	上尾運動公園陸上競技場	平成22年11月21日	小学5年生以上
第29回上尾市民駅伝競走大会	上尾運動公園陸上競技場周辺	平成23年2月13日	市内在住・在勤・在学者



◎スポーツ教室・講座

事業名	会場	開催日	対象
アクアエクササイズ(水中体操)教室	上尾スウィン スイミングスクール	9月～10月 計8回	市内在住・在勤者の 18歳以上初心者
長生きスポーツ教室	各公民館	5月～12月	市内在住の概ね60歳以上
スポーツ・レクリエーション講座	上尾市民体育館	6月木曜日 計4回	市内在住・在勤・在学者

(3) スポーツ・レクリエーション指導者と関係団体の育成

指導者養成講習会の開催や体育指導委員に関係する各種研修会・講習会の実施と派遣などとおして指導者の発掘と養成(育成)を図るとともに、体育協会の各種スポーツ・レクリエーション団体の指導、育成に努めている。

○指導者養成事業

- ・AED講習会
- ・体育指導委員研修会

○スポーツ・レクリエーション関係団体の育成

【上尾市体育協会】

- ・設立：昭和33年10月
- ・構成団体：47団体
(支部…10、スポーツ・レクリエーション団体…34、学校体育連盟(小・中・高校)…3)
- ・内部組織：常任理事会、理事会、部会
- ・主な事業：市民体育祭、市民駅伝、シティマラソン、スポーツ講演会、レクリエーション大会、スポーツ振興基金の管理運営ほか
- ・事務局：市民体育館内

(4) 体育指導委員

体育指導委員は、教育委員会から委嘱された50人が連絡協議会を組織し、市が実施するスポーツ事業の運営協力に当たるほか、委員相互の連絡協調と指導力と資質の向上を図るための研修に積極的に取り組むとともに、関係機関・団体との連携を深め、地域に根差した生涯スポーツの一層の推進を図るための活動をしている。

○体育指導委員

- ・定員：50名
- ・任期：2年

○体育指導委員連絡協議会

【活動方針】

- ・地域におけるスポーツ・レクリエーション指導者及び団体・組織の育成
- ・地域スポーツの推進
- ・生涯スポーツの推進
- ・専門委員会活動の充実
- ・体育指導委員相互の連絡協調の推進
- ・研修会、講習会への積極的な参加

【組織】

- ・内部組織：常任委員会・専門委員会
- ・専門委員会：総務委員会、研修委員会、地域振興委員会
広報委員会、女性委員会

【主な事業】

- ・小学生ドッジボール大会
- ・ファミリーバドミントン大会
- ・軽スポーツ普及講習会…ドッジボール講習会、ニュースポーツ講習会(各体育協会支部を対象)
- ・研修会…軽スポーツ、ドッジボール等の実技及び審判講習会
- ・県内研修会、先進地視察等
- ・その他…県と各種団体等が実施する事業に対する運営協力、各種研修会・講習会への参加、親睦事業等

2 スポーツ・レクリエーション施設の整備

市民が身近な所でスポーツ・レクリエーション活動が行えるよう、ソフトボール、野球やサッカーなどが実施可能な多目的運動広場を整備していくとともに学校体育施設の有効活用と市民体育館の円滑な運営を推進する。

(1) 学校体育施設開放事業

市民のスポーツ活動の場として市内小・中学校の校庭や体育館を開放し、地域スポーツの振興とコミュニティづくりの推進に努めている。開放にあたっては、各学校単位に学校施設開放運営委員会を設置し円滑な運営を図っている。また、東小学校の校庭には、夜間照明施設を設置しサッカーや軽スポーツを行う場として開放している。

◎屋外運動場・屋内運動場(体育館)

〔開放日時〕

区分	利用施設	利用時間	利用者
土曜日	校庭	13:00～18:30 (日没まで)	利用にあたっては、教育委員会への団体登録が必要(市内在住・在勤・在学の者で構成する10人以上の団体)
	体育館	8:00～12:00	
		12:00～21:00	
日曜日	校庭	8:00～12:00	
		12:00～18:30 (日没まで)	
	体育館	8:00～12:00	
		12:00～21:00	
平日(月～金曜日)	体育館	19:00～21:00	

※18:30 より前に日没した場合は、日没までの時間とする。

※利用できる運動種目

- ・屋外運動場 … ソフトボール、バレーボール、少年サッカー、少年野球、その他軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・屋内運動場 … バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、武道、その他の軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・上記以外は教育委員会が特に許可した種目

◎夜間照明屋外運動場

東小学校の校庭に夜間照明施設を設置し、市民に開放している。

利用できる種目は、ソフトボール・サッカーと教育委員会が許可した種目であり、開放時間は午後7時から9時(準備と後片付けに要する時間を含む)までで、利用者は教育委員会に学校開放団体として登録してある団体で、1時間の使用料は1,500円となっている。

開放期間は5月から10月まで、申し込みはスポーツ振興センターで受け付けている。

◎平成21年度学校開放施設利用状況

(単位:人)

学校名	校庭	体育館	合計	学校名	校庭	体育館	合計
上尾小	10,559	2,408	12,967	東町小	4,923	5,754	10,677
中央小	7,242	5,535	12,777	平方北小	7,170	8,098	15,268
大谷小	9,390	5,425	14,815	大石北小	5,995	5,246	11,241
平方小	2,445	5,564	8,009	上平北小	7,724	6,128	13,852
大石小	11,499	4,493	15,992	小学校合計	181,952	119,858	301,810
原市小	11,675	8,315	19,990	上尾中	5,449	4,400	9,849
上平小	5,402	5,331	10,733	太平中	4,346	8,089	12,435
富士見小	11,810	6,120	17,930	大石中	415	1,464	1,879
尾山台小	17,780	9,100	26,880	原市中	2,320	2,881	5,201
東小	11,270	3,325	14,595	上平中	772	1,396	2,168
大石南小	8,820	1,430	10,250	西中	13,158	2,550	15,708
平方東小	8,010	9,151	17,161	東中	3,559	323	3,882
原市南小	10,092	6,527	16,619	大石南中	750	1,400	2,150
鴨川小	11,638	4,954	16,592	瓦葺中	3,640	4,540	8,180
芝川小	5,894	5,124	11,018	南中	4,342	1,466	5,808
瓦葺小	3,051	5,735	8,786	大谷中	3,390	4,952	8,342
今泉小	7,432	3,210	10,642	中学校合計	42,141	33,461	75,602
西小	2,131	2,885	5,016	総計	224,093	153,319	377,412

(2) 体育施設整備

急速に進行している高齢化や高度情報化、労働時間の短縮と女性のライフサイクルの変化などにより余暇時間が増大していく中で、人々の健康・体力づくりに対する関心やスポーツ・レクリエーション活動への欲求はますます多様化、高度化の様相を呈している。

そして、市民自らの健康・体力を維持増進し明るく豊かで活力に満ちた生活を送るためには、日常生活の中にスポーツを取り入れ、スポーツ活動に積極的に参加しながら、生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、行政と地域、スポーツ関係団体が協力して総合的なスポーツ振興施策を実施していくことが求められている。

しかしながら、現時点では人口の増加とともに急激に増加を続けるスポーツ人口に対応してスポーツ・レクリエーション活動の推進を図る上においては、まだ条件が十分に整っていない状況にある。特に、屋外体育施設については、早急に整備していくことが課題となっている。

◎平塚サッカー場

平塚サッカー場は、総合福祉センター南側の敷地(所在地:大字平塚536番地1)に、サッカーコート1面(105m×68m)、芝生スタンド、トイレ、駐車場を完備した施設です。使用料は下表のとおり。申し込み方法など詳しくはスポーツ振興センターへ。

◎平方野球場

平方野球場は、平方公民館西側の敷地(所在地:大字平方793番地)に、野球場1面(両翼90m、中堅115m)、トイレ、駐車場を完備した野球専用施設です。使用料は下表のとおり。申し込み方法など詳しくはスポーツ振興センターへ。

【平塚サッカー場・平方野球場使用料】

	午前1	午前2	午後
一般・学生	1,000 円	1,000 円	1,000 円
児童・生徒	500 円	500 円	500 円

◎平方スポーツ広場

平方スポーツ広場は、平方小学校西側の敷地(所在地:大字平方1185番地)に、野球場、多目的広場、ソフトボール場(A・B)、グラウンドゴルフ・ゲートボール場があり、使用料は下表のとおり。申し込み方法など詳しくはスポーツ振興センターへ。

〔利用できる運動種目〕

多目的広場	野球場	ソフトボール場(A・B)	グラウンドゴルフ場 ゲートボール場
野球、サッカー、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	野球、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	少年野球、少年ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	グラウンドゴルフ、ゲートボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目

〔利用料金〕

利用区分		利用単位	午前1	午前2	午後
野球場 多目的広場	一般・学生		1,000 円	1,000 円	1,000 円
	児童・生徒		500 円	500 円	500 円
ソフトボール場 A ソフトボール場 B	一般・学生		600 円	600 円	600 円
	児童・生徒		300 円	300 円	300 円
グラウンドゴルフ場 ゲートボール場	一般・学生		400 円	400 円	400 円
	児童・生徒		200 円	200 円	200 円

【利用区分】

「児童・生徒」:中学生以下の人が利用する場合、または主に中学生以下の人が利用する場合

「一般・学生」:上記以外の人が利用する場合

【利用単位】

「午前1」: 午前8時～11時

「午前2」: 午前11時～午後2時

「午後」: 午後2時～5時

(3) 市民体育館の整備と管理運営

市民の健康・体力の保持増進とスポーツ・レクリエーションの拠点としての市民体育館の施設・設備整備を推進するとともに市民体育館機能の充実を図る。

①運営方針

・市民スポーツ活動拠点

市民の健康と体力の保持増進のための身体的活動とスポーツ愛好者の自発的・自主的スポーツ活動の拠点として、市民スポーツの普及・振興を図る。

・施設の効率的利用の促進

市民に開かれたスポーツ・レクリエーション施設として、だれでも手軽に利用できるよう、施設利用の効率化を図る。

・施設・設備の充実

市民の多様化するスポーツ活動が、その能力・適性に応じて効果的に行えるよう、施設・設備の充実を図る。

・安全管理の徹底

市民の身体的活動が安全に行えるよう、施設・設備と競技用具等の点検、利用者の規律やマナーについての指導を徹底し、安全の確保に努める。



②施設の概要

- ・所在地 上尾市向山四丁目3番地10
- ・電話番号 781-8111
- ・利用時間 午前9時～午後9時
- ・休館日 年末年始(12月31日～1月2日)・臨時休館日 年4日

施設名	面積	備考
アリーナ	フロア (48m×38m)	バレーボールコート3面 バスケットボールコート2面 バドミントンコート12面 ハンドボールコート1面 卓球台32台
卓球室 (サブアリーナ)	フロア (308 m ²)	卓球台8台
体力相談室兼トレーニング室	フロア (301 m ²)	トレーニング器具を利用して健康・体力の増進
柔道場	フロア (333 m ²)	
剣道場	フロア (308 m ²)	
弓道場	118.41 m ²	弓道(三人立)
庭球場	7,410 m ²	全天候型2面 クレー4面
会議室	フロア (129 m ²)	全面利用 90人

③市民体育館自主事業

○種目別個人開放

市民の自主的スポーツ活動の促進と技術水準の向上を図り、市民スポーツの普及振興に寄与することを目的として実施している。

種目	期日	時間
バドミントン	毎週火曜日	18:00～21:00
バスケットボール	毎週金曜日	18:00～21:00
卓球	毎週金曜日	18:00～21:00
	毎週土曜日	9:00～18:00
	毎月第4月曜日	9:00～21:00
バレーボール	毎週日曜日・祝日	9:00～21:00
	毎週土曜日	18:00～21:00

○トレーニング室利用認定講習会

トレーニングの利用者に、ウェイト・トレーニングとサーキット・トレーニングの基礎的理論と実技を習得させ、市民の体づくり等に寄与することを目的として実施している。

期日	時間	対象	備考
毎月第4日曜日	13:30～16:30	トレーニング室を初めて利用する人(高校生以上)	受講者に「トレーニング室使用許可証」を交付
毎月第2水曜日	18:00～21:00		

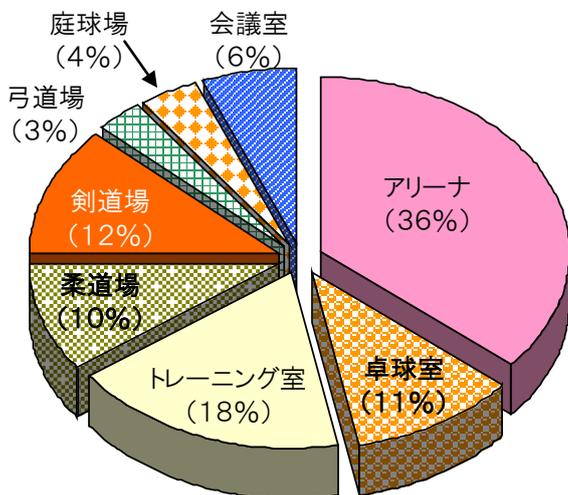


④施設の利用状況

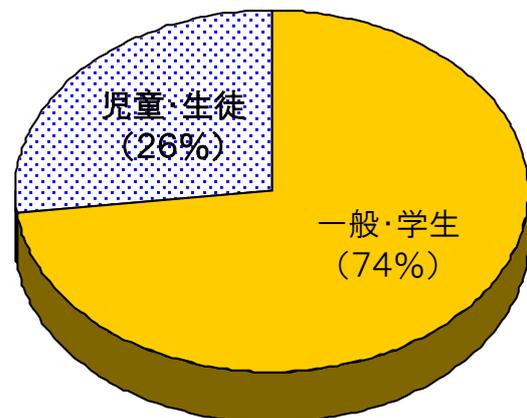
〔年度別・月別施設利用人数の推移〕

	平成10年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
4月	20,435	14,700	16,843	17,715	16,503	15,763	15,558	17,904
5月	15,848	19,768	19,252	18,615	18,720	19,897	18,418	19,390
6月	20,865	21,117	18,915	20,462	19,396	20,312	17,562	18,711
7月	15,670	20,900	18,202	19,089	21,013	18,176	18,443	18,766
8月	11,062	16,427	18,622	16,052	17,152	16,623	17,955	16,730
9月	14,431	18,464	17,016	17,357	17,658	17,671	19,581	20,009
10月	17,228	19,375	19,205	19,165	20,687	18,549	19,331	18,971
11月	12,340	15,791	15,515	14,680	15,418	14,931	15,543	14,187
12月	12,508	14,298	16,167	15,735	16,786	15,207	15,742	15,872
1月	11,255	15,675	16,020	16,525	16,410	13,663	15,757	15,842
2月	12,690	16,545	15,387	15,120	16,770	16,425	16,022	15,930
3月	14,181	17,912	17,132	19,257	17,513	20,274	18,746	20,434
合計	178,513	210,972	208,276	209,772	214,026	207,491	208,658	212,746

〔施設利用の構成比〕



〔施設利用者の構成比〕



市内学校一覧（平成22年4月1日現在）

（1）市立幼稚園

幼稚園名	園長名	所在地	電話番号
平方幼稚園	坂巻 政美	上尾市大字平方 1346-1	725-2008

（2）私立幼稚園

幼稚園名	園長名	所在地	電話番号
上尾幼稚園	谷川 恵哉	上尾市仲町 2-1-14	771-0703
上尾富士見幼稚園	秋山 徹	上尾市富士見 2-3-33	775-0517
上尾みずほ幼稚園	岩崎 利津子	上尾市大字原市 50-3	721-0210
つつじが丘幼稚園	青木 ひろ子	上尾市大字上野 1053-1	725-2622
尾山台幼稚園	増田 智子	上尾市大字瓦葺 2716	721-0468
原市文化幼稚園	稲田 碩哉	上尾市大字瓦葺 1032	721-1465
上尾寿幼稚園	島田 敦子	上尾市大字上 1521	772-2200
花園幼稚園	加藤 曙美	上尾市中妻 2-13-2	771-7050
上尾みどりが丘幼稚園	小林 くに子	上尾市緑丘 4-13-13	772-3727
西上尾しらぎく幼稚園	嶋根 あけみ	上尾市大字今泉 296	725-2227
上尾いずみ幼稚園	大澤 佑孔	上尾市大字堤崎 356-1	726-2476
上尾きたはら幼稚園	高村 千恵子	上尾市大字小敷谷 77-1	725-1470
つつみ幼稚園	新井 洋子	上尾市大字上 58-7	772-1115
妙巖寺幼稚園	織原 由美子	上尾市大字原市 977-2	721-0188
星野学園幼稚園	星野 由利子	上尾市大字小敷谷 845	725-1302
浅間台幼稚園	鈴木 茂	上尾市弁財 2-5-3	774-1046
双葉台幼稚園	武藤 ちよ子	上尾市大字川 207	781-4502
上尾寿第二幼稚園	畠中 茂	上尾市二ツ宮 1087	772-1100
カオル幼稚園	窪野 なつみ	上尾市藤波 4-125	786-8864
みやした幼稚園	田中 元三郎	上尾市西宮下 1-68	775-3556
ひかわ幼稚園	水口 久美子	上尾市二ツ宮 864	771-0744

〔教職員数・児童数・学級数は、平成21年5月1日現在
校長氏名・教頭氏名は、平成22年10月1日現在〕

(3) 小学校

学校名	校長	教頭	教職員数	児童数	学級数	所在地	電話番号
上尾小学校	飛田 政弘	真継 徹	40	725	25	上尾市仲町1-11-46	771-0067
中央小学校	永井 義美	升屋 好永	36	653	21	上尾市上町1-15-4	771-0256
大谷小学校	野崎 道男	木村 元昭	42	936	27	上尾市大字大谷本郷528	781-0120
平方小学校	坂巻 政美	深谷 桂治	28	442	15	上尾市大字平方1346-1	725-2070
大石小学校	堀越 洋子	土屋 馨 鈴木 薫	51	1,047	32	上尾市大字小泉745-1	781-0342
原市小学校	守 由和	栗原 正行	38	680	23	上尾市大字原市3508-1	721-1536
上平小学校	黒崎 宏司	中野 住衣	36	789	27	上尾市大字南102	771-1751
富士見小学校	強 瀬 誠	福島美智代	41	865	26	上尾市柏座4-3-8	771-0505
尾山台小学校	福島 智	小俣惠美子	25	360	13	上尾市大字瓦葺509-1	721-3400
東小学校 (向原分教室含む)	山崎 実	内田 高司	53	883	32	上尾市大字上尾村1171-2	773-2490
大石南小学校	細野 功	清水泰弘	34	458	17	上尾市大字畔吉1333	726-2655
平方東小学校	松本 一治	神田 誠	20	185	9	上尾市大字平方4354-2	725-2623
原市南小学校	青山 和幸	本郷 徳	30	627	19	上尾市大字原市3990	722-2100
鴨川小学校	内田 和子	大塚 明	24	401	13	上尾市西宮下4-400	775-6562
芝川小学校	講内 靖夫	杉浦みどり	32	591	18	上尾市大字久保180	773-2560
瓦葺小学校	高橋 陽子	菅野 隆	25	414	13	上尾市大字瓦葺2260	721-4618
今泉小学校	岸浪啓子	山田 明	32	439	19	上尾市大字今泉268	781-4318
西小学校	堀 喜久男	小淵 洋夫	32	464	15	上尾市今泉1-7-2	781-6567
東町小学校	吉田 秀一	清野 栄一	37	763	23	上尾市東町3-1947	775-6569
平方北小学校	原口一明	佐藤 洋	22	230	9	上尾市大字平方3657	726-2120
大石北小学校	田村 均	野本智子	43	888	28	上尾市井戸木4-23	775-4428
上平北小学校	谷口好男	佐藤 禎宏	17	204	8	上尾市大字南287	775-4427

(4) 中学校

〔教職員数・児童数・学級数は、平成22年5月1日現在
校長氏名・教頭氏名は、平成22年10月1日現在〕

学校名	校長氏名	教頭氏名	教職員数	生徒数	学級数	所在地	電話番号
上尾中学校	井川 隆	赤井嘉一 秋山正久	58	920	29	上尾市愛宕3-23-34	771-0129
太平中学校	山崎 泰宏	蛭間 重雄	27	429	13	上尾市大字小敷谷2-3	725-2026
大石中学校	曾我部延孝	飯塚 睦 松 永 彰	51	896	26	上尾市中妻4-19	772-2660
原市中学校	大宮 信行	野吾 清典	35	618	18	上尾市大字原市3479	721-0636
上平中学校	土屋 進	和栗 裕	41	634	21	上尾市大字菅谷121	771-1555
西中学校	向井 祥一	上野 明	38	515	19	上尾市大字今泉515	781-1541
東中学校	山下文孝	清水 昇	42	671	19	上尾市大字上尾村479	775-6566
東中学校 向原分校	山下 文孝	矢嶋 廣明	13	49	3	上尾市大字上尾宿2096	771-0064
大石南中学校	西倉 剛	森井 哲夫	23	329	9	上尾市大字小敷谷1105	726-0511
瓦葺中学校	神田 一美	新井 保	22	301	9	上尾市大字瓦葺163	722-2101
南中学校	菅田 泉	青木 正	31	506	15	上尾市大字大谷本郷124	781-2299
大谷中学校	長谷川 隆	島田 研吾	23	319	10	上尾市向山4-10	781-9080

(5) 高等学校

学 校 名	学 科	校長氏名	所 在 地	電話番号
県立上尾高等学校	普通科 商業科	熊倉 隆二	上尾市浅間台1-6-1	772-3322
県立上尾南高等学校	普通科	工藤由紀子	上尾市大字中新井585	781-3355
県立上尾鷹の台高等学校	普通科	大野 勝生	上尾市大字原市2800	722-1246
県立上尾橘高等学校	普通科 普通科情報コース	野島 一郎	上尾市大字平方2187-1	725-3725
県立上尾高等学校(定時制)	普通科	熊倉 隆二	上尾市浅間台1-6-1	772-3322
秀明英光高等学校	普通科	高田 貞明	上尾市大字上野1012	781-8821

(6) 特別支援学校

学 校 名	学 部	校長氏名	所 在 地	電話番号
県立上尾特別支援学校	小学部 中学部 高等部	坂本 隆	上尾市東町3-2009-3	774-9331
県立上尾かしの木 特別支援学校	小学部 中学部 高等部	中内 光輝	上尾市平塚1281-1	776-4601

(7) 大学

学 校 名	学部・学科		学長氏名	所 在 地	電話番号
聖学院大学	政治経済学部	政治経済学科 コミュニティ政策学科	阿久戸 光晴	上尾市 大字戸崎1-1	781-0925 (総務課)
	人文学部	欧米文化学科 日本文化学科			
	人間福祉学部	児童学科 人間福祉学科			

学校別在籍児童生徒数・学級数（平成22年5月1日現在）

上段：人数
下段：クラス数

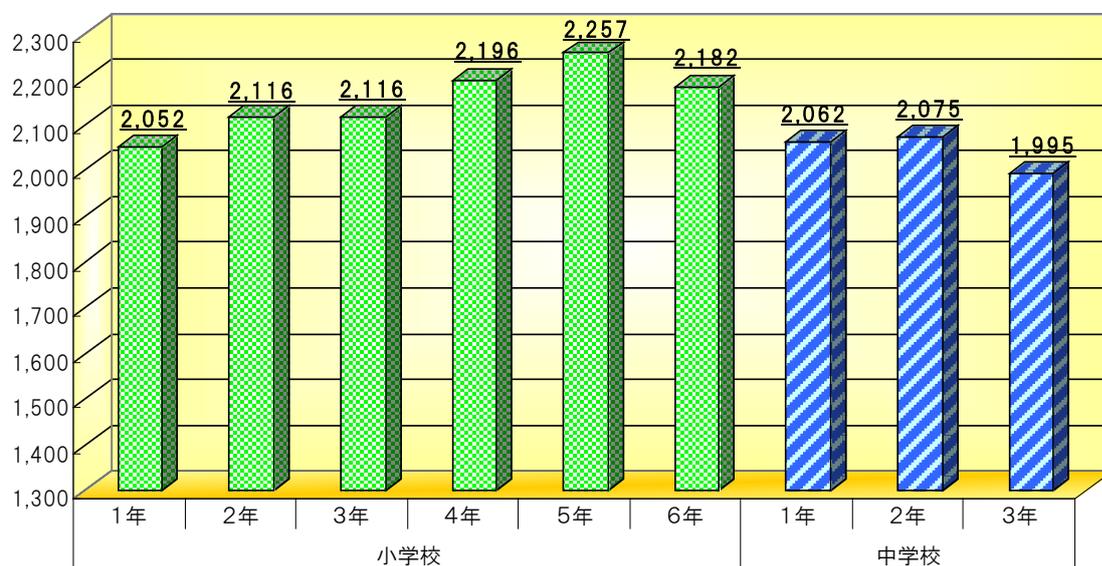
（1）小学校

学 校 名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援 学 級	学校計
上尾小学校	110人	124人	118人	111人	127人	112人	23人	725人
	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	25 <small>クラス</small>
中央小学校	115人	91人	98人	123人	116人	106人	4人	653人
	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	21 <small>クラス</small>
大谷小学校	141人	141人	153人	151人	194人	156人		936人
	5 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>		27 <small>クラス</small>
平方小学校	56人	75人	65人	86人	83人	77人		442人
	2 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>		15 <small>クラス</small>
大石小学校	146人	171人	166人	185人	210人	169人		1047人
	5 <small>クラス</small>	6 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	6 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>		32 <small>クラス</small>
原市小学校	99人	102人	116人	112人	122人	113人	16人	680人
	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	23 <small>クラス</small>
上平小学校	125人	117人	121人	132人	116人	163人	15人	789人
	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	27 <small>クラス</small>
富士見小学校	148人	158人	135人	153人	134人	137人		865人
	5 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>		26 <small>クラス</small>
尾山台小学校	67人	57人	61人	67人	55人	53人		360人
	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>		13 <small>クラス</small>				
東小学校	138人	136人	140人	168人	132人	143人	16人	873人
	5 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	30 <small>クラス</small>
東小学校 向原分教室				1人	6人	3人		10人
				1 <small>クラス</small>		1 <small>クラス</small>		2 <small>クラス</small>
大石南小学校	55人	72人	83人	70人	89人	77人	12人	458人
	2 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	17 <small>クラス</small>
平方東小学校	38人	33人	25人	22人	30人	29人	8人	185人
	2 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	9 <small>クラス</small>				
原市南小学校	104人	92人	118人	107人	109人	97人		627人
	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>		19 <small>クラス</small>				
鴨川小学校	50人	61人	64人	68人	74人	84人		401人
	2 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>		13 <small>クラス</small>				
芝川小学校	93人	85人	114人	100人	93人	106人		591人
	3 <small>クラス</small>		18 <small>クラス</small>					
瓦葺小学校	98人	68人	67人	61人	64人	56人		414人
	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>		13 <small>クラス</small>				
今泉小学校	67人	77人	65人	56人	83人	64人	27人	439人
	3 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	19 <small>クラス</small>
西小学校	68人	115人	73人	74人	56人	78人		464人
	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>		15 <small>クラス</small>
東町小学校	116人	127人	118人	134人	131人	137人		763人
	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	3 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>		23 <small>クラス</small>
平方北小学校	33人	34人	47人	43人	35人	38人		230人
	1 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>		9 <small>クラス</small>
大石北小学校	152人	134人	136人	139人	169人	154人	4人	888人
	5 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	5 <small>クラス</small>	4 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	28 <small>クラス</small>
上平北小学校	33人	46人	33人	33人	29人	30人		204人
	2 <small>クラス</small>	2 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>	1 <small>クラス</small>		8 <small>クラス</small>
総合計	2,052人	2,116人	2,116人	2,196人	2,257人	2,182人	125人	13,044人
	74 <small>クラス</small>	75 <small>クラス</small>	62 <small>クラス</small>	66 <small>クラス</small>	68 <small>クラス</small>	64 <small>クラス</small>	23 <small>クラス</small>	432 <small>クラス</small>

〔上段：人数
下段：クラス数〕

(2) 中学校

学校名	第1学年	第2学年	第3学年	特別支援級	学校計
上尾中学校	286 人	295 人	311 人	28 人	920 人
	9 クラス	8 クラス	8 クラス	4 クラス	29 クラス
太平中学校	136 人	156 人	137 人		429 人
	5 クラス	4 クラス	4 クラス		13 クラス
大石中学校	318 人	281 人	297 人		896 人
	10 クラス	8 クラス	8 クラス		26 クラス
原市中学校	215 人	209 人	194 人		618 人
	7 クラス	6 クラス	5 クラス		18 クラス
上平中学校	221 人	216 人	192 人	14 人	643 人
	7 クラス	6 クラス	5 クラス	3 クラス	21 クラス
西中学校	163 人	167 人	163 人	22 人	515 人
	9 クラス	9 クラス	4 クラス	4 クラス	19 クラス
東中学校	216 人	234 人	221 人		671 人
	7 クラス	6 クラス	6 クラス		19 クラス
東向原分校	6 人	18 人	25 人		49 人
	1 クラス	2 クラス	3 クラス		6 クラス
大石南中学校	93 人	116 人	115 人		329 人
	3 クラス	3 クラス	3 クラス		9 クラス
瓦葺中学校	128 人	93 人	80 人		301 人
	4 クラス	3 クラス	2 クラス		9 クラス
南中学校	150 人	193 人	163 人		506 人
	5 クラス	5 クラス	5 クラス		15 クラス
大谷中学校	125 人	97 人	97 人		319 人
	4 クラス	3 クラス	3 クラス		10 クラス
総合計	2,062 人	2,075 人	1,995 人	64 人	6,196 人
	67 クラス	59 クラス	57 クラス	11 クラス	194 クラス



学校別在籍児童生徒数・学級数推計（学年進行による推計）

（１）小学校

〔 上段：人数
下段：クラス数 〕

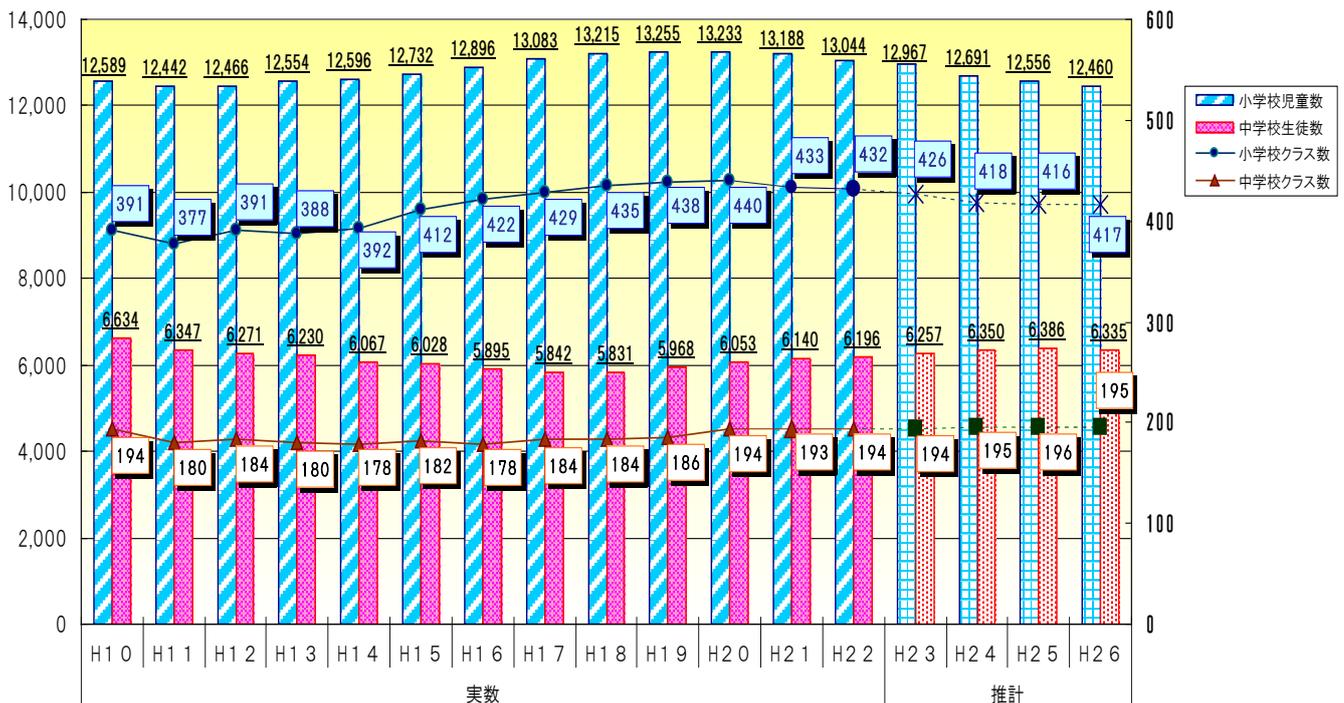
学 校 名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
上尾小学校	725 人	719 人	685 人	687 人	663 人	657 人
	普通22・特別支援3 26 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	23 ｸﾗｽ
中央小学校	653 人	648 人	631 人	598 人	603 人	631 人
	普通20・特別支援1 22 ｸﾗｽ	21 ｸﾗｽ	19 ｸﾗｽ	20 ｸﾗｽ	21 ｸﾗｽ	21 ｸﾗｽ
大谷小学校	936 人	929 人	873 人	862 人	857 人	843 人
	27 ｸﾗｽ	27 ｸﾗｽ	26 ｸﾗｽ	26 ｸﾗｽ	26 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ
平方小学校	442 人	441 人	422 人	413 人	408 人	386 人
	15 ｸﾗｽ	15 ｸﾗｽ	14 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ
大石小学校	1,047 人	1,028 人	982 人	971 人	968 人	964 人
	32 ｸﾗｽ	31 ｸﾗｽ	29 ｸﾗｽ	29 ｸﾗｽ	29 ｸﾗｽ	28 ｸﾗｽ
原市小学校	680 人	674 人	635 人	636 人	630 人	630 人
	普通20・特別支援3 23 ｸﾗｽ	22 ｸﾗｽ	22 ｸﾗｽ	23 ｸﾗｽ	23 ｸﾗｽ	23 ｸﾗｽ
上平小学校	789 人	766 人	771 人	759 人	745 人	734 人
	普通24・特別支援3 26 ｸﾗｽ	27 ｸﾗｽ	26 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ
富士見小学校	865 人	860 人	854 人	831 人	819 人	781 人
	26 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ
尾山台小学校	360 人	369 人	371 人	370 人	362 人	366 人
	13 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ
東小学校	873 人	853 人	845 人	813 人	803 人	789 人
	普通27・特別支援3 29 ｸﾗｽ	28 ｸﾗｽ	28 ｸﾗｽ	28 ｸﾗｽ	28 ｸﾗｽ	27 ｸﾗｽ
東小学校 向原分教室	10 人					
	2 ｸﾗｽ					
大石南小学校	458 人	460 人	416 人	403 人	381 人	366 人
	普通15・特別支援2 17 ｸﾗｽ	16 ｸﾗｽ	15 ｸﾗｽ	14 ｸﾗｽ	14 ｸﾗｽ	14 ｸﾗｽ
平方東小学校	185 人	189 人	195 人	207 人	221 人	222 人
	普通8・特別支援2 9 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ
原市南小学校	627 人	622 人	611 人	595 人	566 人	557 人
	19 ｸﾗｽ	19 ｸﾗｽ	18 ｸﾗｽ	18 ｸﾗｽ	18 ｸﾗｽ	18 ｸﾗｽ
鴨川小学校	401 人	372 人	364 人	346 人	350 人	342 人
	13 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ
芝川小学校	591 人	589 人	617 人	615 人	616 人	614 人
	18 ｸﾗｽ	19 ｸﾗｽ	20 ｸﾗｽ	19 ｸﾗｽ	20 ｸﾗｽ	20 ｸﾗｽ
瓦葺小学校	414 人	417 人	433 人	452 人	471 人	486 人
	13 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	14 ｸﾗｽ	15 ｸﾗｽ	15 ｸﾗｽ	15 ｸﾗｽ
今泉小学校	439 人	440 人	426 人	445 人	441 人	419 人
	普通15・特別支援4 18 ｸﾗｽ	17 ｸﾗｽ	18 ｸﾗｽ	17 ｸﾗｽ	16 ｸﾗｽ	16 ｸﾗｽ
西小学校	464 人	448 人	440 人	417 人	402 人	335 人
	15 ｸﾗｽ	14 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	13 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ
東町小学校	763 人	769 人	775 人	775 人	785 人	793 人
	23 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ	24 ｸﾗｽ
平方北小学校	230 人	229 人	240 人	250 人	249 人	252 人
	9 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ
大石北小学校	888 人	863 人	812 人	804 人	814 人	813 人
	普通27・特別支援1 27 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ
上平北小学校	204 人	228 人	245 人	246 人	238 人	234 人
	8 ｸﾗｽ	8 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ	10 ｸﾗｽ	9 ｸﾗｽ
総合計	13,044 人	12,913 人	12,643 人	12,495 人	12,392 人	12,214 人
	普通408・特別支援22 426 ｸﾗｽ	414 ｸﾗｽ	411 ｸﾗｽ	412 ｸﾗｽ	405 ｸﾗｽ	405 ｸﾗｽ

(2) 中学校

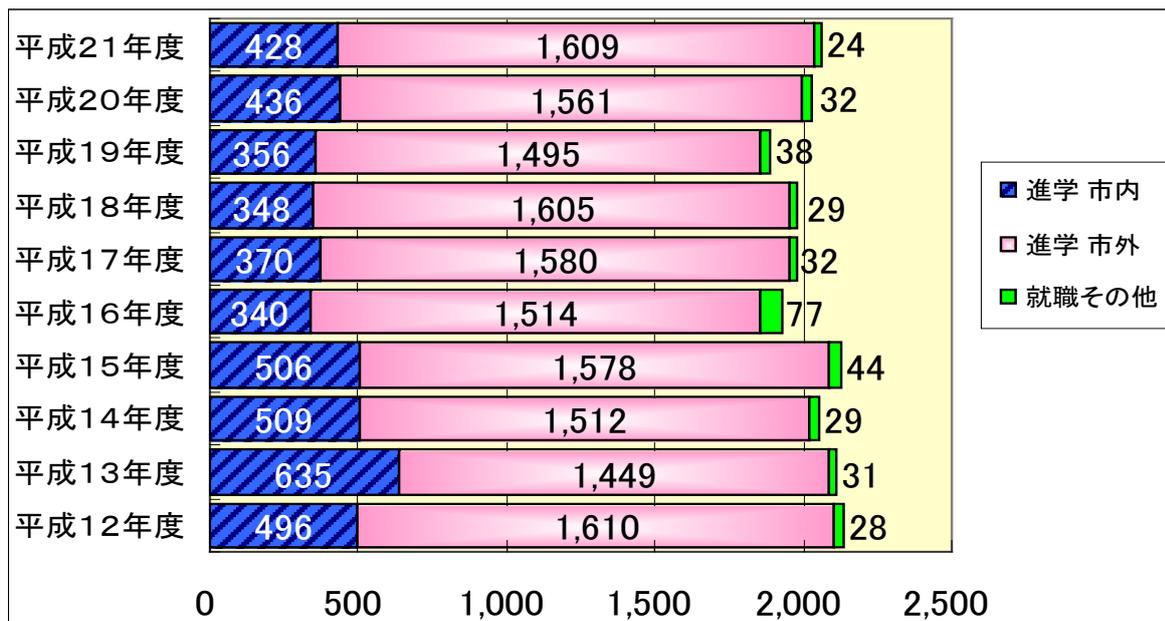
学校名	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度	平成26年度
上尾中学校	920人 普通25・特別支援4	899人 29人	923人 30人	969人 30人	966人 30人	936人 30人
太平中学校	429人 13人	416人 12人	386人 12人	382人 12人	375人 12人	368人 11人
大石中学校	896人 26人	913人 26人	995人 27人	994人 28人	980人 28人	923人 26人
原市中学校	618人 18人	629人 19人	637人 19人	628人 19人	646人 19人	615人 18人
上平中学校	644人 普通19・特別支援2	721人 24人	709人 23人	724人 24人	694人 23人	715人 22人
西中学校	515人 普通15・特別支援4	531人 20人	529人 19人	558人 20人	562人 20人	625人 21人
東中学校	671人 19人	673人 19人	651人 19人	672人 20人	662人 19人	655人 19人
東中学校 向原分校	49人 6人					
大石南中学校	329人 9人	307人 9人	292人 10人	277人 9人	292人 10人	290人 9人
瓦葺中学校	301人 9人	328人 11人	350人 11人	347人 10人	362人 11人	368人 12人
南中学校	506人 15人	510人 15人	493人 15人	486人 15人	474人 14人	435人 13人
大谷中学校	319人 10人	355人 12人	421人 13人	414人 13人	394人 12人	353人 10人
総合計	6,196人 普通183・特別支援11	6,282人 196人	6,386人 198人	6,451人 200人	6,407人 198人	6,283人 191人

備考1 平成22年度以降の推計について、東小学校向原分教室と東中学校向原分校は推計不能のため除く。

備考2 小学校1・2年生は30人程度学級及び35人学級、中学校1年生は30人程度学級及び38人学級、
その他は40人学級として学級数を算出。



中学校卒業後の進路



小・中学校児童生徒体格一覧（平成21年度）

◎ 小学校

		身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)	
		市平均	県平均	市平均	県平均	市平均	県平均
第1学年	男子	116.6	116.8	21.1	21.4	64.7	65.0
	女子	115.9	116.1	20.8	21.1	64.4	64.6
第2学年	男子	122.4	123.0	23.7	24.4	67.5	67.8
	女子	121.5	121.6	23.2	23.5	66.9	67.2
第3学年	男子	127.9	128.4	26.6	27.4	70.0	70.5
	女子	127.7	127.7	26.6	26.7	70.0	69.9
第4学年	男子	133.5	133.8	30.2	31.0	72.8	72.8
	女子	133.2	133.4	29.5	29.9	72.7	72.5
第5学年	男子	138.7	138.7	33.5	33.9	74.8	74.8
	女子	140.0	140.7	33.6	34.9	75.8	76.1
第6学年	男子	144.9	145.7	37.5	38.4	77.4	77.8
	女子	146.7	145.9	38.3	38.0	79.2	78.6

◎ 中学校

		身長(cm)		体重(kg)		座高(cm)	
		市平均	県平均	市平均	県平均	市平均	県平均
第1学年	男子	152.0	152.3	43.5	43.7	81.2	80.8
	女子	151.8	151.9	43.2	43.5	82.2	81.9
第2学年	男子	160.0	159.6	48.7	48.6	85.2	84.5
	女子	154.9	154.9	47.3	47.0	83.6	83.5
第3学年	男子	165.1	165.3	53.9	54.1	88.2	88.0
	女子	156.8	156.7	50.2	49.9	84.8	84.6

教職員の状況

(1) 男女別職員数 (平成22年 5月1日現在)

職名	性別	小学校	中学校	計
校長	男性	18	11	29
	女性	4	0	4
	合計	22	11	33
教頭	男性	19	14	33
	女性	5	0	5
	合計	24	14	38
教諭	男性	177	180	357
	女性	348	144	492
	合計	525	324	849
助教諭	男性	4	0	4
	女性	9	0	9
	合計	13	0	13
養護教諭	男性	0	0	0
	女性	30	16	46
	合計	30	16	46
栄養教諭	男性	0	0	0
	女性	4	1	5
	合計	4	1	5
事務職員	男性	7	9	16
	女性	18	5	23
	合計	25	14	39
学校栄養職員	男性	0	0	0
	女性	10	2	12
	合計	10	2	12
県費負担教職員合計	男性	225	214	439
	女性	428	168	596
	合計	653	382	1,035

職名	性別	小学校	中学校	計
事務職員	男性	2	0	2
	女性	7	0	7
	合計	9	0	9
用務員	男性	1	2	3
	女性	3	0	3
	合計	4	2	6
給食調理員	男性	0	0	0
	女性	45	0	45
	合計	45	0	45
特別支援学級補助員	男性	2	0	2
	女性	5	0	5
	合計	7	0	7
30人程度学級教員	男性	4	4	8
	女性	8	8	16
	合計	12	12	24
市費負担教職員合計	男性	9	6	15
	女性	68	8	76
	合計	77	14	91

		小学校	中学校	合計
教職員総合計	男性	234	220	454
	女性	496	176	672
	合計	730	396	1,126

あなたにほんきをあくるまち



上尾市